



リノベーションにより蘇った「れびすや」
戦後まもなく建てられ、中心市街地で菓子屋などを営んできたれびすや。近年、ゲストハウス・シェアキッチンとしてリノベーションされ、取り壊しを免れた。

1. 文化財保存活用区域／候補区域の設定

(1) 文化財保存活用区域とは

文化財保存活用区域について、「文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画・保存活用計画の策定等に関する指針」（文化庁、平成 31 年（2019）3 月（最終変更：令和 3 年（2021）6 月）では以下のように示されています。

文化財保存活用区域とは、文化財が特定の地区に集中している場合に、その周辺環境を含め当該文化財（群）を核として文化的な空間を創出するための計画区域である。多様な文化財が集中する区域を設定して保存・活用を図ることで、魅力的な空間の創出につながることが期待される。

つまり、文化財群の価値／ストーリーのみを前提に設定される区域ではなく、文化財（群）の保存・活用に向けた取組みを積極的に展開するための計画区域といえます。そうしたことから、文化財保存活用区域の設定にあたっては、魅力的な空間の創出を目的に、特定の方針のもとで、今後、施策・事業を重点的に講ずる区域であることが求められます。

(2) 本計画における設定の考え方

本計画では、基本方針 2 に掲げた「文化財を伝える・知る・楽しむ持続可能なしなげづくり

を推進」について、文化財が集中している地域において効果的に展開するため、文化財保存活用区域を設定することとします。そのため、以下に示す1つ以上の基準に合致するもののうち、本計画期間中に重点的に取り組む地域を文化財保存活用区域を設定することとします。

- 文化財を主たる資源とした観光地区となっており、整備等の施策・取組みを通じて一層の観光誘客効果等が期待できるとともに、保存と活用の効果的な循環を生み出しうる区域
- 地域に広がる文化財群を活かし、まちづくりの推進が期待される地域
- 文化財集中地区として大規模修理や防災事業などの計画的・戦略的な実施と文化財関連の取組みのまちづくりへの活用が期待される地域

なお、これらの区域は、本計画期間において重点的に事業を展開する区域であり、取組みの方針や内容と対応した区域になります。そのため、地域の歴史文化の特徴（地形的特徴や文化財分布等）をすべて反映させたものとはなっていないことには留意が必要です。そのため、次期計画期間以降における文化財保存活用区域の拡張・変更等も想定し、一部エリアにおいては、「文化財保存活用区域」の外側に、地域の歴史文化の特徴を広く含んでいるエリアとして「歴史文化の特徴を踏まえた地域的まとまり」を設定します。

(3) 本計画における文化財保存活用区域／候補区域

(2) における考え方にに基づき、本計画における文化財保存活用区域及び候補区域を以下のよう

に定めます（図8-1）。

文化財保存活用区域（6区域）

- | | |
|---------------|-------------|
| 昇仙峡エリア（区域1） | 古府中エリア（区域2） |
| 甲府城下町エリア（区域3） | 里垣エリア（区域4） |
| 湯村エリア（区域5） | 鎌田エリア（区域6） |

文化財保存活用候補区域（2区域）

- | | |
|----------|--------|
| 天神山古墳エリア | 右左口エリア |
|----------|--------|

2. 文化財保存活用区域における課題と方針

前節で掲げた文化財保存活用区域について、各エリアの概要、文化財の保存・活用に関する課題〔長期的〕、第1次計画期間における課題と方針などについて116～133頁に整理します。また、文化財保存活用候補区域についても、各エリアの概要、文化財の保存・活用に関する課題〔長期的〕、今後に向けた方針について134～135頁に整理します。

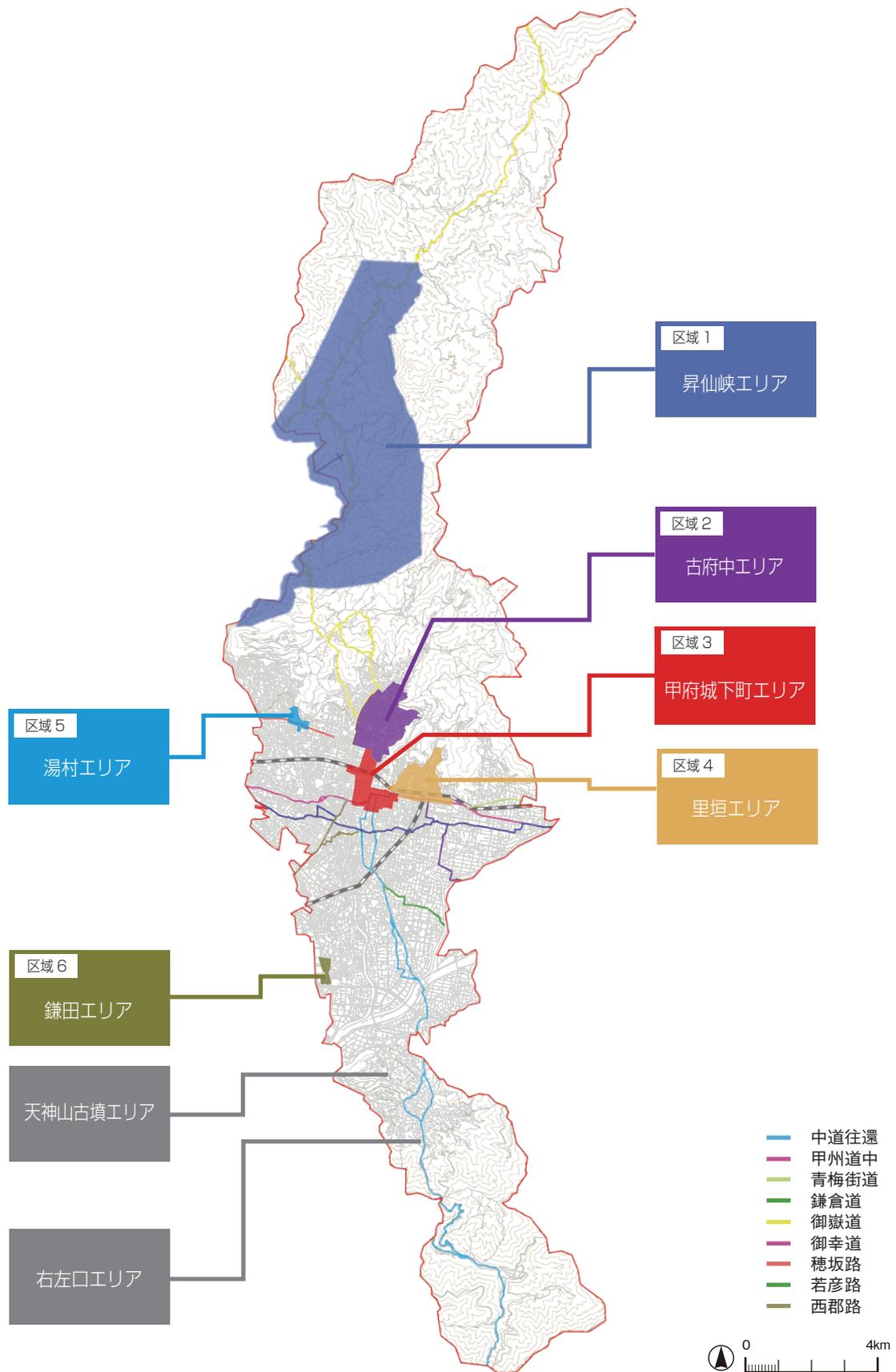


図 8 - 1 文化財保存活用区域／候補区域の位置

昇仙峡エリア

区域 1

近世以前には金峰信仰・水晶採掘の地として発展してきました。また、御嶽昇仙峡の国名勝指定（大正 12 年（1923）／昭和 28 年（1953）に特別名勝）や「日本新八景」における日本二十五勝（渓谷）選出（昭和 2 年（1927））などを通じて、景勝地としても広く認知されるようになり、山梨県を代表する観光地のひとつとなっています。令和 2 年度（2020）に日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡～水晶の鼓動が導いた信仰と技、そして先進技術へ～」に認定され、地域活性化計画に基づく取組みが進められています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望

課 題	[保存] <input type="checkbox"/> 御嶽昇仙峡に関する文化財調査の実施（水晶採掘から産業化に至る過程／金峰山信仰（御嶽信仰）に関する各種調査、地元産水晶・水晶製品の所蔵者調査等） <input type="checkbox"/> 特別名勝御嶽昇仙峡の保存活用計画等の必要性（及びマネジメント体制全般の諸課題） 【例】名勝指定地内及び隣接地における景観形成上の諸課題（店舗意匠、周遊路等） <input type="checkbox"/> 地域にかかる多様な保護措置（国立公園／エコパーク／日本遺産等）の連携が不足 <input type="checkbox"/> 黒平地区等の過疎高齢化（民俗芸能の伝承・生活文化の継承、集落の消滅、歴史的な道の消滅等）
	[活用] <input type="checkbox"/> エリア全体の価値の発信（インタープリテーション）が不十分であり、見どころがわかりにくい <input type="checkbox"/> 地域全体を一体的に見せるための手法が欠如しており、回遊性向上につながっていない <input type="checkbox"/> 当該地域におけるボルダリング等のスポーツアクティビティ需要が拡大するなかで、文化財保存とのバランスが検討されないまま、無秩序な活用が進行 <input type="checkbox"/> 甲府の水源としての PR 不足
目 標	<input type="checkbox"/> 昇仙峡地域活性化推進協議会を中心におこなわれる日本遺産の保存・活用に向けた取組みを昇仙峡エリアの実施事業の要とし、観光コンテンツとしての魅力拡大や回遊性の向上に資する取組みを推進することで、昇仙峡エリアの魅力拡充と交流人口の拡大を目指します。

第 1 次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課 題	1. 日本遺産を核とした地域全体を一体的に見せるための価値発信（インタープリテーション）手法の整備と観光振興 3. 国立公園／エコパーク／日本遺産などを活かした適切な文化財保存・活用環境の構築 4. 民俗芸能の伝承・生活文化の継承・記録作成等の強化
方 針	1. 日本遺産地域活性化計画等に基づく整備・活用の推進 2. 多様な施策が展開されるなかでの効果的な連携の推進 3. 継承の危機に瀕する無形の文化財の記録作成等の推進、継承に向けた多様な支援の実施

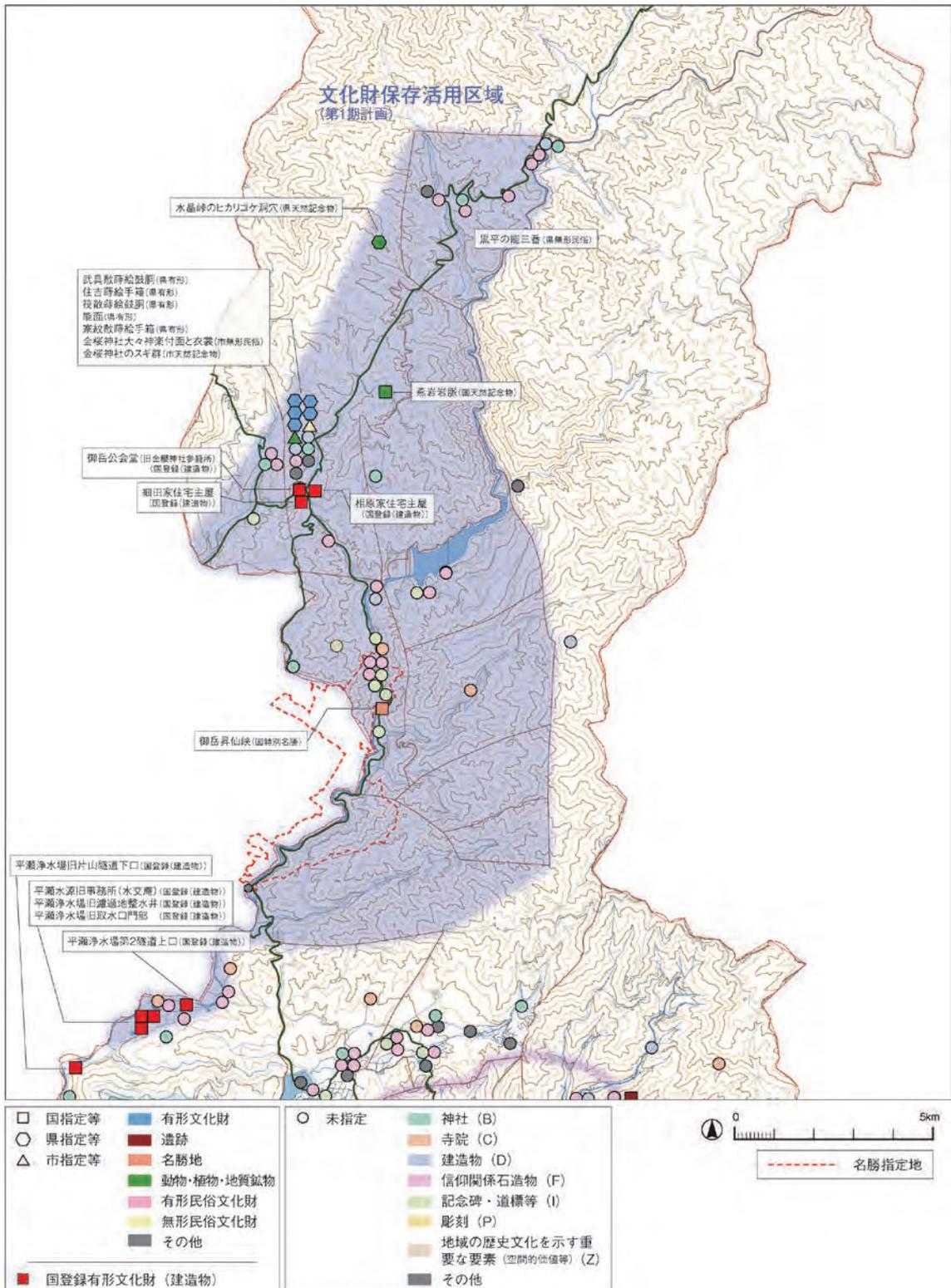


図8-2 文化財保存活用区域範囲図 (昇仙峡エリア)

古府中エリア

区域 2

武田氏館跡（国史跡）や武田神社を擁する古府中エリアは、市内を代表する観光拠点地域です。平成 31 年（2019）にはこれらに隣接する旧堀田古城園の修理事業が完了し、あわせて、敷地内に甲府市武田氏館跡歴史館（信玄ミュージアム）も整備されました。さらに令和 2 年度（2020）には旧堀田古城園が国の有形文化財へ登録されました。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [エリアの「地域的まとまり」全体]

課 題	[保存]
	<input type="checkbox"/> 市内有数の文化財密集地域でありながら、保存・活用体制が不足
	<input type="checkbox"/> 効果的なゾーニングを通じた自然・歴史環境の保存・活用の推進（計画運用等の実質化）
	<input type="checkbox"/> 風致地区等の都市計画制度との積極的な連携が不足
課 題	<input type="checkbox"/> 武田氏館跡（国史跡）における整備の目的／最終形態があいまいであり、地域づくりとしてのビジョンが不十分
	[活用]
	<input type="checkbox"/> エリアの動線計画等が曖昧であり、甲府市武田氏館跡歴史館を拠点とした武田通り沿いの回遊性が欠如
	<input type="checkbox"/> 武田氏館跡と周辺の関連する文化財を結びつける視点が顕在化しておらず、要素を結びつけ、人を動かすしかけが欠如
課 題	<input type="checkbox"/> 文化財「+ a」の魅力形成が不足しており、「歴史好き」以外の来訪者層に対する訴求力が低い
	<input type="checkbox"/> エリアを眺望するビューポイントの整備活用が不十分
	[共通]
	<input type="checkbox"/> 地域の文化財・自然保護推進組織の支援
目 標	<input type="checkbox"/> 武田氏の栄枯盛衰を五感で堪能できるコンテンツの整備を通じて回遊性を向上させ、観光客・地域住民が歩いて楽しめる歴史文化エリアを形成します。

第 1 次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課 題	1. 武田氏館跡の整備をきっかけとした事業展開が限定的であり、整備の目的／最終形態を見定めた武田氏館跡の保存整備の実施が必要
	2. 既存サインを活かしたマップ作成や多様なコンテンツ造成を通じた観光客の回遊性強化
	3. エリア全体をマネジメントする地域の組織づくり
方 針	1. 『史跡武田氏館跡整備基本構想』『史跡武田氏館跡第 3 次整備基本計画』に基づく武田氏館跡の保存・活用の取組みの継続的な推進と整備後の多様な活用方策の実現
	2. 観光拠点地域として、甲府市武田氏館跡歴史館を回遊拠点としたまちあるきに資するしかけづくりの推進
	3. 文化財の保存・活用に資するエリアマネジメント体制の確立

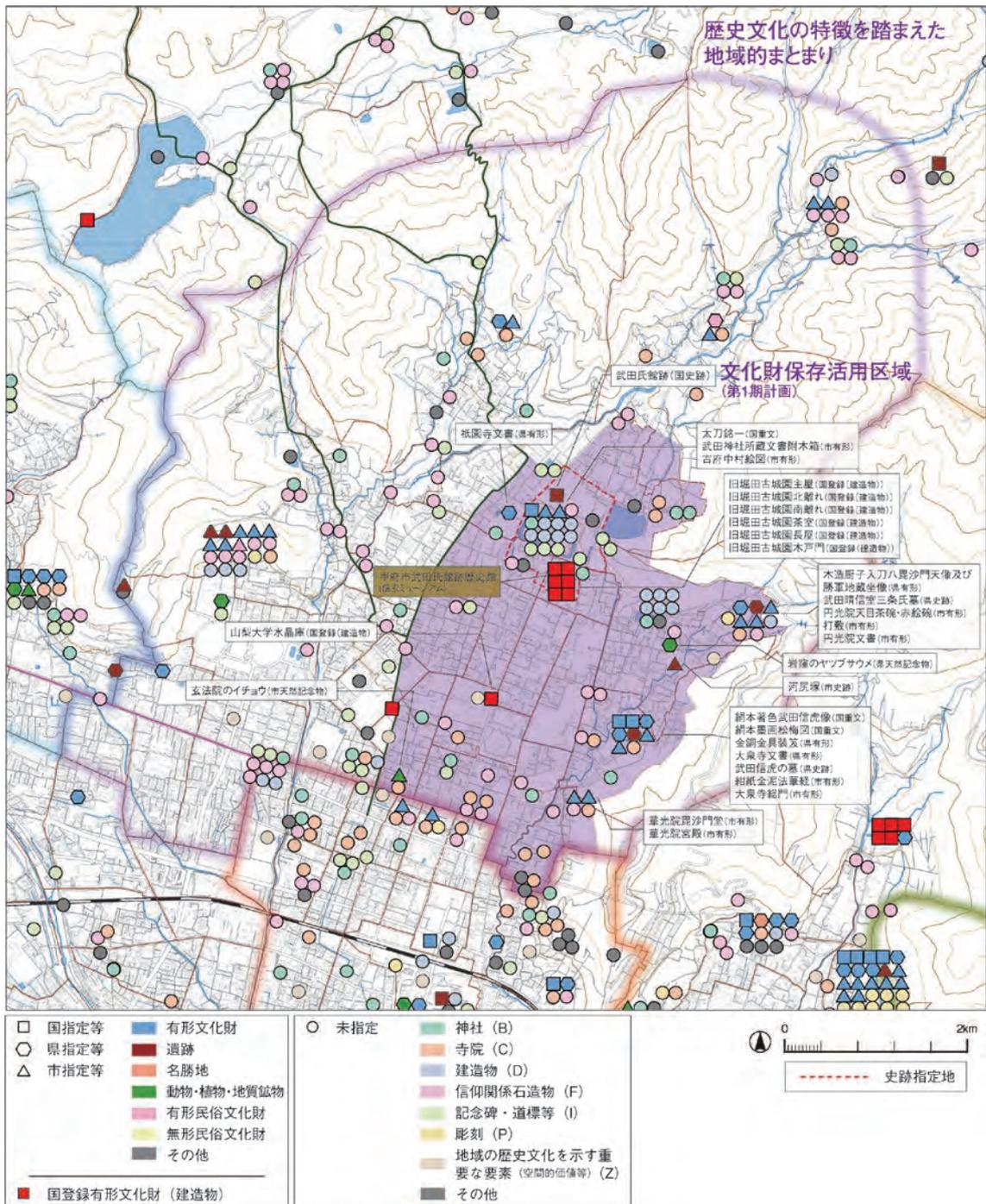


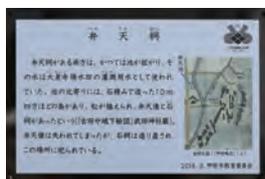
図8-3 文化財保存活用区域範囲図(古府中エリア)

古府中エリア／甲府城下町エリアにおけるサイン等の整備状況

甲府市中心部に位置する古府中エリア／甲府城下町エリアは、本市を代表する観光拠点地域であり、すでに様々なサイン整備等が実施されてきました。また、近年では「こうふ開府 500 年」(2019)・信玄公生誕 500 年」(2021) 等に向けた取組みを通じて、その充実が図られています。

今後はこれらを有効に活用するとともに、その更新等を通じてデザインの統一などはかり、観光地としての統一感、地域ブランドの創出等につなげていくことが求められます。また、多言語表記はほとんどなされていないことから、『甲府市観光振興基本計画』が掲げるインバウンド誘客強化を実現するためには、「文化財の英語解説のあり方について」(文化庁・観光庁、2016)や『文化財の多言語化ハンドブック』(文化庁、2019)などを活用し、記載内容の検討も含めた整備施策にも努める必要があります。

なお、ここでは、今後に向けた基礎資料として、中心市街地における既存サインの種類と分布を整理します。



1 こうふ開府 500 年記念事業で設置。古府中エリアの主たる文化財を対象に整備。



2 武田氏館跡周辺の屋敷跡を示すことを目的に設置 (古府中エリア)。



3 2 と対をなすサイン。絵図と対応させ、地図に屋敷跡などの情報を記載。



4 「古の道」(古府中エリア～甲府城跡：南北に延びる)として整備された道沿いに設置。



5 こうふ開府 500 年記念事業で古府中エリアに整備された行き先案内サイン。



6 「北山野道」(甲府市を東西に横断)として整備された道沿いに設置 (道全体の案内)。



7 「北山野道」(甲府市を東西に横断)として整備された道沿いに設置。主要な文化財の解説。



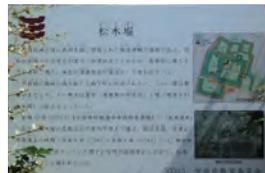
8 甲府城下東側の歴史的な道筋に設置。絵図とともに通り・町の由来などについて解説する。



9 国史跡甲府城跡内に設置された舞鶴城公園の案内サイン。



10 国史跡武田氏館跡内に設置された遺構に関する解説サイン。



11 国史跡武田氏館跡内に設置された遺構に関する解説サイン。



12 甲府駅周辺に設置された案内サイン。



13 甲府駅周辺に設置された案内サイン。



14 町ごとに設置された案内サイン。側面に町の由来を記す (一部地域のみ残存)。

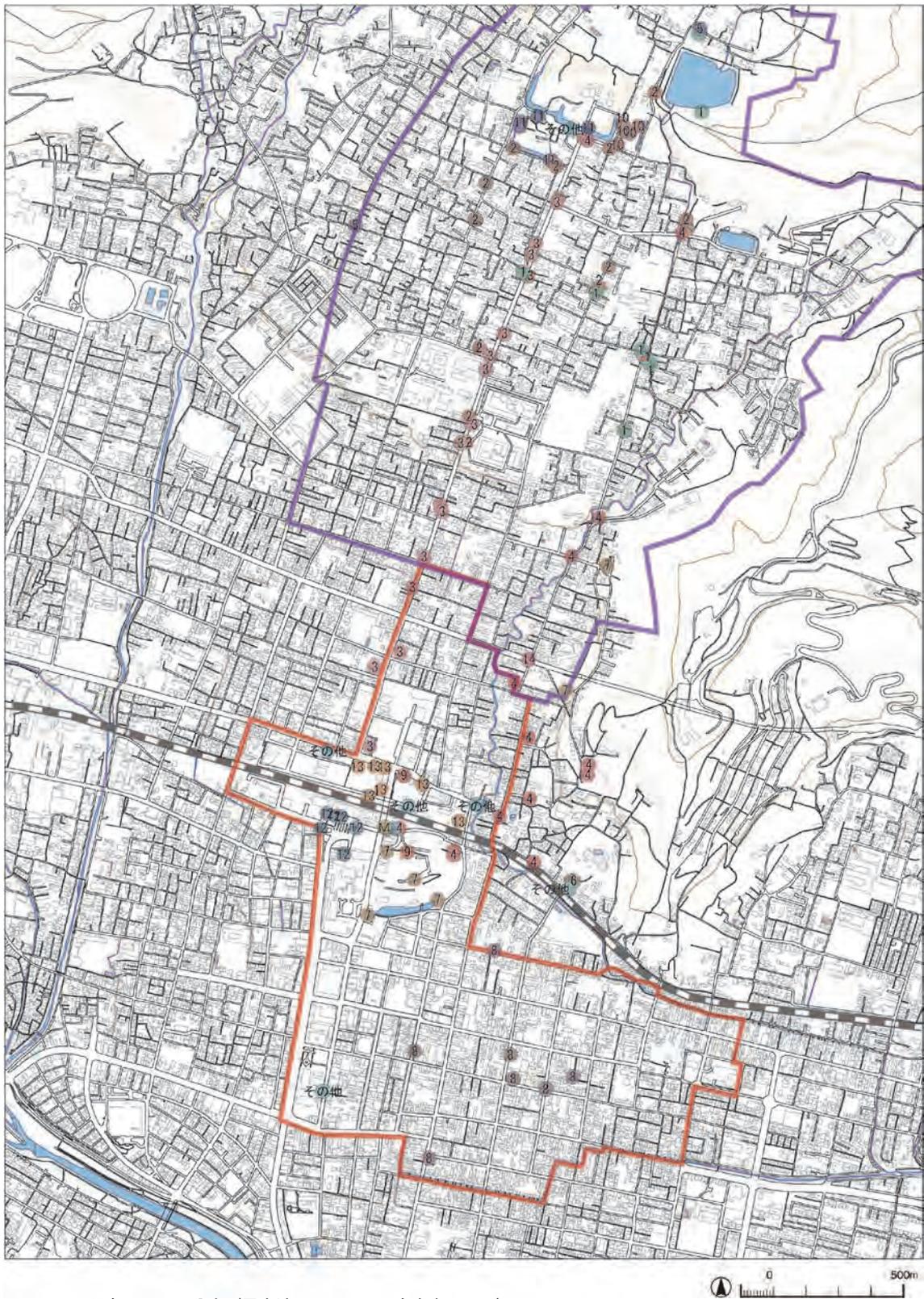


図8-4 既存サインの分布（甲府城下町エリア・古府中エリア）

甲府城下町エリア

区域 3

甲府城跡（国史跡：舞鶴城公園）のほか、近世城下町に由来する諸寺院や墓などが多く立地する地域であり、近世に由来する通りの名称も受け継がれています。また、近代以降も山梨・甲府の政治、経済、文化の中心であり、多くの近代建築が保存されています。現在、城下町の歴史文化を活かした市街地活性化、回遊性向上のための計画策定と具体的な取組みが進められています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [エリアの「地域的まとまり」全体]

課 題	[保存]
	<input type="checkbox"/> 近世城下町／近代に関連する未指定文化財（墓石等）の保存・活用の推進
	<input type="checkbox"/> 甲府城跡（国史跡）以外の文化財（近代等）の価値認識・活用意識が希薄
	<input type="checkbox"/> 『史跡甲府城跡保存活用計画』『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づく甲府城跡の保存整備、維持管理に関する諸課題への継続的対応
	<input type="checkbox"/> 歴史文化の特徴を踏まえた都市計画・景観形成施策の推進
	<input type="checkbox"/> 旧地名等、城下町に関連する文化の継承
	[活用]
	<input type="checkbox"/> 近世城下町としての認知が不足しており、その発信と視覚化が課題
	<input type="checkbox"/> 甲府城のコンテンツとしての魅力（訪れたいくなるしかけ）の不足
	<input type="checkbox"/> まちなかを回遊させるしかけ・コンテンツ形成が少なく、地域の回遊性が低い
<input type="checkbox"/> 時間の重層性に根ざした中心市街地活性化／魅力発信という視点が弱い	
<input type="checkbox"/> 甲府城跡の魅力向上（甲府城の石垣保存が価値の発信に結びついていない）	
目 標	<input type="checkbox"/> 近世城下町の由来する地名や通りの名称など、甲府城下町の歴史文化を伝える有形・無形の文化財の保存・活用を推進し、地域の魅力向上につなげるとともに、地域住民・交流人口（観光客等）の回遊性向上につながる取組みを進めていきます。

第1次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課 題	1. 甲府城跡の保存・活用に関する取組みの計画的・継続的な実施
	2. 市街地活性化事業との連携による歴史資源を活かしたまちづくりの強化
	3. 中心市街地の店舗等の歴史文化に関する調査の実施（資料収集等を含む）と成果活用
	4. 回遊性を高めるためのコンテンツ整備・環境整備の実施とこれらを継続的に活用できる体制構築
方 針	1. 『史跡甲府城跡保存活用計画』『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づく甲府城跡の保存・活用の取組みの継続的な推進
	2. 『甲府城周辺地域活性化基本計画／実施計画』『小江戸甲府 城下町整備プラン』に基づく甲府城跡を核とした市街地整備、まちづくりの着実な推進
	3. 近世以降の時間の重層性を顕在化させるための調査・資料収集の推進
	4. サイン整備やマップ作成、まちあるきコンテンツの形成等、城下町全体を五感で体感したり、歩いて発見できるしかけづくり・環境整備の推進（近代建築等の活用を含む）

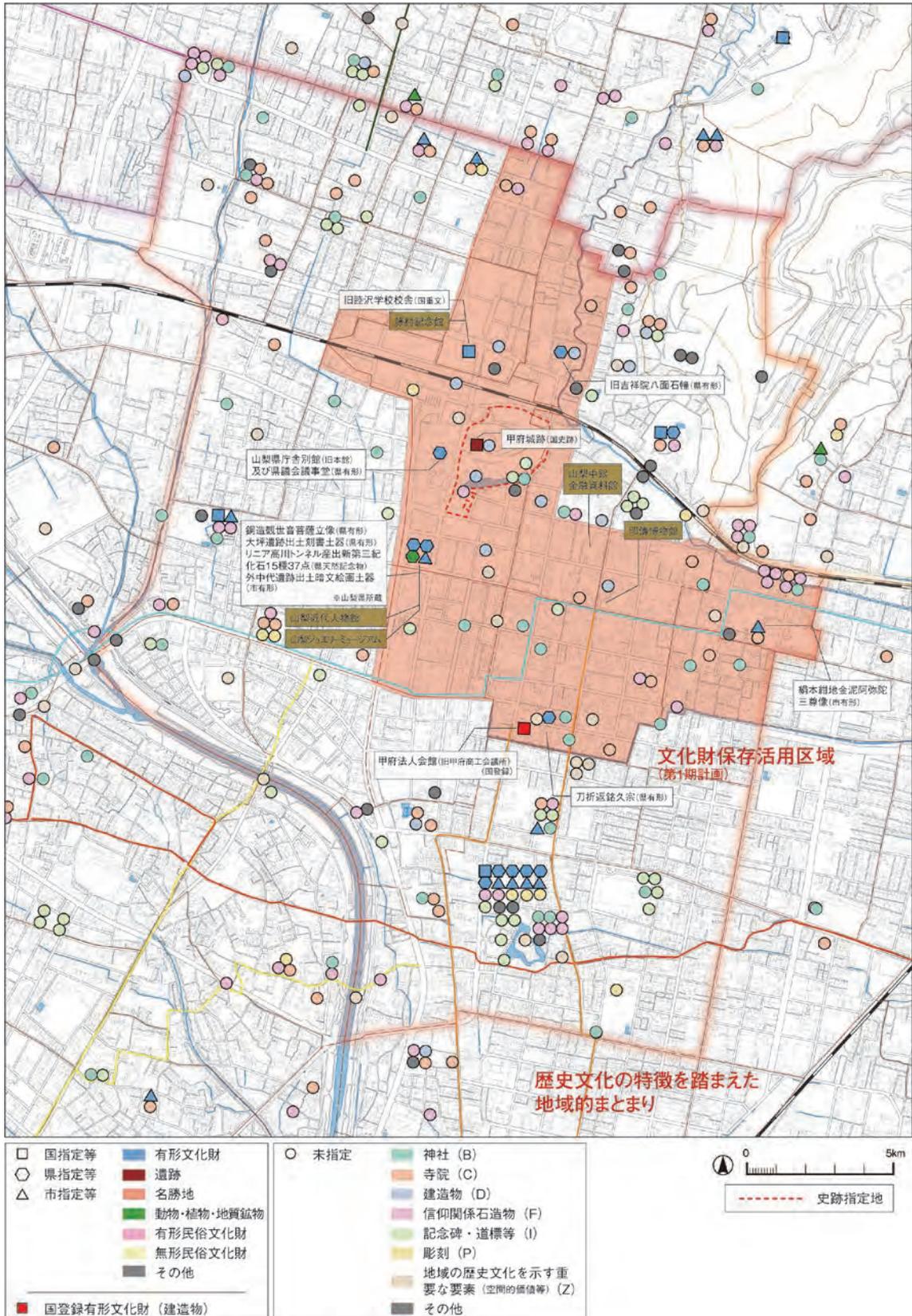


図8-5 文化財保存活用区域範囲図 (甲府城下町エリア)

甲府城周辺地域の整備：『小江戸甲府 城下町整備プラン』

山梨県と本市では、『甲府駅南口周辺地域修景計画』（平成24年（2012）3月）に基づき、『甲府城周辺地域活性化基本計画』（平成28年（2016）6月）、『甲府城周辺地域活性化実施計画』（平成29年（2017）12月）を策定してきました。そして、令和4年（2022）6月に、本市実施分の事業計画として『小江戸甲府 城下町整備プラン』（計画期間：令和4年度（2022）～令和6年度（2024））を策定しました（図8-6）。

同計画では、こうふ開府500年を契機とした「未来につなぐまちづくり」として、甲府が紡いできた重層的な歴史・文化を感じながら周遊・交流できるまちを次代に継承するとともに、甲府城南側エリアが、甲府城と市内の各拠点をつなぐ新たな歴史文化のランドマークとして、回遊性の向上と賑わいの創出を図る施設となるよう着実な整備を推進することを目的としており、以下の3点をコンセプトに掲げています。

- 甲府駅、甲府城周辺、中心市街地の連続性・回遊性の向上を図り、歩きたくなるまちなかを創出する。
- 甲府城の石垣やお堀等の景観ロケーションを活かし、甲府の歴史・文化が感じられる空間を演出する。
- 甲府城周辺で多様な交流・つながりを創出し、新たな文化・価値を創造する。

これらのコンセプトに基づき、エリア（A）～エリア（C）の3区域を設定し、それぞれ図8-10～12に示す方針で施設整備等を推進していきます（本計画における具体的措置：区3-J1）。

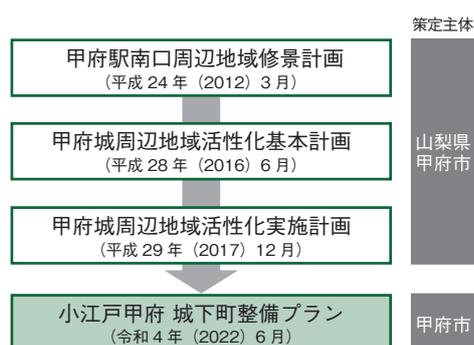


図8-6 甲府城周辺整備に関する各種計画

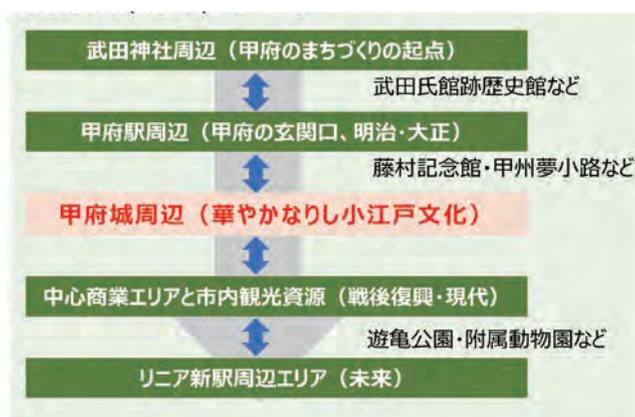


図8-7 時代と各拠点のイメージ（小江戸甲府 城下町整備プラン）



図8-8 甲府城周辺地域が目指すまちづくりのイメージ（甲府城周辺地域活性化基本計画）

小江戸甲府 城下町整備プラン
におけるエリア区分

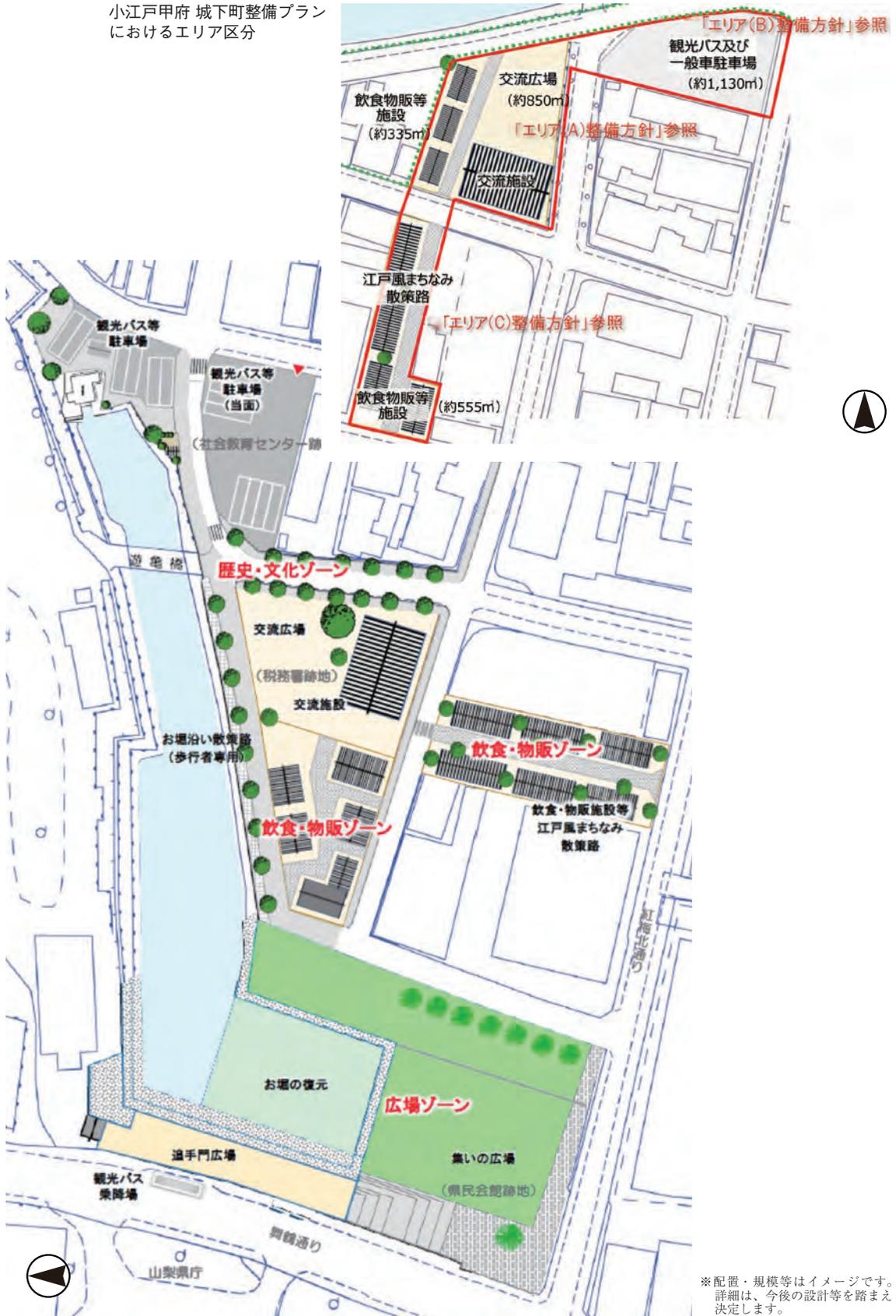
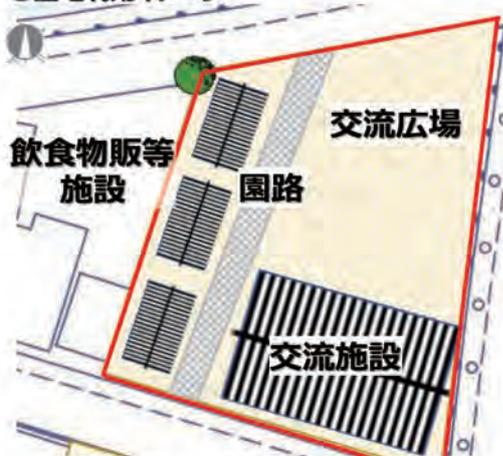


図8-9 甲府城周辺地域の整備のイメージ (甲府城周辺地域活性化実施計画 (左下) / 小江戸甲府 城下町整備プラン (右上))

○土地利用イメージ



(注)配置・規模等はイメージです。詳細は、今後の設計等を踏まえ決定します。

○施設概要

(デザイン・仕様)

- ・小江戸甲府の賑わいや歴史文化の雰囲気を感じられ、ゆったり過ごせる場を提供するとともに、木材を活用し、温かみのある空間づくりを実現します。
- ・外観は江戸風の建築意匠とし、甲府城の城下町が栄えていた頃の情報あふれるまちなみの形成を図ります。
- ・交流広場や飲食物販等施設との一体感を創出し、まちとのつながりを大切にします。

(導入機能)

- ① インフォメーション機能(観光、歴史・文化、地場産品など、デジタル映像の活用)
- ② 休憩・くつろぎ機能(飲食物販等施設との連携による相乗効果)
- ③ 多目的スペース機能(市民の発表、寄席やミニコンサート、体験コーナー、展示、会議等)
- ④ レンタルサイクルステーション機能(都市観光)

※導入機能については、今後実施を予定しているサウンディング調査や他都市の事例を調査研究するなかで検討していきます。

【交流施設】

施設テーマ…甲府城と市内の各拠点をつなぐ施設

施設コンセプト…華やかになりし小江戸文化を中心に甲府の歴史・文化を感じ、交流し、つないでいく「歴史文化交流施設」

～甲府の豊かな歴史・文化が感じられる場、「観光客」や「市民・県民」が集い、多彩な交流が創出される場～

- ① 甲府城を中心として城下に栄えた小江戸甲府の歴史・文化の発信をはじめ、まちなみや演芸等の交流により、当時の雰囲気や賑わいを今に伝える施設整備を行い、来訪者が江戸時代を基調とした空間に触れながらくつろぎ、ゆったり過ごせる場を提供します。
- ② 本市の観光資源や地場産業等の情報を発信することで、関連エリアやスポットをつなぎ回遊を促進します。

○施設外観イメージ

(旧金毘羅大芝居(金丸座) 香川県琴平町)



(注)写真はイメージです。詳細は、今後の設計等を踏まえ決定します。

(こみづ歌舞伎オフィシャルサイトより引用)

【交流広場】

施設コンセプト…多様な交流を生み出す「オープンスペース」

- ① 甲府城及びエリア(C)の散策路とつながる園路を整備するとともに、園路東側の交流施設として活用する部分を除くエリアを、観光客及び市民・県民が集い、憩い、賑わいのあふれる空間として整備します。
- ② 中心市街地への回遊を促進させる機能とともに、多様な交流を創出するためのイベント等も開催できる多目的スペースとして活用します。
- ③ 各種イベント及び市民の活動や発表等、多目的な用途に対応できるスペースとしての設備を設置します。

※イメージパース



(注)パースはイメージです。建築物の配置や意匠等は、今後の設計等を踏まえ決定します。

○施設概要

(デザイン・仕様及び運営管理手法)

- ・甲府城の石垣とお堀が織りなす景観との調和を図り、開放的な空間とします。
- ・表層は、落ち着いた色合いを基調とした仕様により整備するとともに、来訪者が癒され、くつろげるような植栽やベンチを設置します。
- ・広場内は、景観にアクセントを与える埋め込み式のライトなどを設置し幻想的な空間を演出します。

※運営管理手法については、今後実施を予定しているサウンディング調査や他都市の事例を調査研究するなかで交流施設と一体的に検討します。

【飲食物販等施設】

甲府城とエリア(C)との連続性や交流施設・広場との相乗効果を図るため、広場内園路西側の部分を**飲食物販等施設用地(民間貸付地)**として**有効的に活用**します。整備等詳細については、「エリア(C)の整備方針」参照。

図8-10 エリア(A)の整備方針(小江戸甲府 城下町整備プラン)

エリア(B)の整備方針(観光バス及び一般車駐車場)

※現況写真



整備方針：
交流施設や交流広場をはじめ、飲食物販等施設などを利用する観光客及び市民・県民が利用できる駐車場としての整備を検討します。

運営管理手法：
観光バス及び一般車駐車場ともに**民間活力を活用した運営形態**とし、周辺の民間駐車場に配慮するなかで交流施設等と一体的に検討します。

図8-11 エリア(B)の整備方針(小江戸甲府 城下町整備プラン)

エリア(C)の整備方針(散策路×飲食物販等施設)

○土地利用イメージ



(注)配置等はイメージです。詳細は、今後のプロポーザル等を踏まえ決定します。

- ◆ 散策路部分(幅員約4.8~6.0m)
※散策路部以外は民間活力導入のための貸付用地
- ◆ 飲食物販等施設：民間建物(想定)

※イメージパース



(注)パースはイメージです。建築物の配置や庫内等は、今後の設計等を踏まえ決定します。

【散策路】

施設コンセプト ……小江戸甲府の趣が感じられる、「城下町散策路」

- ① 甲府城とエリア(C)の「オリオンイースト」及び中心市街地をつなぐ歩道を整備します。
- ② まちの回遊性向上及び賑わいの創出を目的として、道路空間のオープン化などの活用を検討します。

○施設概要
(デザイン・仕様)

- ・標準幅員6m(一部幅員4.8m程度)の歩道として、散策路及びオリオンイーストから甲府城天守台及びお堀の石垣景観が眺望できるよう無電柱化を図ります。また、空間の雰囲気と調和した仕様を検討します。
- ・表層は、落ち着いた色合いを基調とした石張り(御影石平板など)仕上げとします。

【飲食物販等施設】

- ① 散策路部分以外の公有地は、民間事業者への貸付用地として、民間の資金やノウハウ、技術等を活用することにより飲食物販等施設の整備・運営を行い、新たな交流や賑わいの創出を目指します。
- ② 貸付については、「甲府城公有地活用事業」として、**プロポーザルにより事業者を公募**するものとし、最も優れた提案のあった事業者と基本契約及び**賃貸借契約を締結**します。
- ③ 飲食物販等施設は、江戸風の建築意匠として、甲府城の城下町が栄えていた頃の情緒あふれるまちなみの形成※を目指します。

※まちなみ形成基準(抜粋)

	形態・意匠	色彩	
建築物	高さ	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として2階建以下かつ10mまでとする。 ・全ての建築物は近似した高さとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低彩度・無彩色等の落ち着いた色合いを基調とする。
	屋根・庇	<ul style="list-style-type: none"> ・勾配のある切妻とし、屋根・庇の高さ及び勾配は揃える。 ・一階道路面には庇屋根を設けるものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・黒若しくは黒灰色、又はこれに近い色彩とする。
外壁	<ul style="list-style-type: none"> ・一階正面の壁面位置は揃え、まちなみの連続性を確保する。 ・漆喰又は板張りとし、落ち着いた材質感のものを用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低彩度・無彩色等の落ち着いた色合いを基調とする。 	

図8-12 エリア(C)の整備方針(小江戸甲府 城下町整備プラン)

里垣エリア

区域 4

甲府市街地の東側に位置し、善光寺・東光寺などの大規模寺院群、また酒折宮などの神社が多数立地する信仰空間です。また、これらの寺院群は動産・不動産問わず多くの文化財を所有・所蔵しています。また、近代には善光寺門前に甲府葡萄郷として多数の観光ブドウ園が発達するなど、様々な時間の重層性をみてとることができます。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [エリアの「地域的まとまり」全体]

課題

[保存]

- 寺社や善光寺門前町、信仰関連文化財調査の充実（廃絶寺院等）
- 大笠山山腹及び善光寺山の埋蔵文化財包蔵地調査の充実（古墳群、玉諸神社山宮跡等）
- ブドウ生産に関する文化的景観（観光ブドウ園等を含む）調査の実施
- 大規模寺院が多く所在する地域でありながら、総合的な保存・活用（マネジメント）体制が不足（防災等を含む）
- 個別の文化財に対する保存活用計画等の策定
- 文化財建造物等の適切なサイクルでの計画的な修理事業の実施（国指定文化財等）

[活用]

- 多くの文化財が所在していながら、当該エリアに対するイメージ形成／発信力が不十分
- 善光寺を拠点としたエリア全体への回遊性が不十分
- ブドウ生産に関する文化的景観（観光ブドウ園等を含む）の観光資源としてのPR、観光コンテンツ化の必要性

目標

- 多くの文化財が密集するエリアであることから、文化財所有者・地域住民・行政等の関係者のつながりを深め、文化財防災の強化等による保存管理体制を拡充していきます。
- 多数の文化財が集中し、歴史的風致に恵まれたエリアとしての地域イメージの形成・発信を積極的に進め、来訪者等の増加を図ります。

第1次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課題

1. サイン整備、散策マップ作成や多様なまちあるきコンテンツ造成と、寺社等の文化財を活用した体験型観光コンテンツの充実
2. 地域防災計画等への反映を含む、所有者・地域住民・行政の連携による文化財防災体制等の強化（特にソフト面）

方針

1. 歴史文化を反映した地域イメージの発信とそれを体験できる観光コンテンツ／地域をめぐる環境等の整備の推進
2. 文化財密集地域における地域総がかりでの文化財防災体制の確立（市内のリーディングモデル化）

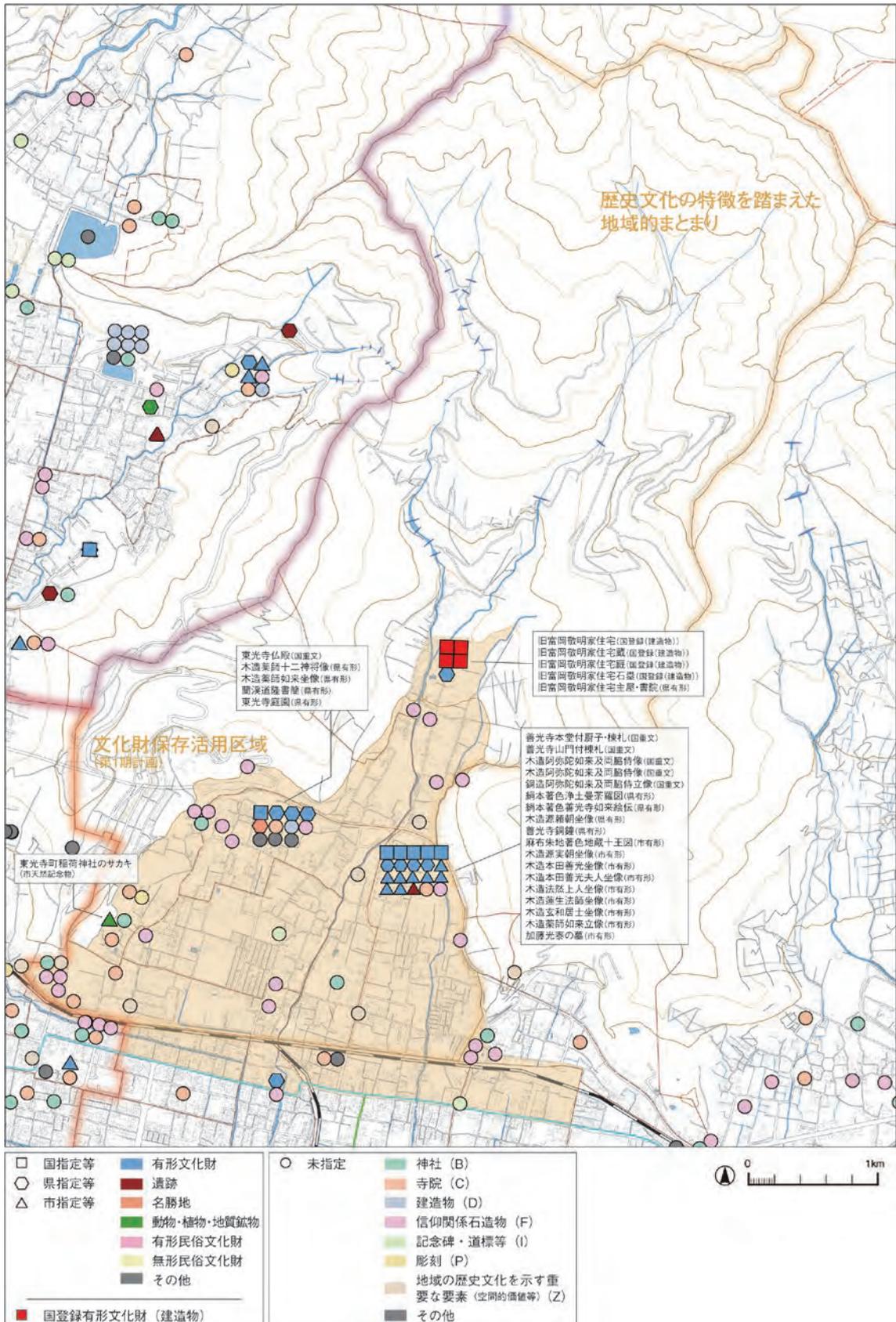


図8-13 文化財保存活用区域範囲図(里垣エリア)

湯村エリア

区域5

甲府市街地の西側に位置し、弘法大師に関連する塩澤寺、湯村温泉などを中心とするエリアです。また、本市を代表する温泉街であり、御嶽昇仙峡への玄関口に位置することから、多くの参拝客・遊覧客を受け入れてきた場所でもあります。さらに、「千塚」という地名が示すとおり、多くの古墳群が築造された地域でもあり、現在も住宅街のなかに加牟那塚古墳（円墳／県史跡）、万寿森古墳（円墳／県史跡）などの後期古墳が保存されています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [エリアの「地域的まとまり」全体]

課題

[保存]

- 温泉郷としての歴史と関連文化財群の掘り起こし

[活用]

- 歴史文化を意識した温泉地形成を目指しながらも、文化財の観光活用戦略（ビジョン）が不十分
- 文化財活用に対するビジョンについて、観光事業者等の共通認識や連携体制が不足
- 観光地としての魅力向上なども念頭に、時間の重層性を反映した文化財活用（コンテンツ形成等）の拡充
- 古墳や歴史的な温泉地など、地域学習に適した文化財が多く所在するため、学校教育等における活用体制の構築

[共通]

- 地域の文化財・自然保護推進組織の支援

目標

- 五感で堪能できる高付加価値の歴史文化コンテンツ整備等を通じて、湯村温泉の誘客にも資する文化財活用を進め、満足度の高い温泉地形成を目指します。
- 東日本最大級である姥塚古墳（笛吹市）に匹敵する石室規模を誇る加牟那塚古墳などの古墳群を、学校教育における地域学習等で活用し、地域理解の増進を目指します。

第1次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課題

- 観光客に対する湯村温泉の歴史文化に関する発信の不足と滞在時間の長期化につながる魅力的なコンテンツの少なさ
- 学校教育における市街地古墳の活用（プログラムの確立・周知等の不足）

方針

- 弘法大師に関連する歴史文化財を活かした五感で体験できる観光コンテンツ造成を通じた湯村温泉の高付加価値化の推進（旅館組合等との連携）
- 小・中学校と市行政（歴史・文化財課）の連携強化を通じた市街地古墳学習プログラムの確立・充実と継続的な実施

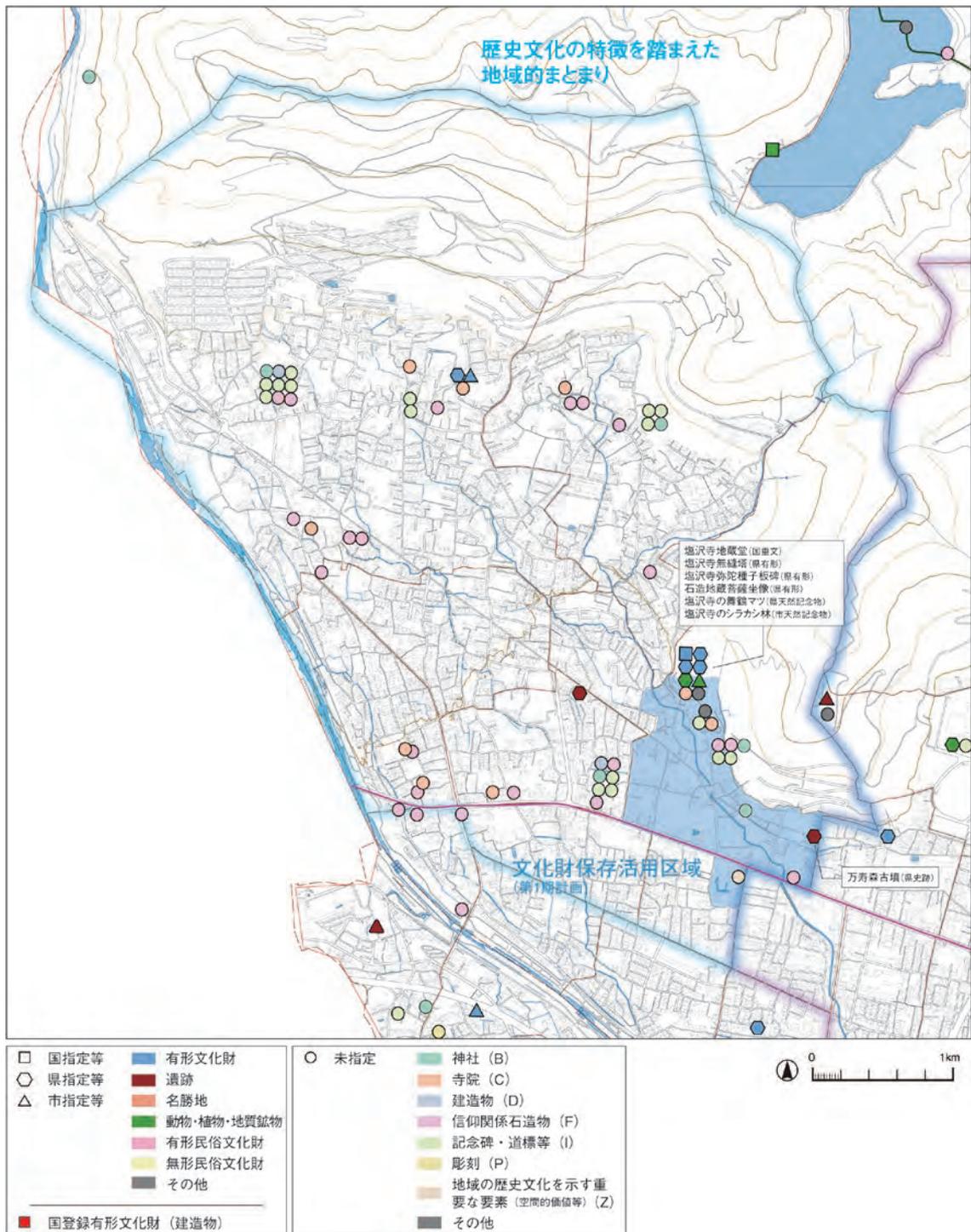


図8-14 文化財保存活用区域範囲図(湯村エリア)

鎌田エリア

区域 6

本市の南部（曾根丘陵北側）に位置し、医業との結びつきが強く、近世・近代の地域医療を担ってきた高室家住宅（国重文）、櫻林家住宅などを中心とするエリアで、リニア中央新幹線（仮称）山梨県駅にも近い場所にあり。高室家住宅は民家建築としては本市唯一の国指定重要文化財であり、平成 26 年度（2014）～ 30 年度（2018）にかけて修理事業等が実施され、その後も定期的に市民向けの公開イベントなどを実施しています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [エリアの「地域的まとまり」全体]

課題

[保存]

- 高室家住宅（国重文）の保存活用計画策定の必要性（高室家住宅の持続的活用に向けた前提）
- 高室家同様に医業と結びつく文化財の指定・登録や甲府遺産（仮称）認定等を推進し、面的なマネジメントを図ることの重要性

[活用]

- 高室家住宅の持続的活用に向けた戦略・ビジョンの必要性
- リニア駅設置に伴う文化観光拠点としての潜在的可能性
- 地域の回遊性を高める発信拠点施設・便益施設等が不在
- 県内有数の会議場（アイメッセ山梨）と至近であることから MICE 等におけるユニークベニューとして、高室家住宅等の活用の可能性はあるものの、ほとんど検討されていない
- 中世の甲府盆地（釜無川氾濫原）の開発拠点としての PR 不足
- 堰などの PR 不足

目標

- 高室家住宅について、適切な保存を図るとともに、保存活用計画等の策定を含め、より具体的・持続的な活用方策を検討し、その実施を推進します。

第 1 次計画期間における課題と方針 [文化財保存活用区域]

課題

1. 高室家住宅の保存活用計画策定に向けた検討の実施
2. 高室家住宅の地域内（市民向け・学校教育など）での活用方法・体制の確立
3. 近隣に位置するリニア中央新幹線（仮称）山梨県駅の開業に向けたエリア整備における文化財の活用（『甲府市リニア活用基本構想』の掲げる「歴史物語都市への整備」）

方針

1. 高室家住宅の保存活用計画策定の推進
2. 関係者が連携し、地域や学校教育を対象にした高室家住宅活用に向けた取組みの推進
3. リニア中央新幹線開業に向けたエリア整備における文化財を活かしたまちづくりの推進

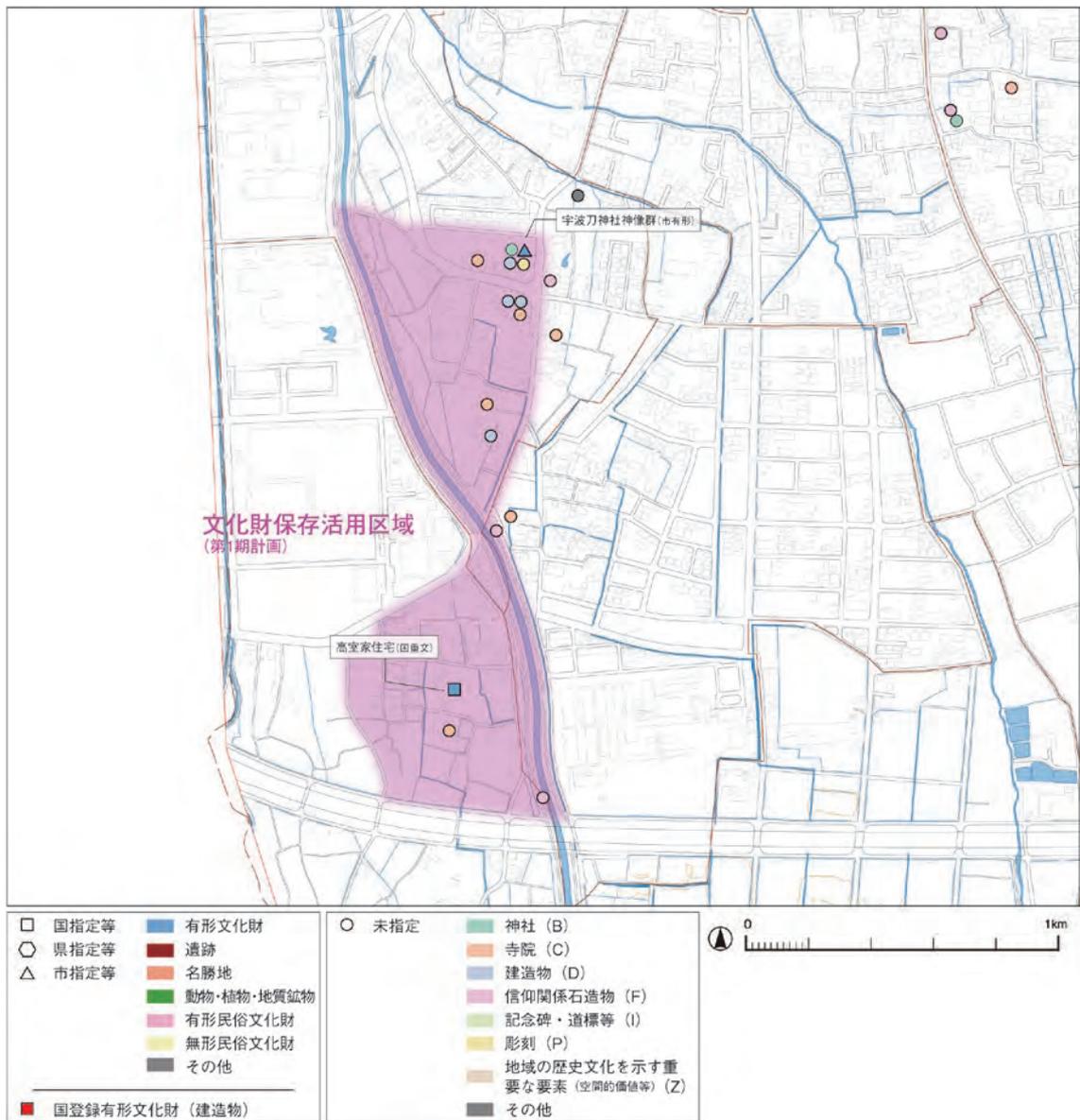


図8-15 文化財保存活用区域範囲図(鎌田エリア)

天神山古墳エリア

市南部の曾根丘陵には、銚子塚古墳（前方後円墳／国史跡）、丸山塚古墳（円墳／国史跡（銚子塚古墳の附指定））、大丸山古墳（前方後円墳／国史跡）などがあります。これらの一部は、山梨県曾根丘陵公園（甲斐風土記の丘）の一部として整備されています。また、風土記の丘周辺には、甲斐銚子塚古墳に次いで山梨県内第2位の墳丘長を誇る天神山古墳（前方後円墳／市史跡）や未指定古墳群なども点在しており、甲斐国の古代を考えるうえで重要なエリアとなっています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望 [甲斐風土記の丘等を含む曾根丘陵全体]

課題

【保存】

- 調査研究を通じた天神山古墳（前方後円墳／市史跡）や周辺の未指定古墳群の価値の把握

【活用】

- 価値調査成果を踏まえた整備・活用事業等の実施

目標

- 天神山古墳について、甲府市古墳保存整備検討委員会の指導助言のもと、学術調査実施の可能性を検討するとともに、調査結果に基づき、保存及び整備活用方針を策定し、適切な保存・活用につなげていきます。

今後に向けた方針

- 甲府市古墳保存整備検討委員会の指導助言等を踏まえた天神山古墳の学術調査等の実施
- 天神山古墳の調査成果（価値）を踏まえた保存・活用方策の策定
⇒これらの進捗を踏まえ、次期以降の計画期間における保存活用区域の設定等について検討することとします。

[文化財保存活用候補区域]

右左口エリア

市南部に位置し、甲斐と駿河を結ぶ中道往還において甲府盆地の玄関口に位置する宿場として栄えた場所です。現在も街道筋の面影が継承され、これまでも地元の住民組織の努力により、道祖神等の石造物を中心にサイン設置等がおこなわれています。

文化財の保存・活用に関する長期的展望

課題

〔保存〕

右左口宿－円楽寺一帯の歴史文化に関する調査研究の拡充

〔活用〕

中道往還を利用したまちあるきのための魅力的なコンテンツ造成の不足

文化財の保存・活用に関する関係者の連携不足（行政・地元住民組織）

目標

地元の住民組織によって積み重ねられてきた取組みを前提に、そうした取組みを行政も積極的に支援することで、旧宿場としての地域の特徴を継承していきます。

今後に向けた方針

右左口宿一帯等の文化財調査の推進

中道往還を活かした周遊ルートやそれを活かした周遊コンテンツ等の整備の実施

文化財・自然等の保存・活用推進組織に対する支援強化

⇒すでに地元住民組織によって様々な整備が推進されていることから、今後、新規事業等の必要性に応じて、次期以降の計画期間における保存活用区域の設定等について検討することとします。

3. 文化財保存活用区域における具体的措置

文化財保存活用区域では、以下の2つの考え方にに基づき具体的措置を講ずることとします。

- ①市全域を対象とする措置（第7章参照）の重点的な実施
- ②各区域の課題・方針を踏まえて、区域ごとに特化した措置の実施

以下の一覧は、このうち、②に該当する措置を整理したものです。

(1) 文化財保存活用区域：昇仙峡エリア

事業			主要実施主体	財源	事業年度
J	関連施策との連携	区1 J1 ユネスコエコパーク、国立公園等と連携した取り組みの推進	歴史文化財課 林政課 甲武信ユネスコエコパーク推進協議会	—	R5 }
M	日本遺産	区1 M1 日本遺産情報発信事業	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※
		区1 M2 昇仙峡景観整備事業	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	} R9
		区1 M3 市民向け啓発事業の推進	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	} R9
		区1 M4 文化財を活用したツアーの実施	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※
		区1 M5 新たなアクティビティの提供	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※

(2) 文化財保存活用区域：古府中エリア

事業			主要実施主体	財源	事業年度
F	文化財の普及・公開	区2 F1 甲府市武田氏館跡歴史館（信玄ミュージアム）特別展開催事業	歴史文化財課 観光課 関係機関	市事業費	※
O	武田氏館跡保存・整備活用	区2 O1 史跡武田氏館跡保存整備委員会の定期的開催	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※
		区2 O2 武田氏館跡の発掘調査、調査報告書刊行	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※
		区2 O3 史跡武田氏館跡地内公有地化事業	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※
		区2 O4 西曲輪整備事業（下段）	武田神社	国庫補助 市事業費	R5 } R6
		区2 O5 無名曲輪・御隠居曲輪整備事業	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	R7 } R9

区2 O6	樹木伐採工事	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	R7
区2 O7	植栽管理	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※
区2 O8	解説板の更新・新設	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※
区2 O9	防災・防犯のための巡視	歴史文化財課	—	※

(3) 文化財保存活用区域：甲府城下町エリア

		事業	主要実施主体	財源	事業 年度	
G	文化財を活かした観光コンテンツ造成	区3 G1	市内の老舗商店等に関する調査事業	歴史文化財課 市事業費	市事業費	R5 } R6
		区3 G2a	市内の老舗商店を巡るまちあるきコンテンツ開発事業（モニターツアーの開催と効果の検証）	歴史文化財課 観光課	国庫補助	R7 } R8
		区3 G2b	甲府市内の老舗商店を巡るまちあるきコンテンツ活用事業	歴史文化財課 観光課	市事業費 受益者負担	R9 }
J	関連施策との連携	区3 J1	甲府城周辺エリア整備事業	まちづくり部	国庫補助 市事業費	R5 } R6
		区3 J2	「甲府」の豊かな歴史文化を伝える情報発信や交流の場の創出	歴史文化財課 観光課	国庫補助 市事業費	R7 } R9
N	甲府城保存・整備 活用	区3 N1	石垣の3次元測量の実施	山梨県	国庫補助 県事業費	} R6
		区3 N2	石垣線刻画の保存対策	山梨県	県事業費	R5 } R8
		区3 N3	史跡境界標の設置	山梨県	国庫補助 県事業費	R6 } R8
		区3 N4	愛宕山石切場跡の整備事業	山梨県	国庫補助 県事業費	} R8
		区3 N5	動線と案内・解説施設の整備	山梨県	国庫補助 県事業費	} R8
		区3 N6	ガイダンス機能に関する整備	山梨県 歴史文化財課	国庫補助 県事業費	R7 }
		区3 N7	内堀の整備事業	山梨県	国庫補助 県事業費	} R8

	区3 N8	防災・防犯等に関する対策	山梨県	国庫補助 県事業費	R5 }
	区3 N9	調査・研究の実施	山梨県	県事業費	R5 }
	区3 N10	史跡指定地外の整備	山梨県	県事業費	※

(4) 文化財保存活用区域：里垣エリア

		事業	主要実施主体	財源	事業年度	
G	文化財を活かした観光コンテンツ造成	区4 G1a	寺社等での体験イベント（座禅、写経等）コンテンツの開発事業（モニター企画）	歴史文化財課 観光課 関係寺社	国庫補助	R5 } R6
		区4 G1b	寺社等での体験イベント（座禅、写経等）コンテンツの活用事業	歴史文化財課 観光課 関係寺社	市事業費 受益者負担	R7 }

(5) 文化財保存活用区域：湯村エリア

		事業	主要実施主体	財源	事業年度	
E	教育現場との連携	区5 E1	市街地内の古墳等を活用した学習プログラム実施	歴史文化財課 学校教育課	—	R5 } R9
G	文化財を活かした観光コンテンツ造成	区5 G1	五感で感じることのできる観光コンテンツ造成事業	歴史文化財課 観光課 湯村温泉旅館 協同組合	国庫補助	R5 } R9

(6) 文化財保存活用区域：鎌田エリア

		事業	主要実施主体	財源	事業年度	
E	教育現場との連携	区6 E1	高室家住宅での体験学習プログラム開発事業	歴史文化財課 市内小・中学校	市事業費	R5 } R9
F	文化財の普及・公開	区6 F1	高室家住宅市民向け活用事業	歴史文化財課 観光課	市事業費 受益者負担	※
J	関連施策との連携	区6 J1	リニア中央新幹線（仮称）山梨県駅整備に合わせた文化財活用の検討	歴史文化財課 まちづくり部	市事業費	R5 } R7
K	文化財保存・活用体制	区6 K1	高室家住宅保存・活用に関する検討	歴史文化財課	市事業費	R6 } R9

[事業年度]

※：開始及び終了時期のいずれもが計画期間外



善光寺本堂（国重文）を火災から守る放水銃
 災害に備えた事前の備えの重要性は文化財保護でも同様である。消火設備としての放水銃等の整備も有効であり、整備後の日常的な点検も欠かせない。

1. 文化財の防災・防犯に関する課題

近年、様々な自然災害が多発しています。本市においても、過去の歴史を考えると風水害、雪害や火山災害などが発生しており、近年でも一定の頻度で何らかの災害が発生しています。災害の発生に備えて人命を守るための備えをするのと同様に、文化財に対しても価値を損なわないための手立てを考えておくことが求められます。

本市では、『甲府市地域防災計画』（平成25年（2013）、最終改定：令和3年（2021）3月）を策定し、そのなかで風水害等に対する文化財防災（特に予防的措置）を扱った項目（第2章第8節：本計画140～143頁に再掲）が設けられています。風水害等に対する事前の備え（指定文化財）は同計画に基づき対策を進めていくことが重要である一方で、表9-1に示すように、地域防災計画に反映されていない項目もあることから、追加的な行動計画の策定や体制づくりが求められます。

特に、未指定文化財は地域社会で十分な価値認識がされていないことから、災害発生時には滅失のリスクも高く、保存・修復のための措置も遅れがちです。こうしたことから、被災状況に関する情報把握も含めて事前に適切な対応、体制を定めておくことで、被災時の迅速な文化財レスキューに結びつけることが必要です。

このように、『甲府市地域防災計画』を前提に、そこに包含できていない

表9-1 『甲府市地域防災計画』の内容

		風水害等		地震災害	
		事前の備え	発生時・発生後の対応	事前の備え	発生時・発生後の対応
文化財	指定	○	×	×	×
	未指定	×	×	×	×
【参考】計画全般		○	○	○	○

甲府市地域防災計画

風水害等対策編

第2章 災害予防計画

第8節 文化財災害予防計画

第1 保護の対象【歴史文化財課】

市内にある国、県、及び市により指定された文化財は、有形、無形及び自然的人文的と広範にわたる。

なお、市内の保護対象文化財は、資料編に掲げるとおりである。

【資料編】

・ 市内文化財一覧 (略)

第2 文化財の管理【歴史文化財課】

文化財保護法(昭和25年法律第214号)、山梨県文化財保護条例(昭和31年条例第29号)及び甲府市文化財保護条例(平成17年条例第45号)により、所有者及び管理責任者に対し、管理の責任を義務づけて、管理及び修理の補助、勧告等をなし、市民の郷土の文化遺産に対する認識を高めるとともに、文化の向上発展に貢献することとする。

また、所有者及び管理責任者の変更、指定物件の滅失、毀損、亡失、盗難あるいは指定物件の現状の変更等の場合は、国指定文化財については文化庁に、県指定文化財は県教育委員会に、市指定文化財は市教育委員会に届け出るものとする。

第3 文化財の防災施設【歴史文化財課】

指定文化財の防災施設の設置について、国、県、市は文化財所有者及び管理責任者の申請に基づいて、補助金を交付する。

修理費の補助金は、国指定文化財の場合、国・県・市の補助金を合わせて87.5%から96.25%を上限に交付されるが、県及び市指定の文化財については、国庫補助金の交付は受けられないので県指定のものは県と市及び所有者、市指定のものは市と所有者でまかなわなければならない。

指定文化財の防災施設(防火施設、保存庫)については、所有者及び管理責任者の申請に基づき、予算の範囲内で補助金を交付する。

補助の率は、国指定では国が50%から85%を上限とし、県と市がその残りの一部を負担することができる。

県指定では県が50%を上限とし、市がその残りの一部を負担することができる。

1 建造物の防災施設

火災の早期発見を目的として、自動火災報知設備を促進している。また、建造物の周囲の水利状況、道路状況、消防体制の状況等により、貯水槽、消火栓、避雷針等の消防施設についてもその設置を促進している。これらの設備状況は、資料編に掲げるとおりである。

【資料編】

・ 建造物の防災施設設備状況

2 美術工芸品の防災施設

美術工芸品を火災等の災害から防護するための防災施設として保存庫の建設を進めている。その設置状況は、資料編に掲げるとおりである。

【資料編】

・ 美術工芸品保存庫設置状況

第4 文化財災害予防計画及び対策【歴史文化財課】

文化財の防災施設の実施計画や対策は関係法令に基づき、所有者、管理責任者の事情を考慮して、消防用設備や消火、避難及びその他風水害等の災害に対する訓練を、消防署や地元消防団の協力により行うとともに、所有者の教育を実施するものとする。

資料編

第9節 文化財

1. 市内文化財一覧（略）

2. 建造物の防災施設設備状況

指定別	文化財名	自動火災 報知設備 設置状況	防火水槽・消火 栓設置状況	消火器具 設置状況	周囲 150 m 以内の水利状 況	所有者名
国	穴切大神社本殿付棟札	○	防火水槽消火栓	○	消火栓	穴切大神社
国	東光寺仏殿	○	防火水槽消火栓	○	消火栓	東光寺
国	塩沢寺地蔵堂	○	防火水槽消火栓	○	消火栓河川	塩沢寺
国	善光寺本堂附厨子、棟札善光寺山門附棟札	○	防火水槽消火栓	○	消火栓河川	善光寺
国	旧睦沢学校校舎	○	防火水槽消火栓	○	消火栓	甲府市
国	高室家住宅	—	—	—	河川	個人
県	立本寺本堂	○	—	○	井戸・河川	立本寺
県	山梨県庁舎別館（旧本館）及び県議会議事堂	○	消火栓	○	消火栓・堀	山梨県
県	法泉寺の経蔵及び内部の輪蔵附鉄眼版一切経 法泉寺鐘樓門	○	—	○	—	法泉寺
市	石川家住宅	—	—	○	河川	個人
市	大泉寺総門	○	—	○	池・河川	大泉寺
市	穴切大神社随神門附棟札	○	防火水槽消火栓	○	消火栓	穴切大神社
市	佐久神社本殿	—	—	—	—	佐久神社
市	永泰寺釈迦堂	—	—	○	河川	永泰寺

3. 建造物の防災施設設備状況

指定別	文化財名	要設置	設置状況		所有者名	備考
			設置済	未設置		
国	木造阿弥陀如来及び両脇侍像	○	○		善光寺	
国	木造阿弥陀如来及び両脇侍像	○	○			
国	銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	—	—			
県	絹本著色浄土曼荼羅図	○	○			
県	木造源頼朝坐像	○	○			
県	善光寺銅鐘	—	—			
県	絹本著色善光寺如来絵	○	○			
県	伝木造源実朝坐像	○	○			
市	木造本田善光坐像	○	○			
市	木造本田善光夫人坐像	○	○			
市	木造法然上人坐像	○	○			
市	木造蓮生法師坐像	○	○			
市	木造玄和居士坐像	○	○			
市	木造薬師如来立像	○	○			
市	麻布朱地著色地藏十王図	○	○			
国	木造聖徳太子立像	○	○		仁勝寺	
国	絹本著色武田信虎像	○	○		大泉寺	
国	絹本墨画松梅図	○	○			
県	大泉寺文書	○	○			
県	金銅金具装筈	○	○			
市	紺紙金泥法華経	○	○			
国	絹本著色武田信虎夫人像	—	—		長禅寺	国立博物館寄託
県	紙本著色渡唐天神像	○	○			
国	太刀銘一	○	○		武田神社	
県	木造十一面観音立像	—	—		青松院	
市	木造不動明王立像	—	—			
国	絹本著色釈迦三尊十八羅漢像	○	○		一蓮寺	
県	一蓮寺過去帳	○	○			
県	紙本著色渡唐天神像	○	○			
県	絹本著色柳沢吉保自賛画像	○	○			
県	絹本著色束帯天神像	○	○			
市	絹本著色柿本人麻呂像	○	○			
市	絹本著色阿弥陀三尊来迎図	○	○			
市	絹本著色阿弥陀三尊来迎図	○	○			

市	絹本墨画不動明王図	○	○			
県	蘭溪道隆書簡	○	○			
県	木造薬師如来坐像	—	—		東光寺	
県	木造薬師十二神将像	—	—			
県	能面	○		○		
県	住吉蒔絵手箱	○		○		
県	家紋散蒔絵手箱	○		○	金桜神社	
県	筏散蒔絵鼓胴	○		○		
県	武器散蒔絵鼓胴	○		○		
県	石造地藏菩薩坐像	—	—		塩沢寺	
県	坂田家文書	○	○	—	個人蔵	
県	祇園寺文書	○		○	個人蔵	
県	絹本着色雪田和尚画像	○	○	—	恵運院	
市	恵運院文書	○	○			
県	刀打返銘久宗	○		○	個人蔵	
県	脇差銘一徳齋助則	○		○	個人蔵	
市	敬泉寺木造十面観音立像	○		○	敬泉寺	
市	敬泉寺木造阿弥陀如来立像附紙本墨書「阿弥陀経」一卷	○		○	敬泉寺	
市	逍遙院文書	○		○		
市	木造地藏菩薩立像	—	—		逍遙院	
市	武田逍遙軒位牌	—	—			
市	紙本墨書日蓮書状	○		○	信立寺	
市	法泉寺釈迦如来坐像	—	—	○		
市	法泉寺夢窓国師坐像	—	—	○	法泉寺	
市	法泉寺古文書	○		○		
市	武田信玄和漢連句	○		○		
市	八ノ宮良純親王墨跡及び硯箱・煙草盆	○		○	積翠寺	
県	鉄山宗鈍印可関係資料	○		○		
市	二通鉄山禪師画像	○		○	義雲院	
市	木造夢窓国師坐像	—	—			
市	木造釈迦如来坐像	—	—	○	勝善寺	
市	木造釈迦如来坐像	—	—		長宝寺	
県	紙本墨書「狗経」	○		○	個人蔵	
市	旧荒川村「当村地名明細帳」一冊付荒川組地籍図等十点	○		○	個人蔵	
市	円光院文書	○	○			
市	打敷	○	○		円光院	
市	円光院天目茶碗・赤絵碗	○	○			
市	木造厨子入刀八毘沙門天像及び勝軍地藏像	○	○			
市	福王寺仏像群	○		○	福王寺	
県	銅造観世音菩薩立像	—	—			
市	大坪遺跡出土刻書土器	—	—		甲府市	山梨県立考古博物館寄託
市	外出代遺跡出土暗文絵画土器	—	—			
市	木造阿弥陀如来立像	—	—	○	清泰寺	
県	木造釈迦如来坐像	—	—	○	東禅寺	
県	木造釈迦如来坐像	—	—		安国寺	
県	木造釈迦如来坐像	—	—		永泰寺	
県	木造役行者及び二鬼像	—	—			
市	円楽寺経筒附泥塔	○		○	円楽寺	
市	宇波刀神社神像群	—	—		宇波刀神社	
市	絹本紺地金泥阿弥陀三尊像	—	—		尊鉢寺	
市	紺紙金泥法華経	○		○	法華寺	
県	右左口区有文書及び関連資料	—	—			
県	右左口人形及び関連衣裳	—	—		宿区	
市	旧古府中村日影組村絵図	○		○	個人蔵	
市	国玉の農ごよみ絵屏風	○		○	個人蔵	
国	深鉢形土器	○	○			
国	一の沢遺跡出土品 167 点	○	○			
国	酒呑場遺跡出土品一括 683 点	○	○			
県	銚子塚古墳出土埴輪 3 点	○	○			

県	木製農具、木製剣、皮綴部材	○	○	山梨県立 考古博物館
県	立石遺跡出土品 14 点	○	○	
県	丘の公園第二遺跡出土品 161 点	○	○	
県	丘の公園 14 番ホール遺跡出土品 40 点	○	○	
県	稲荷塚古墳出土、銅鏡、象嵌太刀等出土品一式 190 点	○	○	
県	容器型土偶 2 点	○	○	
県	平林二号墳出土品 492 点	○	○	
県	大師東丹保遺跡網代 1 点	○	○	
県	甲府城跡出土飾瓦	○	○	
県	甲府城跡出土遺物	○	○	
県	甲府城跡出土金箔鯨瓦	○	○	
県	海道前 C 遺跡土坑出土品	○	○	
県	銚子塚古墳出土木製祭祀具	○	○	
県	安道寺遺跡出土品	○	○	

(一部修正)

領域を補完するような計画策定、体制整備を推進していくことが求められています。こうした取組みは将来的には地域防災計画にも統合されることが望まれます。

また、自然災害に加え、文化財の盗難やき損等につながる行為も発生しており、警察等と連携し、防犯体制を強化することも課題です。落書き等については、市民・観光客の文化財に対する保護意識の強化などを図るような取組みを推進していくことも必要です。

2. 文化財の防災・防犯に関する方針

国の「世界遺産・国宝等における防火対策5か年計画」（文部科学大臣決定、令和元年（2019）、計画期間：令和2年度（2020）～令和6年度（2024））に基づき、市域の文化財をとりまく環境、また、それぞれの文化財の保護措置（指定等）の状況などに応じて、必要な措置を講ずるものとしします。

そして、1で掲げた現状の課題も踏まえ、本市における文化財の防災・防犯を推進する取組みは以下のとおり推進することとします。

災害発生時における具体的対応策（行動フローを含む）の策定等の推進

『甲府市地域防災計画』を前提に、そこに十分に記載されていない事項について、その具体的対応策（行動フローを含む）を関係者が連携して検討し、災害発生時には指定・未指定を問わず、迅速な対応をとれるような体制構築を進めます。

未指定文化財に対する対応の強化

災害時の未指定文化財に関する対応については十分に検討されていない現状を踏まえ、日頃から市役所及び地域等での未指定文化財の価値に対する理解を深める活動を強化し、災害時には被災情報の把握からレスキューに至るまで十分な手立てを講ずることができるような体制を構築していきます。

文化財防災ネットワークとの連携体制の確立

【基本方針】文化財に関わる多様なひと・組織をつなぐ（再掲）

③ 災害時における未指定を含む文化財保全体制の構築のため、山梨県が設置する文化財防災ネットワークや関連組織・団体等との連携を推進

「山梨県文化財保存活用大綱」に基づき設置が検討されている文化財防災ネットワークとの連携体制を確立することで、有事の際の被害状況の把握や文化財レスキューの実施等について機動的体制の整備を進めます。

また、山梨県建築士会等との連携した取組みを推進することで、地震災害に際しての被災建築物応急危険度判定等に際して、文化財的価値に基づき配慮が必要な物件として、国登録有形文化財以外に（仮称）「甲府遺産」や未指定文化財を含む文化財リストを活用できる体制を構築していきます。

3. 文化財の防災・防犯に関する具体的措置

文化財の防災・防犯に関する具体的措置の計画を表9-2にまとめます。

①地域防災計画への文化財に関する事項の追加・内容周知

以下の事項について、関係者（行政（市防災・文化財担当部局）、消防・警察及び所有者、地域団体、建築士会、（仮称）甲府版ヘリテージマネージャー等）の具体的な対応及び行動フロー等の検討を進めるとともに、継続的な訓練等の実施を通じて防災・減災意識の醸成や被災時の行動体制を確立します。

- ・指定等文化財／未指定文化財に対する災害時（風水害・地震等）の対応
- ・未指定文化財に対する日常の防災意識の醸成、事前の備え

表9-2 文化財の防犯・防災に関する具体的措置【第7章・第8章再掲】

事業			主要実施主体	財源	事業年度	
D	文化財防災対策の推進	全 D1	地域防災計画への文化財に関する事項の追加・内容周知	防災企画課 歴史文化財課 所有者 ほか	市事業費 国庫補助	R5 R9
		全 D2	指定等文化財などの防火対策状況の定期的な把握と必要な措置の実施	歴史文化財課 所有者	国庫補助 市事業費 所有者負担	R5 R9
K	文化財保存・活用体制の強化と保存・活用の担い手の拡大	全 K3	山梨県が主体となって設置する文化財防災ネットワークとの連携体制の確立	歴史文化財課 所有者 ほか	—	R5 R9
		全 K4	（仮称）甲府版ヘリテージマネージャー制度の創設と養成事業の実施	歴史文化財課	国庫補助	R5 R9
N	甲府城保存・整備活用	区3 N9	防災・防犯等に関する対策	山梨県	国庫補助 県事業費	R5
O	武田氏館跡保存・整備活用	区2 O9	防災・防犯等に関する対策の実施	歴史文化財課	—	R5 R9

また、こうした行動計画は「甲府市地域防災計画」改定時に追加することで、より実行力の高いものとしていきます。

あわせて、文化財リスト（附録2）は、定期的に消防（甲府地区広域行政事務組合消防本部）及び山梨県警察本部等とも共有し、文化財の防災・防犯対策に活用するものとします。

②文化財防火対策状況の定期的な確認等の実施

指定等文化財を中心に文化財の防火対策等の状況を定期的に確認するとともに、不足している事項については、文化財の保護（指定等）の状況に応じて、追加的措置を講ずるものとします。

確認作業においては、国が作成する以下のガイドライン・てびき等を活用・準用するものとします。

- ・「国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドライン」（令和元年（2019）／有形文化財（建造物））
- ・「国宝・重要文化財（美術工芸品）を保管する博物館等の防火対策ガイドライン」（令和元年（2019）／有形文化財（美術工芸品））
- ・「防災の技術」（『史跡等整備のてびき』Ⅲ技術編、54～70頁、2005／記念物）

③未指定文化財を含めた被災時の対応

激甚災害の発生にあたっては、当然のことながら、人命救助及び生活再建が優先され、市教育委員会歴史文化財課のみで被災状況の把握と応急措置等の対策を講ずることは不可能です。そのため、歴史文化財課を本部としつつ、必要に応じて、県内専門機関（博物館・図書館、大学、研究団体、建築士会等）、また、今後養成を進める（仮称）甲府版ヘリテージマネージャー等の協力を得て、文化財（指定等、未指定）の被災情報を収集・把握するとともに、可能であれば、博物館等における文化財保存科学を専門とする職員の指導を受けて必要な応急措置を講ずることとします（※）（図9-1）。

また、被災情報の把握にあたっては、文化財リストを活用し、情報不足等に起因する文化財の安易な除却、散逸等を極力回避することを目指します。

※激甚災害の発生時には、文化財の被災情報等の把握をおこなったうえで、必要に応じて、山梨県を通じて、全国レベルの諸機関・組織（文化庁、独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター、関連する学会組織等）に対する支援を要請することとします。

4. 県による文化財防災ネットワークとの連携

山梨県は、『山梨県文化財保存活用大綱』に基づき、県内市町村、博物館・図書館、大学関係機関、研究段階等と連携し、文化財防災ネットワークの発足を計画しています。

第6章 防災及び災害発生時の対応

1 災害に備えた平時からの普及啓発

(3) 文化財防災ネットワークの設置・運用

- 災害発生時に緊急的なレスキュー活動等を円滑に行うためには、平素から体制を整備することが必要であることから、県が主体となって、大学等の協力を得るなか、県立博物館と県内

博物館施設、市町村等による文化財に関する山梨県内での防災ネットワークを構築するとともに、国立文化財機構が主催する「文化財防災ネットワーク推進事業」との連携を図り、防災発生時対応の体制強化に取り組むものとします。

○県は、文化財防災ネットワークの事務局として、各種活動のコーディネートや広域連携に関する調整を行います。

(『山梨県文化財保存活用大綱』、2020年)

山梨県が、同ネットワークを発足させた際は、本計画における取組みも実施体制の見直しをおこない、ネットワークとの効果的な連携・分担体制を確立させることで推進するものとします。

また、ネットワークとのあいだでは、事前の備えとして文化財の総合的把握に基づく文化財の所在情報などについての情報共有を推進します。

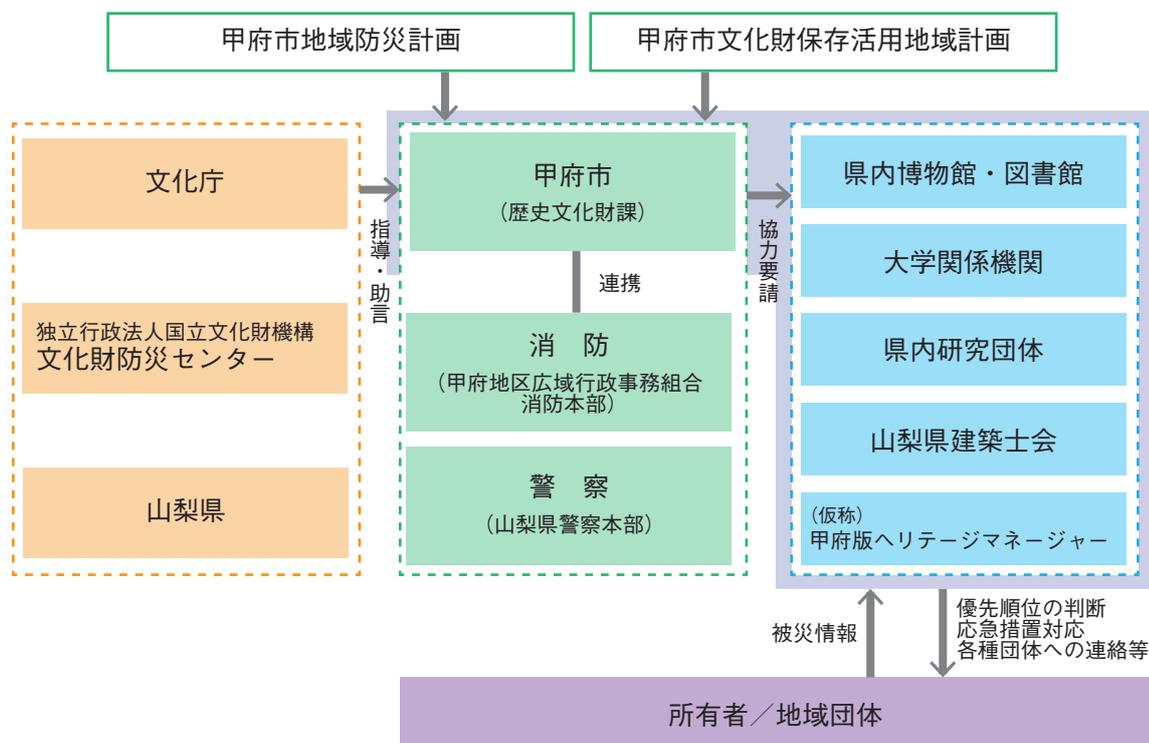


図 9 - 1 被災時の文化財対応に関する体制 (未指定文化財を含む)



市民向けの高室家住宅（国重要文化財）見学会

通常是非公開の重要文化財民家の公開イベント実施（不定期開催）などを通じて、今後の保存・活用に向けた方向性の検討が進む。

文化財の保存・活用は行政だけで推進できるものではありません。所有者、地域住民、自治会・自治会連合会、地元企業、文化財・観光等に関する地域団体、教育研究機関（大学、博物館（美術館等を含む）、小・中・高等学校）など、多様な関係者がそれぞれの役割を担うことで初めて可能となるものです。本市において、本計画に基づき取組みを推進する体制を図10-1に整理します。

1. 行政（甲府市）による推進体制

(1) 文化財担当部局

本市における文化財保護行政は、教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課が所掌しています。令和元年度（2019）には課内に文化財活用係が新設され、保存と活用の両軸を意識した文化財行政を目指して体制強化が図られています。

令和4年度（2022）においては、同課の職員数は19名（正職員12名、会計年度任用職員7名）であり、うち文化財専門職員は10名（正規8名、会計年度任用職員2名）です（表10-1）。文化財専門職員の専門分野は7名が考古（埋蔵文化財）、1名が文献史学（中世）となっています。

また、本市の埋蔵文化財専門職員数の経年変化及び現況について

表10-1 甲府市教育委員会歴史文化財課の体制

（令和4年（2022）6月現在）

事務職員		会計年度任用職員	
課長	1	庶務事務	1
文化財保護係	5	埋蔵文化財等出土品整理	2
文化財活用係	2	武田氏館跡歴史館	4
武田氏館跡歴史館	4	計	7
計	12		

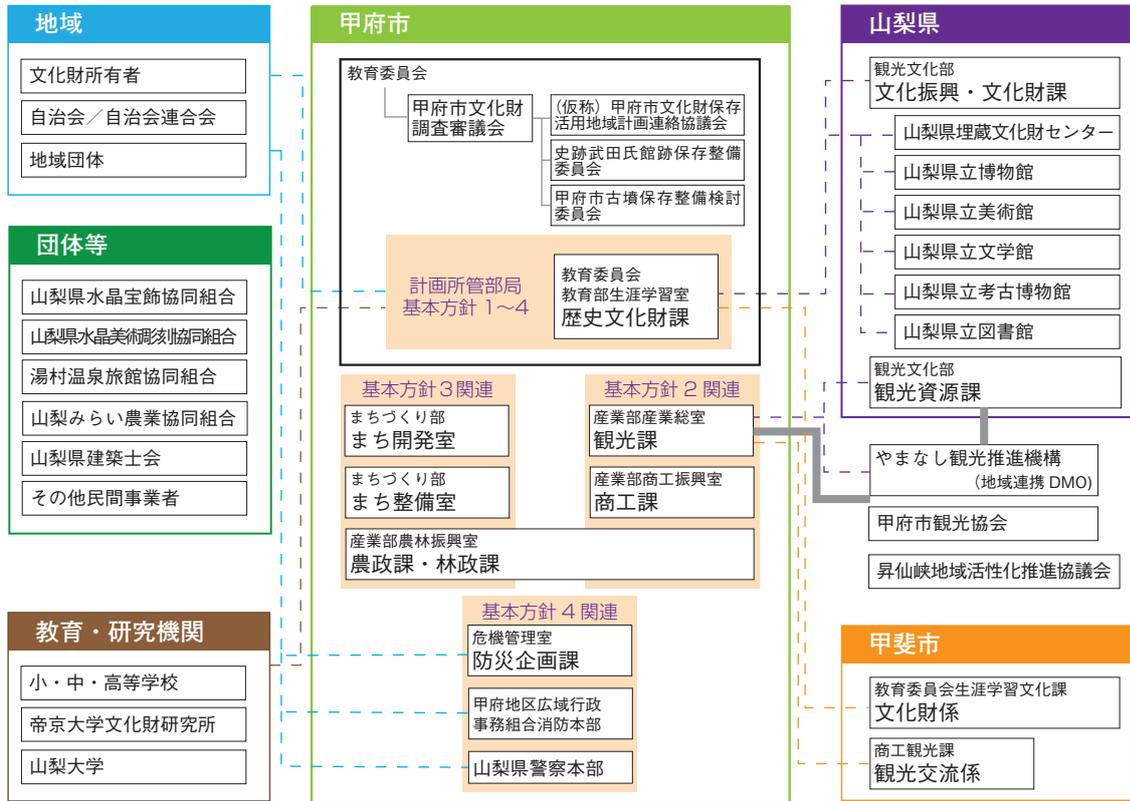


図 10-1 文化財の保存・活用の推進体制

表 10-2 埋蔵文化財専門職員数の経年変化

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	本庁及び 公的機関	法人及び 有期職員										
全 国	2884	951	2895	916	2874	948	2872	969	2862	983	2873	945
山梨県	39	3	39	4	43	7	53	7	37	6	39	5
甲府市	7	1	7	1	6	1	6	2	6	2	6	2

表 10-3 市町村の埋蔵文化財専門職員（令和 2 年度）

	本 庁							
	事務調整		発掘調査		教育普及		計	
	正 規	有 期	正 規	有 期	正 規	有 期	正 規	有 期
全 国	991	89	1117	405	240	71	248	565
山梨県	11	0	19	4	5	1	35	5
甲府市	0	0	6	2	0	0	6	2

（人数は、毎年 5 月 1 日時点）

□「専門職員」の定義 地方公共団体及び公益法人等調査組織において埋蔵文化財に関する専門的な知識や経験をもって、埋蔵文化財行政に係る職務に従事する職員（正規職員と同等の専門性をもって従事する嘱託等の非常勤職員も含むが、アルバイトと同質の整理等作業専従者は除く。）と、博物館・資料館・研究所等において考古担当の専門職員として位置付けられている職員のことを指す。

□専門職員の区分について 近年の雇用形態の多様化により、職員を単純に正規・非正規に二区分することが困難となったため、平成 26 年度調査から以下の区分を適用している。

【公務員の区分】

○正規職員 期間の定めなく任用された常勤の専門職員

※地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）でいう一般職のうち期間の定めなく任用された常勤職員。

○有期任用職員等 正規職員以外の専門職員

※地方公共団体の一般職の任期付き職員の採用に関する法律（平成 14 年 5 月 29 日法律第 48 号）に基づき任用された職員及び同法の適用を受けない職員であっても採用時に大学・大学院における考古学等の専攻等の条件を付されている職員あるいは、職務内容として発掘調査の指示・監督等をおこなうとされている職員。

※地方公務員法第 28 条の 4 の規定に基づき再任用された定年退職者等及び特別職の身分である専門職員、短時間勤務職員、日々雇用職員はこれに含める。

※会計年度任用職員については、職務内容として発掘調査の指示・監督をおこなうとされている職員のみを対象とし、調査補助員や作業員を除く。

て、国及び山梨県内の状況とあわせて整理したものが表10-2、10-3です。発掘調査を担当する職員数としては、県内自治体のおよそ1/3を甲府市職員が占めており、埋蔵文化財に関する職員配置としては県内では恵まれた環境にあります。こうした文化財専門職員を中心に、今後の保存・活用の取組みを進めていきます。

(2) その他の部局

文化財の「保存・活用」が示す範囲は多岐にわたり、市行政においても、文化財関連部局（教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課）だけではなく、観光や地域づくりにかかわる多様な部局の所掌事務とも結びつくものです。そのため、行政においても各部局が分担・連携しながら、本計画を推進するものとし、歴史文化財課が本計画の主管部局として計画実施の舵取りを担うこととします。

表10-4に関連部局と当該部局の所掌事務のうち文化財の保存・活用に関連する事項を整理します。

□基本方針2：文化財を伝える・知る・楽しむ持続可能なしなげづくりを推進

基本方針2は、産業部産業総室観光課・商工振興室商工課・農林振興室農政課の所管業務と結びつくものであり、歴史文化財課と連携し、具体的な取組みを推進します。

観光課では、『甲府市観光振興基本計画』（令和3年度（2021）～令和7年度（2025）：第1章4参照）では文化財の観光資源活用、コンテンツ形成等を重視しており、観光課では当該計画を前提に、本計画に定めた文化財の活用に向けた具体的な取組みを推進することで、市の観光施策の充実を図ります。

また、商工課・農政課は、商工及び農林業における甲府ブランドの確立・情報発信とそれを通じた地場産業の振興を目指しており、各地場産品の背景となる歴史文化の活用を通じて、他の産地との差別化、ブランド力の向上を図ることとします。

□基本方針3：地域の「羅針盤」として歴史文化を認識

基本方針3は、まちづくり部及び前掲の農政課などの所管業務と結びつくものであり、歴史文化財課と連携し、具体的な取組みを推進します。

まちづくり部の所管業務は市内の開発全般に結びつくものです。基本方針3の実現にあたっては、開発時に地域の歴史文化に関する特徴などに留意し、保護と開発のバランスを調整していくことで、持続可能なまちづくりにつなげていくことが期待されます。そのため、まちづくり部の開発・整備に関する所管業務や農政課の所管する農地整備関係業務の実施にあたっては、文化財の保存・活用と連携した取組みを推進することで、歴史文化に根ざした都市・農村の形成につなげていきます。

□基本方針4：文化財に関わる多様なひと・組織をつなぐ

基本方針4は、危機管理室防災企画課などの所管業務と結びつくものであり、歴史文化財課と連携し、具体的な取組みを推進します。

文化財防災の強化にあたっては、地域の初動、また被災状況に関する情報提供が極めて重要な役割を担ってきます。その点において、地域の防災計画、また防災意識の一部として文化財

表 10-4 市役所各課における文化財の保存・活用に関連する所掌事務（令和4年6月現在）

関連する基本方針	部 局			職員定員	文化財の保存・活用に関連する所掌事務 (甲府市事務分掌規則/甲府市教育委員会事務分掌規則)
	部	室	課		
(全体)	教育委員会 教育部	生涯学習室	歴史文化財課	12	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保護活用及び啓発普及に関すること。 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。 武田氏館跡の保存管理及び整備活用に関すること。 文化財調査審議会に関すること。 藤村記念館運営管理に関すること。 武田氏館跡歴史館に関すること。
2	産業部	産業総室	観光課	9	<ul style="list-style-type: none"> 観光事業の計画及び振興に関すること。 観光資源の利用、保存及び企画開発に関すること。 観光施設の整備、管理に関すること。 観光客の誘致に関すること。 観光案内に関すること。 郷土観光祭に関すること。 観光関係団体に関すること。
		商工振興室	商工課	6	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業・小規模事業者の振興に関すること。 商業振興及び商店街の活性化に関すること。 地域産業の甲府ブランド化及び情報発信に関すること。 地場産業の振興に関すること。 山梨県地場産業センターに関すること。
		農林振興室	農政課	11	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域整備計画及び土地利用の調整に関すること。 地域農業の甲府ブランド化及び情報発信に関すること。 中山間地域等の農業振興に関すること。 農林振興にかかるイベント等に関すること。 右左口の里に関すること。 農産物等直売管理施設に関すること。 農業用施設の建設工事及び維持管理に関すること。 農道台帳及び農業用施設台帳の整備及び保管に関すること。 農道及び農業用排水路等の用地の取得、管理に関すること。 土地改良区等に関すること。 農業集落排水施設に関すること。 畑地かんがい給水施設に関すること。
			林政課	23	<ul style="list-style-type: none"> 森林法等に係る諸手続に関すること。 水源かん養機能の増進に関すること。 林道及び治山工事に関すること。 林道の維持管理に関すること。 野生鳥獣等に関すること。 自然公園法に関すること。 クリスタルラインの整備促進に関すること。 マウントピア黒平の管理に関すること。
3	まちづくり部	まち開発室	都市計画課	9	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画に関すること。 都市計画審議会に関すること。 都市計画関係諸団体に関すること。 都市計画法第53条に基づく許可等に関すること。 風致地区に関すること。 地区計画に関すること。 景観計画に関すること。 土地区画整理法第76条に基づく許可業務に関すること。 都市再開発法第7条の9第1項に係る認可事務並びに同法第60条第1項並びに第66条第1項及び第8項の許可事務に関すること。 都市計画法に基づく開発行為等の許可、認可、現地確認及び完了検査に関すること。 開発審査会に関すること。 甲府市宅地開発事業の基準に関すること。 被災宅地危険度判定に関すること。 市街地再開発事業の設立及び施行の指導並びに助成に関すること。 屋外広告物に関すること。 公共団体施行の土地区画整理事業（甲府駅周辺土地区画整理事業を除く。）に関すること。 組合及び個人等が施行する土地区画整理事業に関すること。
			公園緑地課	12	<ul style="list-style-type: none"> 緑化の推進及び樹木等の保存に関すること。 緑化推進協議会に関すること。 都市公園の設置及び管理に関すること。 公共緑化樹木の維持に関すること。

		まち整備室	都市整備課	12	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画事業に係る道路及び公園の設計、工事の施工及び用地の取得並びにこれらに伴う物件等の補償に関する事。 ・市道（地域整備事業を含む。）の新設、拡幅及び改良の事業に係る設計、工事の施工及び用地の取得並びにこれらに伴う物件等の補償に関する事。
4		危機管理室	防災企画課	7	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画に関する事。 ・防災会議に関する事。 ・災害対策本部に関する事。 ・地震災害警戒本部に関する事。 ・災害情報並びに被害情報の収集及び伝達に関する事。 ・防災施設の整備計画及び防災センターに関する事。 ・防災物資の備蓄に関する事。 ・水防計画に関する事。 ・水防協議会に関する事。 ・防災訓練に関する事。 ・自主防災組織に関する事（自主防災組織の指導・育成を除く。）。

防災が捉えられていくことが期待されます。防災企画課と歴史文化財課の連携を強化し、基本方針 4 の推進を図っていきます。

(3) 諮問機関・助言機関

① 諮問機関

甲府市文化財保護条例に基づく教育委員会の諮問機関として、甲府市文化財調査審議会が設置されています。

甲府市文化財調査審議会（委員 8 名）

文化財の指定・解除、現状変更等について、甲府市教育委員会の諮問に対して答申するほか、文化財の調査研究のための保存指導、活用に関する専門的・技術的事項について審議。

② 助言機関

個別の文化財に対して専門的観点から審議をおこなう機関として、以下の委員会を設置しています。

史跡武田氏館跡保存整備委員会（委員 10 名／平成 17 年度（2005）～）

『史跡武田氏館跡基本構想・基本計画』（平成 16 年度（2004）策定）に基づき、武田氏館跡の将来的な保存を前提とした環境整備・活用等について検討。

甲府市古墳保存整備検討委員会（委員 7 名／平成 23 年度（2011）～）

甲府市に存在する古墳の保存、整備をおこない、将来的には甲府市の観光資源、学術資料としての積極的な活用策について検討。

これらの審議会・委員会において、学識経験者及び地元関係者からの意見を聴取したうえで、文化財の保存・活用に向けた適切な措置を講ずるものとします。

(4) 文化財保存活用地域計画推進のための組織

基本方針 1～4 はすべての関係者が目指すべきものであり、第 7 章で示した今後 5 年間で実施する様々な措置には、行政が実施するものに限らず、様々な関係者が担い手となるものが含まれています。本計画に基づく取組みの推進においては、文化財保護法第 183 条の 9 に基づき、（仮称）甲府市文化財保存活用地域計画連絡協議会を新設し、定期的に取組み状況や生じている

課題などを共有し、庁内・官民一丸となって歴史文化に根ざしたまちづくりを推進していきます。

また、必要に応じて、教育委員会の諮問機関である甲府市文化財調査審議会や個別の文化財ごとに設置された検討委員会等にも諮り、必要な審議・指導助言等を得ることとします。

2. 行政（他機関（県・他市町村））との連携

文化財の保存・活用の取組みは、山梨県の施策等と深く関わることから、市における各部署の連携に加え、図 10 - 1 に示す県庁担当部局・関連機関とも連携していきます。

日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡～水晶の鼓動が導いた信仰と技、そして先進技術へ～」については、本市に隣接する甲斐市との共同申請であり、エリアも両市にまたがります。したがって、本計画の文化財保存活用区域「昇仙峡エリア」における取組みは、昇仙峡地域活性化推進協議会等の枠組みを活用し、甲斐市の関係部局とも連携して実施することで、甲斐市の区域も含めた一体的な文化財マネジメントを推進します。

3. 地域団体・住民及び教育・研究機関等との協働

(1) 所有者を支える体制・ネットワークの構築

社会のあり方が大きく変化するなかで、文化財の保存・活用を行政・所有者の努力だけで取り組むことは難しくなっています。市内を中心に、様々な関係者がそれぞれの得意分野を活かして連携することによって可能になることも多く、保存・活用両面において所有者を支える体制・ネットワークを構築していくことが重要です。

そこで、甲府市教育委員会歴史文化財課を事務局とした（仮称）甲府文化財ネットワーク（図 10 - 2）を創設し、本市文化財担当部局が窓口となり、関係する関係者を所有者とつなぐ体制

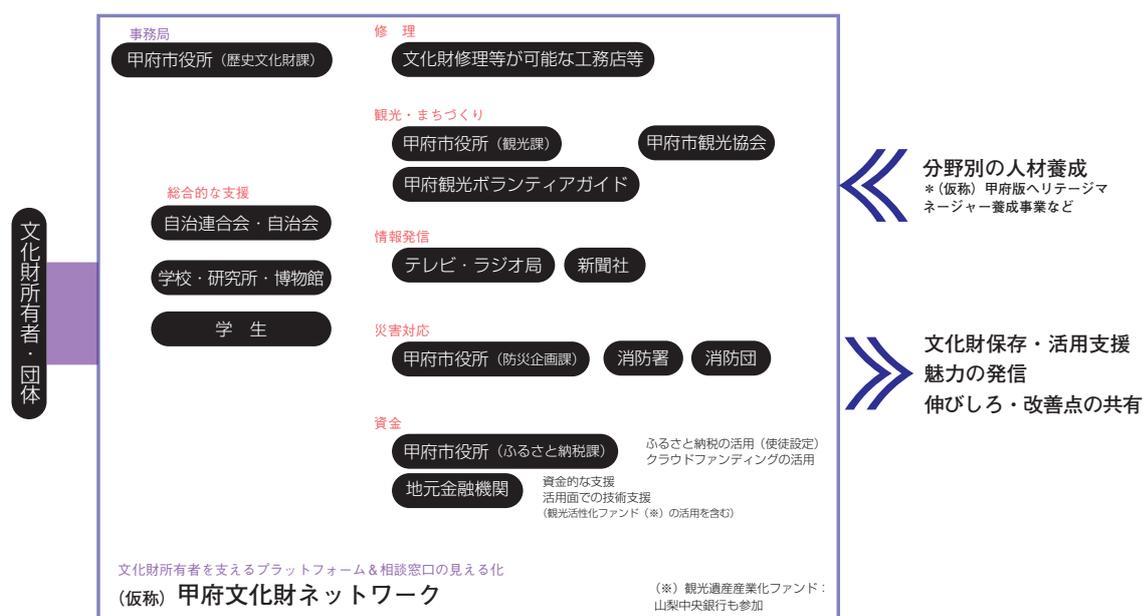


図 10 - 2 (仮称) 甲府文化財ネットワークのイメージ

を整備します。それにより、所有者が困ったとき、何かをしたいと思ったときに支えられる状況を生み出すとともに、地域総がかりで文化財を生かしたまちづくりに取り組む原動力にもしていきます。

(2) 教育・研究機関との連携

文化財の持続的な保存・活用には次の担い手である若者世代の意識啓発、参加も重要です。市内には市街地も含め多くの文化財が分布していることから、これらを学校教育の現場で積極的に活用されるよう、市内の小・中学校等と歴史文化財課の連携を強化します。これにより、地域学習の深化、若年層に対する文化財保護意識の醸成などにつなげます。

また、市内に所在する文化財の調査・整備・活用等について、学術の見地からの支援（指導助言等）を日常的に受けられる体制構築も重要です。こうしたことを可能にするため、帝京大学文化財研究所、山梨大学等の教育研究機関、山梨県立博物館、山梨県立考古博物館（山梨県埋蔵文化財センター）、山梨県立美術館等の博物館施設との連携体制も強化します。

4. 文化財保存・公開施設等の役割

文化財の保存・公開を巡る環境としては、市内には表2-1に示す文化財展示施設が所在しています。このうち、市が設置する施設は網掛けの3施設であり、歴史文化財課が管理・運営しています。こうした文化財展示施設について、役割分担を明確にするとともに、運営体制、展示環境の向上等を通じて、施設の魅力向上、利用率の上昇を図ることも重要な課題といえます。また、そのためには観光部局等との連携なども図っていきます。

5. 文化財の保存・活用のための財源

甲府市の文化財保護予算の推移を表10-5に示します。

本市の文化財保護は、これまで、指定等文化財に対する国庫及び県からの補助金、市事業予算を財源として実施されてきました。予算額は、展示施設整備及び重要文化財大規模修理等の事業を実施した平成30年度（2018）を除くと、年間2億円程度で推移しています。その多くは、史跡武田氏館跡の整備事業及び維持管理経費、開発に伴う埋蔵文化財調査、史跡指定地等の買い上げにかかる経費が占めています。

しかし、本計画で掲げた今後の文化財の保存・活用のための措置の実施は、既存の財源のみでは難しく、財源の多角化が求められます。そのため、国の文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業（地域文化遺産・地域計画等／地域伝統行事・民俗芸能等継承基盤整備））や観光庁等による観光地整備のための補助金等を活用します。

また、日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡～水晶の鼓動が導いた信仰と技、そして先進

表10-5 甲府市における文化財保護関連予算の推移 (千円)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
206,033	199,920	652,916	188,480	218,388

※平成30年度は、武田氏館跡歴史館整備、重要文化財高室家住宅修理事業等の事業実施のために単年度限りで大幅に増加している。

技術へ～」に関する事業では、文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業（日本遺産活性化推進事業））等を活用していくこととします。

さらに、地域再生計画(甲府市まち・ひと・しごと創生推進計画(計画期間:～令和6年度(2024))の見直しに際しては本計画と当該計画の対応について検討を進めることとし、地方創生の観点から本計画に関連する事項を計画した際の実施財源としては地方創生推進交付金等の活用もあわせて検討していきます。

6. 計画履行状況のモニタリングと PDCA サイクル

本計画は5年間を計画期間としており、その進捗・達成状況を評価したうえで、第2次の計画作成を実施することが重要であり、PDCA サイクル（P：Plan（計画） D：Do（実行） C：Check（評価） A：Action（改善））を通じた計画の履行が求められます。

本計画の場合は、その性格上、定量的な評価は難しいですが、図1-19に示す観点に基づき、適時、計画履行状況に関するモニタリング（進捗・達成状況の評価）をおこない、その改善・向上に資する方策を第2次計画に反映させるものとします。

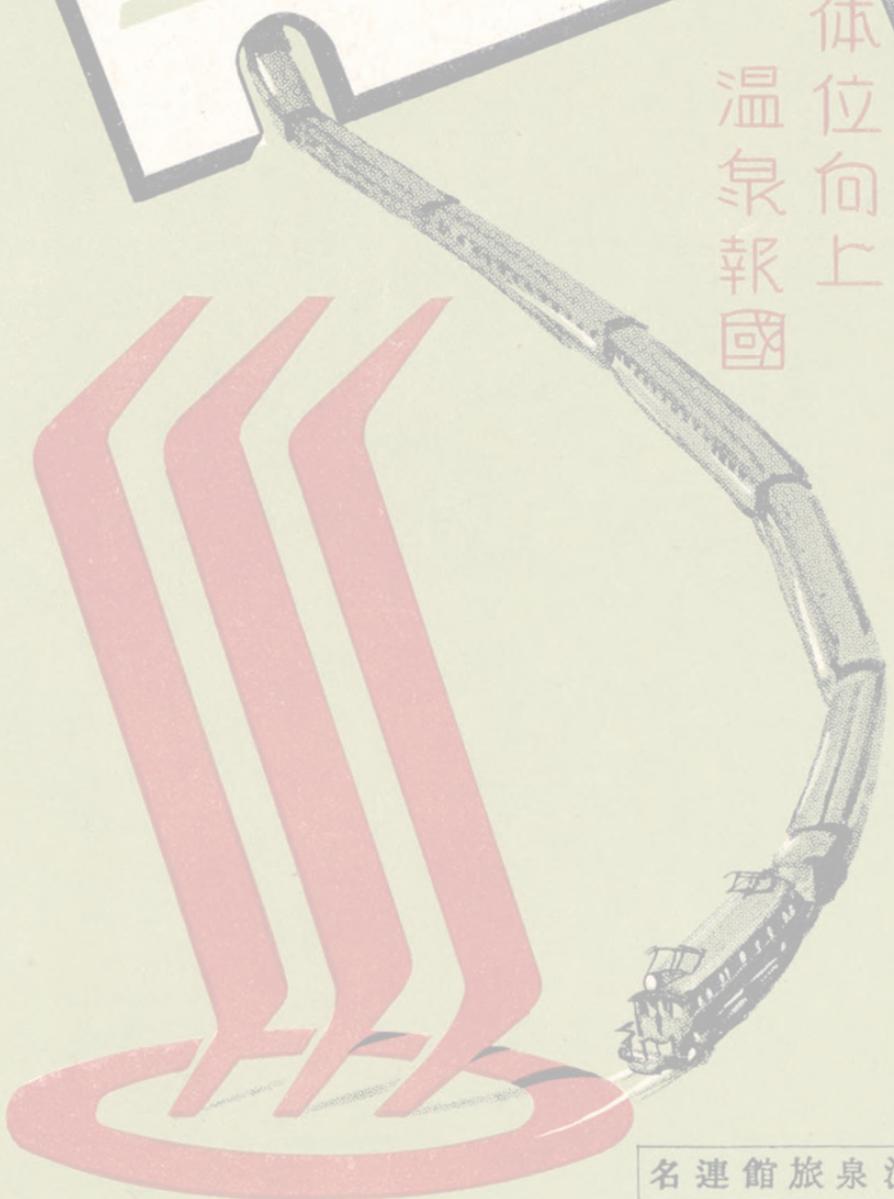
方針 [第6章参照]	モニタリングの観点
<p>地域全体の魅力向上につながることを意識した文化財の着実な調査・保存の推進</p>	<p>①調査事業の推進と地域社会との接点の拡大 文化財（未指定を含む）に関する調査等の継続的な実施と実施過程における市民向けの成果発信等の取組み状況・事業件数。</p> <p>②地域づくりにも資する文化財修理事業・整備事業の戦略的な推進 文化財修理・整備等に関する市民参加型の取組状況・事業件数。また、修理・整備後の取組みの展開に関する状況。</p> <p>③未指定文化財の継続的な把握を通じた地域アイデンティティの形成 (仮称)「甲府遺産」制度の市民への浸透状況。また、それを基軸にした市民活動等の実施状況。</p>
<p>文化財を伝える・知る・楽しむ持続可能なしかけづくりを推進</p>	<p>①身近な文化財に対して多くの人々が目向き、その保存・活用に関心をもてるしかけづくりの推進 文化財保存・活用のための取組みに対して、文化財行政だけでなく、多様な関係者の参加する環境・具体的取組みの創出・実施状況。</p> <p>①個別の文化財や文化財保存活用区域のもつストーリーを知る／楽しむためのしかけづくりの推進 市民・交流人口に向けたストーリーに根ざした文化財活用の取組状況・実施件数。また、それによる市内の文化財・歴史文化に関する理解の深まり・広がり状況。</p> <p>②伝統工芸・農林業等とつながる歴史文化の発信強化とそれを通じた付加価値の形成 市内の伝統工芸・農林業等の背景にある歴史文化の認識が広がることでの付加価値・ブランド力の形成への貢献。</p>
<p>地域の「羅針盤」として歴史文化を認識</p>	<p>①地域の歴史文化を意識した都市・農村計画や地域形成を推進 都市計画、景観計画等を通じた歴史文化に配慮した地域形成の取組み状況。</p> <p>②水害・治水・利水の歴史や関連する文化財をまちづくりや防災の知恵として活用 市内における災害史の発信等の取組み状況・実施件数。また、それを通じた、市民の防災意識向上の状況。</p>
<p>文化財に関わる多様なひと・組織をつなぐ</p>	<p>①歴史文化を活かしたまちづくりを目指し、部局間の連携と歴史文化に根ざした施策を推進 文化財の保存・活用及び文化財を活かしたまちづくりにおける複数の部局間での連携状況。</p> <p>②文化財の保存・活用の担い手となる地域の体制を拡充し、文化財所有者等も含めた地域のネットワーク構築を推進 文化財に関連する関係者の連携体制の構築状況及び具体的取組みの実施状況。(仮称)甲府版ヘリテージマネージャー認定制度の運用状況。</p> <p>③災害時における未指定を含む文化財保護体制の構築のため、山梨県が主導する(仮称)文化財防災ネットワークや関連組織・団体等との連携を推進 災害時に協力を得られる関連組織・団体の連携体制の構築状況及び平時における組織感の情報共有等の状況。</p>

図10-3 本計画のモニタリングの観点

新興の 甲府温泉泉

体位向上
温泉報國

附 録



甲府温泉旅館連名



1. 文化財調査報告書等一覧

(1) 自治体誌等

書名	刊行年	編者	発行所
山梨県史 通史編 1 原始・古代	2003	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 通史編 2 中世	2007	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 通史編 3 近世 1	2006	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 通史編 4 近世 2	2007	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 通史編 5 近現代 1	2004	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 通史編 6 近現代 2	2006	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 1 原始・古代 1 考古(遺跡)	2007	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 2 原始・古代 2 考古(遺構・遺物)	2008	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 3 原始・古代 3 (文献・文字資料)	2010	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 4 中世 1 県内文書	2008	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 5 中世 2 上 県外文書	2014	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 5 中世 2 下 県外文書	2014	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 6 中世 3 上 県内記録	2011	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 6 中世 3 下 県外記録	2012	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 7 中世 4 考古資料	2013	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 8 近世 1 領主	2007	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 9 近世 2 甲府町方	2005	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 10 近世 3 在方Ⅰ	2012	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 11 近世 4 在方Ⅱ	2009	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 12 近世 5 在方Ⅲ	2011	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 13 近世 6 上 全県	2013	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 13 近世 6 下 全県	2013	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 14 近現代 1 政治行政Ⅰ	2005	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 15 近現代 2 政治行政Ⅱ	2008	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 16 近現代 3 経済社会Ⅰ	2007	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 17 近現代 4 経済社会Ⅱ	2009	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 18 近現代 5 経済社会Ⅲ	2012	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 資料編 19 近現代 6 教育・文化	2012	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 民俗編	2002	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県史 文化財編	1998	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県のあゆみ 山梨県史概説編	2008	山梨県／編	山梨日日新聞社
山梨県棟札調査報告書 国中 1 (山梨県史資料叢書)	1996	山梨県教育委員会／編	山梨県
甲府略史	1918	甲府市／編	甲府市
甲府市制四十年記念誌	1928	甲府市役所／編	甲府市
甲府市制六十年誌	1949	甲府市役所／編	甲府市
甲府市史 市制施行以後	1964	甲府市史刊行委員会／編	甲府市
甲府市史 通史編第 1 巻 原始 古代 中世	1991	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 通史編第 2 巻 近世	1992	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 通史編第 3 巻 近代	1990	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 通史編第 4 巻 現代	1993	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 1 巻 原始 古代 中世	1989	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 2 巻 近世 1	1987	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 3 巻 近世 2	1987	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 4 巻 近世 3	1987	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 5 巻 近世 4	1989	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 6 巻 近代	1989	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 7 巻 現代 1	1990	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 史料編第 8 巻 現代 2	1992	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 別編 1 民俗	1988	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 別編 2 美術 工芸	1988	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 別編 3 甲府の歴史	1993	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 別編 4 年表 索引	1993	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史 別冊 甲府市の統計	1993	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
中道町史 上巻	1975	中道町史編纂委員会／編	中道町
中道町史 下巻	1976	中道町史編纂委員会／編	中道町
上九一色村誌	1985	山梨日日新聞社／編	上九一色村
甲府市史史料目録 (甲府市史調査報告書 1)	1985	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府市史史料目録 (甲府市史調査報告書 2)	1986	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
武井家所蔵戦時中町内会関係史料 (甲府市史調査報告書 3)	1992	甲府市史編さん委員会／編	甲府市
甲府の石造物 (甲府市史調査報告書 4)	1993	甲府市史編さん委員会／編	甲府市

甲府市史料目録近世2(甲府市史調査報告書5)	1994	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 創刊号	1984	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第2号	1985	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第3号	1986	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第4号	1987	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第5号	1988	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第6号	1989	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第7号	1990	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第8号	1991	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第9号	1992	甲府市史編さん委員会/編	甲府市
甲府市史研究 第10号	1993	甲府市史編さん委員会/編	甲府市

(2) 自治会誌等

書名	刊行年	編者	発行所
塩部町郷土史	1953	神明神社崇敬者総代/編	
郷土山城	1979	甲府市立山城小学校/編	甲府市立山城小学校
池田地誌	1982	池田地誌編集委員会/編	池田地誌編集委員会
錦町の歴史	1983	町史発行委員会/編	錦町自治会
地域に根ざした貢川教育の実践	1987	甲府市立貢川小学校/編	甲府市立貢川小学校
大里地区誌	1993	大里地区誌編集委員会/編	「ふるさと大里まつり」実行委員会
甲府きたしんの今昔	1993	山梨日日新聞社/編	北新地区社会福祉協議会
町誌『南若松』	1994	若松町南部自治会/編	若松町南部自治会
2000年記念 峰本自治会誌	2000	甲府市相川地区・峰本自治会/編	甲府市相川地区・峰本自治会
郷土史跡誌 ふるさとをたずねて ー 旧町名・神社・寺院の由来編 ー	2001	新紺屋地区文教部会/編	新紺屋地区文教部会
わがまち北新	2004	「わがまち北新」編集委員会/編	住んでよかったまち北新づくり協議会/北新地区自治会連合会
北新をたずねて	2005	人づくり委員会/編	住んでよかったまち北新づくり協議会
北若松	2010	金丸豊子・坂本雅哉/編	北若松町自治会
五十年のあゆみ 創立五十周年記念誌	2014	五十周年記念誌編集委員会/編	甲府市甲運地区自治会連合会
語り継ぐ和田町の伝統行事 ころ豊かな和田町の未来に向けて	2017	甲府市和田町自治会・甲府市和田町伝統行事保存会/編	甲府市和田町自治会/甲府市和田町伝統行事保存会
西田町自治会50年のあゆみ	2919	西田町自治会/編	西田町自治会

(3) 総合調査等

	報告書名	刊行年	編者	発行所	備考
(建造物) 有形文化財	山梨県の民家	1982	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	民家緊急調査
	山梨県の近世社寺建築	1983	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	近世社寺建築緊急調査
	山梨県の近代化遺産	1997	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	近代化遺産総合調査
	山梨県の近代和風建築	2015	山梨県教育委員会学術文化財課/編	山梨県教育委員会学術文化財課	近代和風建築総合調査
(美術工芸品) 有形文化財	山梨県の文化財 第23集	2006	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	文化財集中地区等調査
	山梨県民俗資料緊急調査報告書 昭和38年度	1964	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	民俗資料緊急調査
	山梨県の民謡	1983	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	民謡緊急調査
	山梨県方言緊急調査報告書	1983	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	各地方言収集緊急調査
	山梨県民俗地図	1985	山梨県教育委員会/編	山梨県教育委員会	民俗文化財分布調査
	山梨県の諸職	1988	山梨県教育庁/編	山梨県教育委員会	諸職関係民俗文化財調査
	山梨県の祭り・行事 山梨県祭り・行事調査報告書	1999	山梨県祭り・行事調査委員会/編	山梨県教育委員会	祭り・行事調査
山梨県の民俗芸能 山梨県民俗芸能緊急調査報告書	2012	山梨県教育委員会	山梨県教育委員会	民俗芸能緊急調査	
記念物	史蹟名勝天然記念物調査報告第1号	1925	山梨県/編	山梨県	
	史蹟名勝天然記念物調査報告第2号	1926	山梨県/編	山梨県	
	史蹟名勝天然記念物調査報告第3号	1928	山梨県/編	山梨県	
	史蹟名勝天然記念物調査報告第4号	1929	山梨県/編	山梨県	

	史蹟名勝天然紀念物調査報告第5号	1931	山梨県／編	山梨県	
	史蹟名勝天然紀念物調査報告第6号	1933	山梨県／編	山梨県	
	史蹟名勝天然紀念物調査報告第7号	1934	山梨県／編	山梨県	
	史蹟名勝天然紀念物調査報告第8号	1935	山梨県／編	山梨県	
	植生図・主要動植物地図 19 山梨県	1972	文化庁／編	文化庁	天然紀念物緊急調査
	穂坂路（山梨県歴史の道調査報告書第1集）	1984	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	中道往還（山梨県歴史の道調査報告書第3集）	1984	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	甲州街道（山梨県歴史の道調査報告書第4集）	1985	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	若彦路（山梨県歴史の道調査報告書第8集）	1986	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	青梅街道（山梨県歴史の道調査報告書第9集）	1986	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	河内路 西郡路（山梨県歴史の道調査報告書第7集）	1987	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	「歴史の道」調査事業
	御嶽道（山梨県歴史の道調査報告書第12集）	1987	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	高尾街道 戸田街道（山梨県歴史の道調査報告書第13集）	1987	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	御幸道（山梨県歴史の道調査報告書第17集）	1988	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	鎌倉道（山梨県歴史の道調査報告書第18集）	1988	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会	
	近代の庭園・公園等に関する調査研究報告書	2012	近代の庭園・公園等の調査に関する検討会・文化庁文化財部記念物課／編	文化庁文化財部記念物課	近代の庭園・公園等に関する調査研究
	名勝に関する総合調査—全国的な調査（所在調査）の結果—報告書	2013	文化庁文化財部記念物課／編	文化庁	名勝に関する総合調査
文化的景観	農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究（報告）	2003	農林水産業に関連する文化的景観の保存・整備・活用に関する検討委員会／編	文化庁文化財部記念物課	文化的景観（農林水産業）
	探掘・製造・流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究（報告）	2010	探掘・製造・流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究会／編	文化庁文化財部記念物課	文化的景観（都市等）

(4) その他の調査報告書

報告書名	刊行年	編者	発行所
有形文化財（建造物）			
高室家住宅調査報告書	2009	夫学柱、渡辺洋子、畑野経夫／編	甲府市教育委員会
重ねた時の記憶を留める 甲府市庁舎1～4号館調査報告書	2010	山梨建築設計監理事業協同組合／編	山梨建築設計監理事業協同組合
民俗文化財			
天津司舞	1981	財団法人観光資源保護財団	財団法人観光資源保護財団
右左口の民俗	1986	東洋大学民俗研究会／編	中道町教育委員会
黒平の民俗	2002	黒平町総合民俗調査団／編	甲府市教育委員会
甲府無形民俗文化財 甲府町火消し	2004	甲府市消防記念会／編	甲府市消防記念会
記念物（名勝地）			
甲斐の名勝御嶽昇仙峡と其奥（史蹟名勝天然紀念物叢書第2冊）	1930	石原 初太郎／著	上田泰文堂

(5) 指定等文化財における修理・整備報告書等

報告書名	刊行年	編者	発行所
有形文化財（建造物）			
重要文化財東光寺本堂（薬師堂）修理工事報告書	1956	重要文化財東光寺修理工事委員会／編	重要文化財東光寺修理工事委員会
重要文化財塩沢寺地藏堂修理工事報告書	1957	重要文化財塩沢寺地藏堂修理委員会／編	重要文化財塩沢寺地藏堂修理委員会
重要文化財善光寺修理工事報告書 第1集 山門	1962	重要文化財善光寺山門修理委員会／編	重要文化財善光寺山門修理委員会
重要文化財善光寺修理工事報告書 第2集 本堂	1967	重要文化財善光寺本堂修理委員会／編	重要文化財善光寺本堂修理委員会
重要文化財旧陸沢小学校舎< 甲府市藤村記念館 > 移築保存修理工事報告書	2010	文化財建造物保存技術協会／編	甲府市
重要文化財高室家住宅「主屋・離れ・文庫蔵・新蔵・味噌蔵・弁財天堂・附糠蔵及び納屋・附中門・ほか」保存修理工事報告書	2019	文化財建造物保存技術協会／編	高室トシ
有形文化財（美術工芸品）			
甲府市指定文化財円光院 木造厨子入刀八毘沙門天像及び勝軍地藏像修理報告書	2015	甲府市教育委員会／編	瑞巖山門光院
記念物（遺跡）			
甲府市武田史跡山裾の古の道整備実施計画調査報告書	1985	山梨地域計画研究会／編	山梨地域計画研究会
県指定史跡甲府城跡稲荷台石垣改修工事報告書（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書208）	2003	出月 洋文・望月 郁也／編	山梨県教育委員会

県指定史跡甲府城跡：甲府城跡保存活用等調査検討委員会報告書	2009	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会
県史跡武田晴信室三条氏墓（甲府市文化財調査報告 60）	2012	武田 邦信・畑 大介ほか／編	瑞巖山門光院・甲府市教育委員会
県指定史跡甲府城跡鉄門復元整備事業報告書 上（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 294）	2013	八巻 興志夫・宮里 学／編	山梨県教育委員会
県指定史跡甲府城跡鉄門復元整備事業報告書 下（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 294）	2013	春日井 道彦／編	山梨県教育委員会
山梨県防災新館石垣移築保存工事報告書	2013	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県
記念物（名勝地）			
山梨県指定名勝東光寺庭園復元整備報告書	1987	東光寺庭園修理委員会／編	法蓋山東光寺

(6) 埋蔵文化財調査報告書

	報告書名	刊行年	編者	発行所
甲府市文化財調査報告				
1	大坪遺跡	1984	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
2	史跡武田氏館跡Ⅰ	1985	信藤 祐仁・伊藤 正幸ほか／編	甲府市教育委員会
4	甲府市の遺跡	1986	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
5	史跡武田氏館跡Ⅱ	1986	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
6	横根・桜井積石塚古墳群調査報告書	1991	河西 学・保坂 和博ほか／編	甲府市教育委員会
7	史跡武田氏館跡Ⅲ	1998	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
8	史跡武田氏館跡Ⅳ	1999	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
9	史跡武田氏館跡Ⅴ	2000	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
10	史跡武田氏館跡Ⅵ	2000	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
11	史跡武田氏館跡Ⅶ	2000	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
12	横根・桜井積石塚古墳群調査報告書Ⅱ	2001	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
13	久保之沢遺跡	2001	甲府市教育委員会／編	甲府市
14	米草遺跡	2001	甲府市教育委員会／編	甲府市山宮町土地区画整理
15	甲府城下町遺跡Ⅰ	2001	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
16	秋山氏館跡	2001	甲府市教育委員会／編	甲府市
17	武田城下町遺跡Ⅰ	2001	甲府市教育委員会／編	中央都市建設
18	史跡武田氏館跡Ⅷ	2002	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
19	甲府城下町遺跡Ⅱ	2002	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
20	史跡武田氏館跡Ⅸ	2002	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
21	史跡武田氏館跡Ⅹ	2003	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
22	チクヤ遺跡	2003	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
23	史跡武田氏館跡Ⅺ	2003	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
24	塩部遺跡Ⅰ	2004	甲府市教育委員会／編	山梨県峡中地域振興局・甲府市教育委員会
25	史跡武田氏館跡Ⅻ	2004	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
26	甲府市内遺跡Ⅰ	2004	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
27	本郷B遺跡	2004	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
28	大坪遺跡	2004	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
29	甲府市内遺跡Ⅱ	2005	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
30	塩部遺跡Ⅱ	2005	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
31	甲府市内遺跡Ⅲ	2006	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
32	緑ヶ丘一丁目遺跡	2006	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
33	甲府城下町遺跡Ⅲ	2006	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
34	朝気遺跡（第34次）	2006	櫛原 功一／編	西甲府住宅
35	甲府市内遺跡Ⅳ	2007	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
36	甲府城跡	2007	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
37	山梨学院川田運動場遺跡群（桜井畑遺跡・亀田遺跡・川田久保田遺跡） 本文編	2008	平野 修・平塚 洋一／編	学校法人山梨学院・甲府市教育委員会・川田遺跡群発掘調査団
37	山梨学院川田運動場遺跡群（桜井畑遺跡・亀田遺跡・川田久保田遺跡） 写真図版編	2008	平野 修・平塚 洋一／編	学校法人山梨学院・甲府市教育委員会・川田遺跡群発掘調査団
38	甲府市内遺跡Ⅴ	2008	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
39	甲府城下町遺跡Ⅳ	2007	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
40	武田城下町遺跡Ⅱ 相川小学校校舎	2008	志村 憲一／編	甲府市教育委員会
41	甲府市内遺跡Ⅵ	2009	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
42	史跡武田氏館跡ⅫⅣ	2009	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
43	武田城下町遺跡Ⅲ	2009	甲府市教育委員会／編	山梨大学
44	塩部遺跡	2009	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
45	武田城下町遺跡Ⅳ	2010	志村 憲一／編	甲府市教育委員会
46	武田城下町遺跡Ⅴ	2010	伊藤 正幸／編	山梨県歯科医師会
47	史跡武田氏館跡ⅫⅢ	2010	佐々木 満／編	甲府市教育委員会

48	武田城下町遺跡Ⅵ	2010	佐々木 満／編	山梨大学
49	甲府市内遺跡Ⅶ	2010	望月 祐仁・伊藤 正幸／編	甲府市教育委員会
50	甲府城跡山手御門	2010	望月 祐仁・志村 憲一ほか／編	甲府市教育委員会
51	朝気遺跡	2010	伊藤 正彦／編	甲府市教育委員会
52	甲府城下町遺跡Ⅴ	2009	甲府市教育委員会／編	甲府市
53	塩部遺跡（朝日小学校構内）	2010	志村 憲一・高野 高潔／編	甲府市・甲府市教育委員会
54	武田城下町遺跡Ⅶ	2011	伊藤 正幸／編	甲府市教育委員会
55	塚本遺跡	2011	平塚 洋一・櫛原 功一／編	甲府市教育委員会・財団法人山梨文化財研究所
56	塚本遺跡Ⅱ	2012	伊藤 正幸／編	甲府市
57	甲府城下町遺跡Ⅵ	2012	畑 大介・望月 秀和／編	甲府市教育委員会
58	土尻遺跡Ⅰ	2012	佐々木 満／編	甲府市教育委員会
59	甲府市内遺跡Ⅷ	2012	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
61	甲府城下町遺跡Ⅶ	2012	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
62	甲府城下町遺跡Ⅷ	2013	甲府市／編	甲府市
63	甲府市内遺跡Ⅸ	2013	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
64	甲府城下町遺跡Ⅸ	2013	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
65	天神西遺跡Ⅰ	2014	佐々木 満／編	甲府市・甲府市教育委員会
66	甲府城下町遺跡Ⅹ	2014	福岡 正史・副嶋 正史／編	甲府市教育委員会・株式会社シン技術コンサル
67	武田城下町遺跡Ⅷ	2014	伊藤 正彦・中村 賢太郎ほか／編	株式会社川崎建設・甲府市教育委員会
68	甲府市内遺跡Ⅹ	2014	望月 祐仁・伊藤 正幸ほか／編	甲府市教育委員会
69	甲府城下町遺跡Ⅺ	2014	佐々木 満・鷹野 義朗／編	第一交通産業株式会社・甲府市教育委員会
70	大坪遺跡	2014	伊藤 正幸／編	芙蓉建設株式会社・甲府市教育委員会
71	大坪遺跡	2014	伊藤 正幸／編	芙蓉建設株式会社・甲府市教育委員会
72	甲府城下町遺跡（山梨県甲府市中央2・4丁目地内）Ⅻ	2015	志村 憲一／編著	甲府市
73	甲府市内遺跡Ⅺ	2015	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
74	甲府城下町遺跡（中央4丁目144他）ⅫⅢ	2015	甲府市教育委員会／編	山梨県中北建設事務所
75	甲府城下町遺跡（甲府市相生2丁目226番地他）	2015	甲府市教育委員会／編	甲府市
76	甲府城下町遺跡（丸の内2丁目145-2地点・丸の内1丁目12-10地点）ⅩⅤ	2015	甲府市／編	甲府市
77	八幡東遺跡	2014	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
78	天神山古墳	2015	甲府市教育委員会文化課／編	甲府市教育委員会
79	甲府城下町遺跡ⅩⅥ	2015	公益財団法人山梨文化財研究所／編	甲府市
80	甲府城跡（屋形曲輪地点）	2015	公益財団法人山梨文化財研究所／編	甲府市
81	甲府市内遺跡ⅫⅡ	2016	伊藤 正彦・伊藤 正幸／編	甲府市教育委員会
82	朝気遺跡	2016	平塚 洋一／編	甲府市教育委員会
83	史跡武田氏館跡ⅩⅤ	2016	佐々木 満／編	甲府市教育委員会
84	榎田遺跡	2016	公益財団法人山梨文化財研究所／編	山梨県中北建設事務所
85	甲府城下町遺跡ⅩⅦ	2016	杏名 貴彦・櫛原 功一ほか／編	甲府市・甲府市教育委員会
86	武田城下町遺跡Ⅸ	2017	甲府市教育委員会／編	穴吹工務店
87	高室氏館跡	2017	甲府市教育委員会／編	甲府市
88	武田城下町遺跡（甲府市古府中町3148地点）ⅩⅠ	2017	甲府市教育委員会生涯学習文化課／編	甲府市教育委員会
89	甲府城跡（清水曲輪地点他）	2017	公益財団法人山梨文化財研究所／編	甲府市教育委員会
90	大坪遺跡（甲府市横根町629-4他地点）	2017	昭和測量株式会社／編	山梨県中北建設事務所・甲府市教育委員会・昭和測量株式会社
91	榎田遺跡（甲府市千塚4丁目3256-1他地点）	2016	昭和測量株式会社／編	山梨県中北建設事務所・甲府市教育委員会・昭和測量株式会社
92	西耕地B遺跡	2014	公益財団法人山梨文化財研究所／編	西甲府住宅
93	武田城下町遺跡（甲府市大手二丁目4049番他地点）Ⅹ	2017	昭和測量株式会社／編	竜王土地
94	朝気遺跡（朝気一丁目21-17地点）	2017	公益財団法人山梨文化財研究所／編	ベータコア
95	榎田遺跡（甲府市千塚5丁目3001-1、3002番地）	2018	公益財団法人山梨文化財研究所／編	大和ハウス工業株式会社・甲府市教育委員会・山梨文化財研究所
96	甲府城下町遺跡（丸の内一丁目1-3地点）	2017	公益財団法人山梨文化財研究所／編	株式会社マリモ・公益財団法人山梨文化財研究所
97	朝気遺跡	2018	公益財団法人山梨文化財研究所／編	寺田正興・寺田茂子 甲府市教育委員会・公益財団法人山梨文化財研究所
98	甲府市内遺跡ⅧⅡ	2018	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
99	松林遺跡；城越遺跡；朝日遺跡・朝日無名墳；旧中道町内で行った埋蔵文化財発掘調査報告書	2018	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会

100	榎田遺跡（甲府市千塚5丁目3183-2他地点）	2018	昭和測量株式会社／編	山梨県中北建設事務所・甲府市教育委員会・昭和測量株式会社
101	マンション建設（北口一丁目19他）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	2018	公益財団法人山梨文化財研究所／編	山梨文化財研究所・甲府市教育委員会
102	甲府市内遺跡14	2019	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
103	史跡武田氏館跡16	2019	甲府市教育委員会／編	甲府市教育委員会
104	県道天神平甲府線道路改良に伴う発掘調査報告書	2019	山梨文化財研究所／編	山梨県中北建設事務所・甲府市教育委員会
105	学校法人駿台甲府学園駿台甲府中学校建設に伴う発掘調査報告書：山梨県甲府市塩部二丁目1962-4番地他	2019	昭和測量株式会社／編	駿台甲府学園・甲府市教育委員会・昭和測量
中道町埋蔵文化財発掘調査報告書（合併前）				
1	米倉山地域遺跡詳細分布調査報告書	1989	中道町教育委員会／編	中道町教育委員会
3	上野原遺跡	1997	林部 光／編	中道町教育委員会
4	供養寺遺跡・後呂遺跡	2000	猪股 喜彦・岡野 秀典ほか／編	中道町教育委員会
上九一色村（合併前）				
	山梨県西八代郡上九一色村 遺跡詳細分布調査報告書	1999	田代 孝／編	上九一色村教育委員会
山梨県埋蔵文化財センター調査報告書				
10	銚子塚古墳附丸山塚古墳	1985	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県教育委員会
15	国指定史跡 銚子塚古墳附丸山塚古墳	1986	坂本 美夫／編	山梨県教育委員会
30	岩清水遺跡・考古博物館構内古墳	1987	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県教育委員会
35	国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳	1988	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県教育委員会
54	桜井畑遺跡A・C地区	1990	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県教育委員会・山梨県商工労働部
65	甲府城跡	1991	山梨県埋蔵文化財センター／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
69	善光寺北遺跡	1992	中山 誠二／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
74	山梨県指定史跡甲府城跡Ⅱ	1992	八巻 與志夫・吉岡 弘樹／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
95	東河原遺跡	1994	森原 明廣・宮里 学／編	山梨県教育委員会・山梨県厚生部
105	榎田遺跡	1995	高野 玄明・橋田 重男／編	山梨県教育委員会・山梨県住宅供給公社
110	立石・宮の上遺跡	1995	小林 広和・里村 晃一／編	山梨県教育委員会
119	菖蒲池遺跡	1996	森原 明廣／編	山梨県教育委員会
122	上野原遺跡	1996	村石 眞澄・大谷 満水	山梨県教育委員会
123	塩部遺跡	1996	小野 正文・大谷 満水ほか／編	山梨県教育委員会
140	山梨県指定史跡甲府城跡	1996	八巻 與志夫・柏木 まつ江／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
125	音羽遺跡	1997	高野 玄明・萩原 孝一／編	山梨県教育委員会
155	山梨県指定史跡 甲府城跡Ⅶ	1997	八巻 與志夫・崎田 哲ほか／編	山梨県教育委員会
156	山梨県指定史跡 甲府城跡Ⅷ	1998	八巻 與志夫・深沢 容子／編	山梨県教育委員会
161	塩瀬下原遺跡	1998	吉岡 弘樹・深沢 容子／編	山梨県教育委員会
163	米倉山B遺跡調査報告書	1999	坂本 美夫・保坂 康夫／編	山梨県教育委員会
170	日向町遺跡発掘調査報告書	1999	八巻 與志夫・宮里 学／編	山梨県教育委員会
167	富士見一丁目遺跡	2000	長沢 宏昌・保坂 一英／編	山梨県教育委員会
173	上の平遺跡第7次発掘調査報告書	1999	野代 恵子／編	山梨県教育委員会
182	岩清水遺跡	2000	坂本 美夫・石神 孝子／編	山梨県教育委員会
188	道々芽木遺跡	2001	長沢 宏昌・三森 鉄治／編	山梨県教育委員会
195	国指定史跡 銚子塚古墳附丸山塚古墳	2002	吉岡 弘樹・齊藤 伸／編	山梨県教育委員会
197	久保田・道々芽木遺跡	2002	森原 明廣／編	山梨県教育委員会
206	道々芽木遺跡（第3次）	2003	高野 玄明／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
205	甲府城下町遺跡（日向町遺跡第2地点）	2004	保坂 和博／編	山梨県教育委員会・山梨県住宅供給公社
215	甲府城下町遺跡	2004	森原 明廣・須長 愛子／編	山梨県教育委員会・独立行政法人鉄道公団・運輸施設整備支援機構
222	県指定史跡甲府城跡	2005	八巻 與志夫・宮里 学／編	山梨県
223	県指定史跡甲府城跡 平成16年度石垣改修工事調査報告書	2005	宮里 学・楠間 美季江ほか／編	山梨県
226	加牟那塚古墳	2005	山本 茂樹／編	山梨県教育委員会
228	国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳	2005	森原 明廣・森屋 文子／編	山梨県教育委員会
232	甲府城跡周辺確認調査報告書	2006	宮里 学・上原 健弥／編	山梨県教育委員会
233	県指定史跡甲府城跡 平成17年度調査・整備報告書	2008	宮里 学・楠間 美季江ほか／編	山梨県
239	国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳 保存修理事業報告書	2007	村石 眞澄・芦澤 昌弘／編	山梨県教育委員会
243	県指定史跡甲府城跡 平成18年度調査・整備報告書	2008	宮里 学・上原 健弥／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
249	甲府城下町遺跡（甲府地方裁判所地点）	2007	野代 恵子・鶴田 博／編	山梨県教育委員会・国土交通省

250	県指定史跡甲府城跡 平成 19 年度調査・整備報告書	2008	野代 幸和・上原 健弥ほか／編	山梨県教育委員会・山梨県土木部
253	国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳	2008	笠原 みゆき・上野 桜ほか／編	山梨県教育委員会
258	甲府城下町遺跡（北口県有地）	2008	吉岡 弘樹／編	山梨県教育委員会
262	県指定史跡甲府城跡 平成 20 年度調査・整備報告書	2009	野代 幸和・長田 隆志／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
263	山梨県内分布調査報告書（平成 20 年）	2009	保坂 和博・大木 丈夫／編	山梨県教育委員会
265	八幡神社遺跡	2010	保坂 康夫・田口 明子／編	山梨県教育委員会
266	山梨県内中世寺院分布調査報告書	2009	石神 孝子／編	山梨県教育委員会
267	県指定史跡甲府城跡 平成 21 年度調査・整備報告書	2010	野代 幸和・安齋 進ほか／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
276	県指定史跡甲府城跡 平成 22 年度調査・整備報告書	2011	吉岡 弘樹・皆川 賢司／編	山梨県教育委員会
284	甲府城跡 楽屋曲輪地点	2012	野代 幸和・長田 隆志ほか／編	山梨県教育委員会
286	県指定史跡甲府城跡 平成 23 年度調査・整備報告書	2012	宮里 学・岩下 友美／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
288	甲府城下町遺跡	2013	今福 利恵・御山 亮済／編	山梨県教育委員会
292	甲府城下町遺跡	2013	山本 茂樹・石井 明ほか／編	山梨県教育委員会・甲府地方検察庁
295	甲府城跡	2014	今福 利恵／編	山梨県埋蔵文化財センター
299	県指定史跡甲府城跡 平成 24・25 年度 調査・整備報告書	2014	宮里 学・長田 隆志／編	山梨県埋蔵文化財センター
300	大坪遺跡	2015	浅川 一郎・吉岡 弘樹／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
303	県指定史跡甲府城跡平成 26 年度調査・整備報告書	2015	八巻 興志夫・宮里 学・久保田 健太郎／編	山梨県教育委員会
305	甲府城下町遺跡（駅前駐輪場地点）	2015	御山 亮済／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
313	甲府城跡	2017	浅川 一郎・三田村 美彦ほか／編	山梨県教育委員会・山梨県総務部
308	甲府城下町遺跡（旧柳町一丁目地点）	2018	御山 亮済・上野 桜／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
321	甲府城下町遺跡（公用車等駐車場地点）	2019	柴田 亮平・バリノ・サーヴェイ株式会社ほか／編	山梨県教育委員会・山梨県総務部
322	甲府城下町遺跡	2019	正木 季洋・バリノ・サーヴェイ株式会社／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
324	山梨県内分布調査報告書（平成 30 年 1 月～12 月）	2020	宮里 学・飯塚 剛ほか／編	山梨県教育委員会
326	甲府城跡	2020	正木 季洋／編	山梨県教育委員会・山梨県県土整備部
その他				
	武田氏遺跡	1975	観光資源保護財団	観光資源保護財団
	甲斐茶塚古墳（風土記の丘埋蔵文化財調査報告）	1979	小林 広和・里村 晃一／編	山梨県教育委員会・山梨県
	風土記の丘岩清水遺跡試掘調査報告書	1979	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会
	山梨県の中世城館跡分布調査報告書	1986	山梨県教育委員会／編	山梨県教育委員会

(7) 甲斐風土記の丘整備関連計画

報告書名	刊行年	編者	発行所
風土記の丘基本構想（案）	1975	山梨県／編	山梨県
風土記の丘基本構想	1975	山梨県／編	山梨県
風土記の丘基本設計	1976	山梨県・日本公園緑地協会／編	山梨県

2. 文化財一覽

(1) 国指定等文化財

文化財 No.	名 称	所在地	地域	指定等	年代等	備 考
0-000-G01	武田氏館跡	古府中町・大手3丁目・屋形3丁目	相川	史跡	桃山	
0-000-N01	カモシカ	市内全域	—	(特)天然記		
0-000-N02	甲斐犬	市内全域	—	天然記		
0-000-N03	ヤマネ	市内全域	—	天然記		
0-000-W01	天津司舞	小瀬町・下鍛冶屋町	山城	重無民		歴史の道事業(中道往還)／No.23 祭り・行事調査／基礎調査 No.112
1-001-G01	甲府城跡	丸の内1丁目5-5	春日	史跡	桃山	歴史の道事業(甲州街道)／No.224
2-004-D01	甲府法人会館(旧甲府商工会議所)	中央4丁目12-21	春日	登録(建造物)	大正15年(1926)	近代化遺産総合調査3次／文化
7-000-O01	絹本著色釈迦三尊十八羅漢図	太田町5-16	湯田	重文	鎌倉	
9-002-D01	穴切大神社本殿	宝2丁目8-5	穴切	重文	桃山	(『甲府市史』別編II)
13-004-D01	山梨大学水晶庫	武田4丁目4-37	新紺屋	登録(建造物)	昭和2年(1927)	近代化遺産総合調査3次／鉱業
14-002-D01	旧陸沢学校校舎	北口2丁目2-1	新紺屋	重文	明治8年(1875)	(藤村記念館)
15-000-O01	絹本著色武田信虎夫人像	愛宕町208	富士川	重文	桃山	(『甲府市史』別編II)
16-103-D01	東光寺仏殿	東光寺3丁目7-37	里垣	重文	室町後期	(『甲府市史』別編II)
27-001-D01	山梨大学赤レンガ館	北新1丁目	北新	登録(建造物)	明治41年(1908)頃	近代化遺産総合調査3次／軍事
31-103-D01	善光寺本堂	善光寺3丁目36-1	里垣	重文	寛政元年(1789)	(『甲府市史』別編II)
31-103-D02	善光寺山門	善光寺3丁目36-1	里垣	重文	明和4年(1767)(棟札)	(『甲府市史』別編II)
31-103-P01	木造阿弥陀如来及両脇侍像	善光寺3丁目36-1	里垣	重文	平安中期	旧光増寺蔵 (『甲府市史』別編II)
31-103-P02	木造阿弥陀如来及両脇侍像	善光寺3丁目36-1	里垣	重文	平安後期	旧北宮地村大仏堂蔵 (『甲府市史』別編II)
31-103-P03	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	善光寺3丁目36-1	里垣	重文	建久6年(1195)	(『甲府市史』別編II)
31-200-D02	旧富岡敬明家住宅蔵	善光寺町3135	里垣	登録(建造物)	明治中期	近代化遺産総合調査3次／生活
31-200-D03	旧富岡敬明家住宅厩	善光寺町3135	里垣	登録(建造物)	明治中期	近代化遺産総合調査3次／生活
31-200-D04	旧富岡敬明家住宅石畳	善光寺町3135	里垣	登録(建造物)	明治8年(1875)頃	近代化遺産総合調査3次／生活
44-003-D01	塩沢寺地藏堂	湯村3丁目17-2	千塚	重文	江戸前期	(『甲府市史』別編II)
48-003-D01	旧堀田古城園主屋	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
48-003-D02	旧堀田古城園北離れ	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
48-003-D03	旧堀田古城園南離れ	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
48-003-D04	旧堀田古城園茶室	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
48-003-D05	旧堀田古城園長屋	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
48-003-D06	旧堀田古城園木戸門	大手3丁目3735-1	相川	登録(建造物)	昭和8年(1933)	近代和風建築総合調査3次／No.34
50-000-O01	絹本著色武田信虎像	古府中町5015	相川	重文		(『甲府市史』別編II)
50-000-O02	絹本墨画松梅図	古府中町5015	相川	重文	14世紀	(『甲府市史』別編II)
50-000-Q01	太刀<銘一>	古府中町2611	相川	重文		
70-000-E01	平瀬浄水場旧片山隧道下口	羽黒町1715	羽黒	登録(建造物)	大正2年(1913)	
71-000-N01	燕岩岩脈	御岳町3285-1	宮本	天然記		
71-000-D01	細田家住宅主屋	御岳町2362	宮本	登録(建造物)	大正10年(1921)(南棟)	近代和風建築総合調査3次／No.30 (旧御嶽館)
71-000-D02	御岳公会堂(旧金櫻神社参籠所)	御岳町2368-1	宮本	登録(建造物)	昭和10年(1935)頃に移築	近代和風建築総合調査3次／No.39
71-000-D03	相原家住宅主屋	御岳町2472	宮本	登録(建造物)	明治後期	近代和風建築総合調査3次／No.17 (旧大黒屋)
75-000-L01	御嶽昇仙峽	猪狩町ほか	宮本	(特)名勝		歴史の道事業(御嶽道)／No.117
82-000-E01	平瀬浄水場旧濾過池整水井	平瀬町437-3	千代田	登録(建造物)	大正2年(1913)	近代化遺産総合調査3次／土木

82-000-D01	平瀬水源旧事務所（水交庵）	平瀬町 437-3	千代田	登録(建造物)	昭和 10 年（1935）	近代化遺産総合調査／土木
82-000-E02	平瀬浄水場旧取水口門部	平瀬町 437-3	千代田	登録(建造物)	大正 2 年（1913）	近代化遺産総合調査 3 次／土木
82-000-E03	平瀬浄水場旧片山隧道上口	平瀬町 2903	千代田	登録(建造物)	大正 2 年（1913）	近代化遺産総合調査 3 次／土木
82-000-E04	平瀬浄水場第 2 隧道上口	平瀬町	千代田	登録(建造物)	大正 2 年（1913）	近代化遺産総合調査 3 次／土木
83-000-G01	要害山	上積翠寺町 1709ほか	相川	史跡	桃山	要害城跡
94-000-P01	木造聖徳太子立像	小瀬町 406	山城	重文	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
108-000-D01	高室家住宅	高室町 754	大里	重文	天明 8 年（1788）（主屋）／江戸後期（離れ）／文久 3 年（1863）（長屋門）／明治 41 年（1908）（文庫蔵）／明治 10 年（1877）（新蔵）／明治 20 年（1887）（前蔵）／安政 4 年（1857）（糊蔵）／明治 24 年（1891）（味噌蔵・弁財天堂）	
115-000-G01	大丸山古墳	下向山町	中道	史跡		古墳前期
118-000-S01	深鉢形土器	下曾根町 923	中道	重文	縄文	
118-000-S02	山梨県一の沢遺跡出土品	下曾根町 923	中道	重文	縄文	
118-000-S03	山梨県酒呑場遺跡出土品	下曾根町 923	中道	重文	縄文	
118-000-G01	銚子塚古墳附丸山塚古墳	下曾根町	中道	史跡	4 世紀末～5 世紀初頭	歴史の道事業（中道往還）／No.50
120-000-D02	旧上九一色郵便局	古閑町 3306	上九一色	登録(建造物)	明治 45 年（1912）	近代化遺産総合調査 3 次／通信

(2) 山梨県指定等文化財

文化財 No.	名 称	所在地	地域	指定等	年代等	備 考
1-001-D01	山梨県庁舎別館（旧本館）及び県議会議事堂	丸の内 1 丁目 6-1	春日	有形	昭和 5 年（1930）	近代化遺産総合調査 3 次／行政
1-001-N01	リニア高川トンネル産出新第三紀化石	丸の内 1 丁目 6-1	春日	天然記念物		
1-001-P01	銅造観世音菩薩立像	丸の内 1 丁目 18-1	春日	有形	飛鳥	
1-001-S01	大坪遺跡出土、刻書土器	丸の内 1 丁目 18-1	春日	有形	平安前半頃	
2-004-Q01	刀	中央 4 丁目 11-8	春日	有形	室町	
7-000-O02	紙本着色渡唐天神像	太田町 5-16	湯田	有形	室町	(『甲府市史』別編 II)
7-000-O03	絹本着色柳沢吉保像（自賛）狩野常信筆	太田町 5-16	湯田	有形	元禄 15 年（1702）	(『甲府市史』別編 II)
7-000-O04	絹本着色東帯天神像	太田町 5-16	湯田	有形	南北朝	
7-000-O05	絹本着色柿本人麻呂像	太田町 5-16	湯田	有形	南北朝	
7-000-R01	一蓮寺過去帳	太田町 5-16	湯田	有形	室町～江戸	
14-003-F01	旧吉祥院八面石幢	北口 3 丁目 3-24	新紺屋	有形	長禄 4 年（1460）	(サドヤワイナリー内)
15-000-O02	紙本着色渡唐天神像	愛宕町 208	富士川	有形	室町	(『甲府市史』別編 II)
16-103-L01	東光寺庭園	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	名勝		
16-103-P01	木造薬師十二神将像	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
16-103-P02	木造薬師如来坐像	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
16-103-R01	蘭溪道隆書簡	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	有形	鎌倉	
17-005-D01	石川家住宅	城東 5 丁目 3-5	琢美	有形	明治 40 年（1907）（主屋）／明治 8 年（1875）（座敷蔵）／弘化 4 年（1847）（文庫蔵）	近代化遺産総合調査／生活近代和風建築総合調査 3 次／No.11 歴史の道事業（甲州街道）／No.213
21-004-Q01	脇差銘一徳斉助則	伊勢 4 丁目 5-8	伊勢	有形	元治 2 年（1865）	
25-000-T01	坂田家文書	大和町 7-1	北新	有形	室町～江戸	
26-002-N01	塩部寿のフジ	緑が丘 2 丁目 8-1	北新	天然記念物		歴史の道事業（穂坂路）／No.2
31-103-O01	絹本着色浄土曼荼羅図	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
31-103-O02	絹本着色善光寺如来絵伝	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	有形	室町	
31-103-P04	木造源頼朝坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
31-103-Q01	銅鐘	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	有形	正和元年（1313）	
31-200-D01	富岡家住宅	善光寺町 3135	里垣	有形	明治 9 年（1876）（主屋）／明治 26 年（1893）（書院）	近代化遺産総合調査 3 次／生活
37-004-R01	鉄山宗鈍印可関係史料	国母 4 丁目 17-15	国母	有形	永禄 10 年（1567 年）	
43-002-D01	立本寺本堂	池田 2 丁目 15-19	池田	有形	室町中期	近世社寺建築緊急調査 2 次調査 No.4 (『甲府市史』別編 II)

44 - 003 - F01	塩沢寺無縫塔	湯村 3 丁目 17-2	千塚	有形	応安 7 年 (1374)	
44 - 003 - F02	塩沢寺弥陀種子板碑	湯村 3 丁目 17-2	千塚	有形	貞和 6 年 (1350)	
44 - 003 - G01	万寿森古墳	湯村 3 丁目 4621 他	千塚	史跡	古墳後期	歴史の道事業 (徳坂路) / No.5 『山梨県遺跡地図』(古墳 (円) / 6-137)
44 - 003 - N01	塩沢寺の舞鶴マツ	湯村 3 丁目 17-2	千塚	天然記念物		
44 - 003 - P01	石造地藏菩薩坐像	湯村 3 丁目 17-2	千塚	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
45 - 001 - R01	紙本墨書「獺狗経」	富士見 1 丁目 14-20	千塚	有形	保安 4 年 (1123)	
49 - 000 - F01	武田晴信室三条氏墓	岩窪町 500	相川	史跡	元亀元年 (1571)	
49 - 000 - N01	岩窪のヤツブサウメ	岩窪町 246	相川	天然記念物		
49 - 000 - P01	木造刀八毘沙門天及び勝軍地藏坐像	岩窪町 500	相川	有形	室町	
50 - 000 - F01	武田信虎の墓	古府中町 5015	相川	史跡	室町	
50 - 000 - Q02	金銅金具装笈	古府中町 5015	相川	有形	室町	
50 - 000 - R01	大泉寺文書	古府中町 5015	相川	有形	室町	
50 - 000 - R02	祇園寺文書	古府中町 1481-2	相川	有形	永禄 3 年 (1560)	
52 - 000 - P01	木造釈迦如来坐像	桜井町 953	甲運	有形	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
67 - 003 - G01	加牟那塚	千塚 3 丁目 2280	千塚	史跡	古墳後期	歴史の道事業 (徳坂路) / No.12 『山梨県遺跡地図』(古墳 (円) / 6-132)
69 - 000 - P01	木造十一面観音立像	山宮町 3314	羽黒	有形	平安後期	(『甲府市史』別編 II)
71 - 000 - N02	水晶峠のヒカリゴケ洞穴	御岳町 3290	宮本	天然記念物		
71 - 000 - Q01	武具散蒔絵鼓胴	御岳町 2347	宮本	有形	江戸前期	
71 - 000 - Q02	住吉蒔絵手箱	御岳町 2347	宮本	有形	江戸中期	
71 - 000 - Q03	篋散蒔絵鼓胴	御岳町 2347	宮本	有形	江戸前期	
71 - 000 - Q04	能面	御岳町 2347	宮本	有形	天文期～江戸初期	
71 - 000 - Q05	家紋散蒔絵手箱	御岳町 2347	宮本	有形	江戸中期	
72 - 000 - W01	黒平の能三番	黒平町 3	宮本	無形民俗		祭り・行事調査／基礎調査 No.115 1 月 14 日 (中断?) 歴史の道事業 (御嶽道) / No.125'
83 - 000 - F01	上積翠寺の岩船地藏	上積翠寺町 135-1、135-4	相川	有形民俗	享保 4 年 (1719)	
85 - 000 - O01	絹本着色雪田和尚画像	塚原町 828	相川	有形	永禄 6 年 (1563)	(『甲府市史』別編 II)
90 - 000 - P01	木造六観音、男神立像及び諸尊蔵 17 軀	上町 1237	山城	有形	平安末／江戸 (木造馬頭観世音菩薩立像) / 平安後期 (木造地藏菩薩立像) / 平安中期 (木造菩薩形立像・神像)	(『甲府市史』別編 II)
93 - 000 - F01	山城の七天神	上今井町	山城	有形民俗		(完全な形で残存は 1 基)
110 - 000 - N01	慈恩寺のフジ	大津町 1322	大里	天然記念物		
111 - 000 - P01	木造役行者及び二鬼像	右左口町 4104	中道	有形	12 世紀末～13 世紀初頭	
111 - 000 - R01	右左口区有文書及び関連資料一括	右左口町	中道	有形	桃山・江戸	(山梨県立博物館寄託)
111 - 000 - U01	右左口の人形芝居のかしらほか用具一式	右左口町 95	中道	有形民俗		(山梨県立博物館寄託)
112 - 000 - P01	木造釈迦如来坐像	心経寺町 1200	中道	有形	鎌倉	
115 - 000 - G04	上の平遺跡の方形周溝墓群	甲府市下向山町	中道	史跡	弥生後期～古墳前期	
117 - 000 - R01	日枝神社大般若経	上曾根町 2827	中道	有形	室町後期	
118 - 000 - I01	郷民擁護碑及び丸山之碑	下曾根町 1271	中道	有形	天保 11 年 (1840) / 明治 41 年 (1908)	(曾根丘陵公園内)
118 - 000 - N01	兄川から出土したナウマン像等の化石	下曾根町 923	中道	天然記念物	旧石器後期	
118 - 000 - S04	銚子塚古墳出土埴輪	下曾根町 923	中道	有形	古墳前期	
118 - 000 - S05	木製農具、木製剣、皮綴部材	下曾根町 923	中道	有形	弥生後期	
118 - 000 - S06	立石遺跡出土品	下曾根町 923	中道	有形	旧石器後期	
118 - 000 - S07	丘の公園第二遺跡出土品	下曾根町 923	中道	有形	旧石器後期中葉	
118 - 000 - S08	丘の公園一四番ホール遺跡出土品	下曾根町 923	中道	有形	縄文草創期初頭	
118 - 000 - S09	稲荷塚古墳出土、銅鏡、象嵌大刀等出土品一括	下曾根町 923	中道	有形	古墳	
118 - 000 - S10	容器形土偶	下曾根町 923	中道	有形	弥生	
118 - 000 - S11	平林 2 号墳出土品	下曾根町 923	中道	有形	古墳後期～終末期	
118 - 000 - S12	大師東丹保遺跡網代	下曾根町 923	中道	有形	鎌倉	
118 - 000 - S13	甲府城跡出土金箔鯨瓦	下曾根町 923	中道	有形	戦国期 (1590 年代)	
118 - 000 - S14	甲府城跡出土飾瓦	下曾根町 923	中道	有形	桃山	
118 - 000 - S15	甲府城跡出土遺物	下曾根町 923	中道	有形	桃山	

118-000-S16	海道前C遺跡土坑出土品	下曾根町 923	中道	有形	縄文中期	
118-000-S17	銚子塚古墳出土木製祭祀具	下曾根町 923	中道	有形	古墳	
118-000-S18	安道寺遺跡出土品	下曾根町 923	中道	有形	縄文	
118-000-S19	かんかん塚(茶塚)古墳出土馬具	下曾根町 923	中道	有形	古墳中期	
118-000-S20	小井川遺跡出土五輪塔部材	下曾根町 923	中道	有形	室町	
120-000-P01	木造釈迦如来立像	古閑町 1555	上九一色	有形	鎌倉頃	

(3) 甲府市指定等文化財

文化財 No.	名称	所在地	地域	指定等	年代等	備考
0-000-G03	横根・桜井積石塚古墳群	横根町・桜井町	甲運	史跡	古墳	歴史の道事業(青梅街道) / No.7 【山梨県遺跡地図】(古墳(円) / 10-14(横根1号墳) ~ 61(横根48号墳))
0-000-N04	カワセミ	市内全域		天然記		
0-000-W01	甲府囃子	中央2丁目ほか	春日	無民		
0-000-V01	甲府町火消し			無民		
1-001-S02	外中代遺跡出土暗文絵画土器	丸の内1丁目18-1	春日	有形	平安前期(9世紀)	
5-000-R01	紙本墨書日蓮書状	若松町 6-8	相生	有形	文永9年(1272)	
8-000-O06	絹本墨画不動明王図	太田町 5-16	湯田	有形	南北朝(14世紀)	
8-000-O07	絹本著色阿弥陀三尊来迎図	太田町 5-16	湯田	有形	鎌倉(14世紀)	
9-000-O08	絹本著色阿弥陀三尊来迎図	太田町 5-16	湯田	有形	室町(15世紀)	
9-000-S01	廃般若院墓石群外出土品一括	太田町 5-16	湯田	有形	南北朝~江戸	
9-002-D02	穴切大神社随神門附棟札	宝2丁目 8-5	穴切	有形	江戸後期	(【甲府市史】別編 II)
9-002-T01	穴切大神社の鍔絵馬群	宝2丁目 8-5	穴切	有形民俗	文化9年(1812) / 天保9年(1838) / 嘉永2年(1849)	
12-004-D01	浄興寺六面石幢	朝日4丁目 7-5	新紺屋	有形	室町	
13-001-R01	紺紙金泥法華経	武田1丁目 4-34	新紺屋	有形	鎌倉	
16-200-N01	東光寺町稲荷社のサカキ	東光寺町 2153	里垣	天然記念物		
17-001-O01	絹本紺地金泥阿弥陀三尊像	城東1丁目 13-1	琢美	有形	14世紀頃	
23-001-N01	上石田のサイカチ	上石田1丁目	貢川	天然記念物		歴史の道事業(甲州街道) / No.232
28-000-N01	玄法院のイチョウ	天神町 2-18	北新	天然記念物		
30-000-D01	華光院毘沙門堂	元紺屋町 33	元紺屋	有形	享保17年(1732)	近世社寺建築緊急調査2次調査 No.2 (【甲府市史】別編 II)
30-000-D02	華光院宮殿	元紺屋町 33	元紺屋	有形	享保8年(1723)	
31-103-O03	麻布朱地著色地藏十王図	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	万暦17年(1589)	
31-103-P05	木造源実朝坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	鎌倉	(【甲府市史】別編 II)
31-103-P06	木造本田善光坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	室町	(【甲府市史】別編 II)
31-103-P07	木造本田善光夫人坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	室町	(【甲府市史】別編 II)
31-103-P08	木造法然上人坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	室町	
31-103-P09	木造蓮生法師坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	室町	
31-103-P10	木造玄和居士坐像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	鎌倉末期~南北朝	(【甲府市史】別編 II)
31-103-P11	木造薬師如来立像	善光寺3丁目 36-1	里垣	有形	平安	(【甲府市史】別編 II)
31-103-F01	加藤光泰の墓	善光寺3丁目 36-1	里垣	史跡	文禄2年(1593)頃	
36-101-D01	住吉神社本殿	住吉1丁目 13-10	相生	有形	寛文年間	近世社寺建築緊急調査2次調査 No.8 (【甲府市史】別編 II)
37-001-P01	木造阿弥陀如来立像	国母1丁目 11-18	国母	有形	室町	
37-001-O01	紙本著色鉄山禅師画像	国母4丁目 17-15	国母	有形	江戸中期	
37-008-P01	国母稲積地蔵立像	国母8丁目 12-27	国母	有民	桃山	
44-003-G02	湯村山城跡	湯村3丁目 497 他	千塚	史跡	室町	
44-003-N02	塩沢寺のシラカシ林	湯村3丁目 17-2	千塚	天然記		
49-000-F02	河尻塚	岩窪町 268	相川	史跡	天正10年(1582)頃	
49-000-Q01	円光院天目茶碗・赤絵碗	岩窪町 500	相川	有形	室町	
49-000-Q02	打敷	岩窪町 500	相川	有形	室町	
49-000-R01	円光院文書	岩窪町 500	相川	有形	室町	
50-000-D01	大泉寺総門	古府中町 5015	相川	有形	江戸中期	近世社寺建築緊急調査2次調査 No.3 (【甲府市史】別編 II)
50-000-R03	紺紙金泥法華経	古府中町 5015	相川	有形	鎌倉初期	
50-000-R04	武田神社所蔵文書附木箱3箱	古府中町 2611	相川	有形	室町	
50-000-T01	旧古府中村日影組村絵図一面	古府中町 3166	相川	有形	貞享3年(1686)	
50-000-T02	古府中村絵図	古府中町 2611	相川	有形	貞享3年(1686)	
52-000-P02	木造地藏菩薩立像	桜井町 999	甲運	有形	鎌倉初期	(【甲府市史】別編 II)

52 - 000 - R01	逍遙院文書	桜井町 999	甲運	有形	桃山	
52 - 000 - T01	武田逍遙軒位牌	桜井町 999	甲運	有形民俗	天正 7 年 (1579)	
53 - 000 - O01	国玉の農ごよみ絵屏風	国玉町 1164	玉諸	有形民俗	江戸末期	
66 - 001 - R01	旧荒川村「当村地名明細帳」一冊附荒川組地籍図等 10 点	荒川 1 丁目 8-5	池田	有形	天保 6 年 (1835)	
66 - 002 - G01	穴塚	荒川 2 丁目 13	池田	史跡	古墳後期 (6 世紀後半)	
69 - 000 - P02	木造不動明王立像	山宮町 3314	羽黒	有形	平安後期	〔『甲府市史』別編 II〕
71 - 000 - N03	金櫻神社のスギ	御岳町 2347	宮本	天然記念物		
71 - 000 - U01	金櫻神社大々神楽附面と衣裳	御岳町 2347	宮本	無形民俗		
83 - 000 - Q01	硯筥・煙草盆	上積翠寺町 984	相川	有形		
83 - 000 - R01	武田信玄和漢連句	上積翠寺町 984	相川	有形	天文 15 年 (1546)	
83 - 000 - R02	八ノ宮良純親王墨跡	上積翠寺町 984	相川	有形	慶長 9 年 (1604)	
84 - 000 - P01	木造釈迦如来坐像	下積翠寺町 108	相川	有形	平安末期～鎌倉初期	〔『甲府市史』別編 II〕
85 - 000 - R01	恵運院文書	塚原町 828	相川	有形	室町	
87 - 000 - P01	法泉寺夢窓国師坐像 1 軀	和田町 2595	相川	有形	南北朝	〔『甲府市史』別編 II〕
87 - 000 - P02	法泉寺釈迦如来坐像 1 軀	和田町 2595	相川	有形	南北朝	〔『甲府市史』別編 II〕
87 - 000 - R01	法泉寺古文書	和田町 2595	相川	有形	室町～江戸	
87 - 000 - D01	法泉寺の経蔵及び内部の輪蔵付鉄眼版一切経	和田町 2595	相川	有形	文化 10 年 (1813) (経蔵)	〔『甲府市史』別編 II〕
87 - 000 - D02	法泉寺鐘樓門	和田町 2595	相川	有形	寛永 13 年 (1636)	近世社寺建築緊急調査 2 次調査 No.1 (『甲府市の文化財』) (『甲府市史』別編 II)
87 - 000 - F01	武田信武之墓	和田町 2595	相川	史跡	室町	
87 - 000 - F02	武田勝頼之墓	和田町 2595	相川	史跡	室町	
87 - 000 - E01	法泉寺石造井戸側 1 基	和田町 2595	相川	有形民俗	慶安 2 年 (1649)	
94 - 000 - F01	源有雅の墓	小瀬町 99	山城	史跡	明治 35 年 (1903)	歴史の道事業 (中道往還) / No.19 歴史の道事業 (鎌倉道) / No.143 『山梨県遺跡地図』(塚 / 10-81)
99 - 000 - N01	西下条のシダレイチョウ	西下条町 734	大里	天然記念物		
100 - 000 - N01	下今井のヒイラギ	下今井町 745	山城	天然記念物		歴史の道事業 (中道往還) / No.37
105 - 000 - P01	木造夢窓国師坐像	後屋町 568	大國	有形	嘉慶元年 (1387)	〔『甲府市史』別編 II〕
105 - 000 - P02	木造釈迦如来坐像	後屋町 568	大國	有形	南北朝	〔『甲府市史』別編 II〕
107 - 000 - P01	宇波刀神社神像群	宮原町 1265	大里	有形	平安～室町	
111 - 000 - P02	敬泉寺木造十一面観音立像	右左口町 64	中道	有形		
111 - 000 - P03	敬泉寺木造阿弥陀如来立像附紙本墨書『阿弥陀経』一卷	右左口町 64	中道	有形		
111 - 000 - S01	円楽寺経筒付泥塔	右左口町 4104	中道	有形		
111 - 000 - N01	円楽寺のイチョウ	右左口町 4104	中道	天然記念物		
111 - 000 - N02	王子権現のシダレザクラ	右左口町 3239	中道	天然記念物		
115 - 000 - D01	佐久神社本殿	下向山町 892	中道	有形	文久 2 年 (1862)	
115 - 000 - G02	天神山古墳	下向山町 4060 ほか	中道	史跡	古墳前期	『山梨県遺跡地図』(古墳 (方円) / 10-746)
120 - 000 - D01	永泰寺釈迦堂	古関町 1555	上九一色	有形	寛延 4 年 (1751)	

(4) 未指定文化財

文化財 No.	名 称	所在地	地域	年代等	備 考
0 - 000 - A01	甲州街道	—	—	—	歴史の道事業 (甲州街道)
0 - 000 - A02	中道往還	—	—	—	歴史の道事業 (中道往還)
0 - 000 - A03	若彦路	—	—	—	歴史の道事業 (若彦路)
0 - 000 - A04	鎌倉道	—	—	—	歴史の道事業 (鎌倉道)
0 - 000 - A05	穂坂路	—	—	—	歴史の道事業 (穂坂路)
0 - 000 - A06	御幸道	—	—	—	歴史の道事業 (御幸道)
0 - 000 - A07	御嶽道	—	—	—	歴史の道事業 (御嶽道)
0 - 000 - A08	青梅街道	—	甲運	—	歴史の道事業 (青梅街道)
0 - 000 - A09	柳小路 (武田通り)	—	新紺屋・相川	—	〔『甲府歴史ものがたり』〕
0 - 000 - A10	広小路	—	新紺屋・相川	—	〔『甲府歴史ものがたり』〕
0 - 000 - A11	六方小路	—	新紺屋・相川	—	〔『甲府歴史ものがたり』〕
0 - 000 - A12	大泉寺小路	—	新紺屋・相川	—	〔『甲府歴史ものがたり』〕
0 - 000 - A13	御先手小路	—	新紺屋・相川	—	

0-000-A14	穴山小路	—	新紺屋・相川		(『甲府歴史ものがたり』) 戦国期の城下町南端
0-000-A15	鍛冶小路	—	新紺屋・相川		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-A16	山の手通り	—	—		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-A17	水道道	—	—		近代化遺産総合調査/土木
0-000-A18	廢軌道	—	—		
0-000-A19	平和通り	—	—		
0-000-A20	銀座通り	—	春日		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-A21	桜町通り	—	春日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A22	オリオン通り	—	春日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A23	おみゆき通り	—	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A24	悠紀田通り	—	石田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A25	お坊みち	—	羽黒		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A27	西郡路	—	相生		歴史の道事業(河内路・西郡路)
0-000-A27	荒川	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) ※環境省平成の名水100選
0-000-A28	湯川(甲府上水)	—	—		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-A29	湯川から甲府の町へ向かう水路(甲府上水)	—	—		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-A30	コンクリート張りの水路(セギ)	—	—		
0-000-A31	上石田用水	—	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A32	三ヶ村渠	—	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A33	徳行堰	—	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-A34	甲府城下の碁盤目状街区	—	—		
0-000-E01	背割堤	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) ※濁川・平等川・笛吹川のあいだ
0-000-G03	甲府城二の堀跡	—	—		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-G04	甲府城三の堀跡	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) ※濁川の一部
0-000-L01	金峰山と五丈岩及び千曲川源流の山々	—	—		名勝に関する総合調査(重要)/No.1024 南佐久郡川上村とセットで把握
0-000-L02	金峰暮雪(甲斐八景の内)	—	—		名勝に関する総合調査/No.1025 (金峰山)
0-000-L03	龍華秋月(甲斐八景の内)	—	—		名勝に関する総合調査/No.1026 (現在の護国神社にあった永慶寺にあった庭と月)
0-000-L04	酒折夜雨(甲斐八景の内)	—	—		名勝に関する総合調査/No.1027 (酒折宮)
0-000-L05	夢山春曙(甲斐八景の内)	—	—		名勝に関する総合調査/No.1028 (現在の愛宕山と大笠山の中間の鞍部の小隆起)
0-000-L06	ブドウ畑が織りなす横根・桜井の斜面地景観	横根町・桜井町	甲運		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-L07	水田・畑地(スイートコーン・モモ・ブドウ・ナシなど)が織りなす中道の農地景観	中道地区一帯	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-L08	上九一色の集落・農地の石積み	梯町・古閑町	上九一色		
0-000-L09	帯那の石積み段々畑	上帯那町・下帯那町	千代田		
0-000-M01	臨済の五か寺(甲府五山)	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) 長禅寺・法泉寺・円光院・能成寺・東光寺
0-000-M02	浄土の五か寺	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) 来迎寺・瑞泉寺・尊林院・教安寺・誓願寺
0-000-M03	甲斐国三十三観音霊場(うち10か所)	—	—		(『甲府歴史ものがたり』) 興蔵寺(2番)・深草観音堂(6番)・慈眼寺(7番)・法泉寺(8番)・長禅寺(9番)・福王寺(10番)・瑞岩寺(17番)・光福寺上の堂(21番)・光福寺下の堂(22番)・青松院(33番)
0-000-M04	甲斐府内三十四観音札所	—	—		
0-000-N05	武田通りの桜並木	—	—		
0-000-N06	荒川河川敷のナデシコ群生地	—	—		※市の花
0-000-N07	片山(恩賜林)	山宮町・平瀬町	羽黒		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-V02	小正月粥占い	市内全域	—		祭り・行事調査/基礎調査 No.115 1月15日(危機)
0-000-V03	信玄公祭り	—	—		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-V04	どんと焼き(道祖神祭り)	—	—		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-V05	無尽	市内全域	—		

0-000-V06	大神さん	中央2～3丁目	春日・富士川		(『甲府歴史ものがたり』) 2月3日 (横近習大神宮と柳町大神宮を結ぶ 道路沿い)
0-000-V06	わらべ唄	梯町・古閑町	上九一色		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-X01	月の雫の生産技術	—	—		(『甲府歴史ものがたり』)
0-000-X02	甲州水晶貴石細工	—	—		伝統的工芸品 (経産省)
0-000-X03	甲州印伝	—	—		伝統的工芸品 (経産省)
0-000-X04	甲州親子だるま	—	—		郷土伝統工芸品
0-000-X05	甲州貴宝石	—	—		郷土伝統工芸品
0-000-X06	ブドウ栽培技術	—	—		
0-000-X07	モモ栽培技術	—	—		
0-000-X08	スイートコーン栽培技術	—	—		
0-000-Y01	くいしき味噌	梯町・古閑町	上九一色		甲府之証「伝承」1号
0-000-Y02	ほうとう	—	—		
0-000-Y03	おざら	—	—		
0-000-Y04	小豆ほうとう	—	—		
0-000-Y05	あわびの煮貝	—	—		
0-000-Y06	鳥もつ煮	—	—	昭和25年(1950)頃～	
0-000-Y07	甘納豆のお赤飯	—	—		
0-000-Y08	甲州小梅漬	—	—		
0-000-Y09	馬刺し	—	—		
0-000-Y10	月の雫	—	—		
0-000-Y11	握り寿司	—	—		
0-000-Y12	うなぎ	—	—		
0-000-Y13	おしゃかここり	—	—		
0-000-Y14	いもがら入り太巻き寿司	—	—		
0-000-Y15	うすやき	—	—		
0-000-Y16	かつ丼	—	—		
0-000-Y17	長禅寺菜	—	—		
0-000-Y18	くろ玉	—	—	昭和4年(1929)発売	澤田屋
0-000-Z01	甲府城下の旧町名		春日・新紺屋		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
0-000-Z02	宝飾加工・販売事業者群	—	—		
0-000-Z03	ワイナリー	—	—		
1-001-B01	庄城稲荷大明神	丸の内1丁目	春日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
1-001-D01	武徳殿	丸の内1丁目5-5	春日	昭和8年(1933)	近代化遺産総合調査/文化 近代和風建築総合調査3次/No.53
1-001-D02	恩賜林記念館	丸の内1丁目5-4	春日	昭和23年(1948)	近代和風建築総合調査3次/No.52
1-001-D03	甲府駅倉庫(21号倉庫)	丸の内1丁目	春日	明治36年(1903)頃	近代化遺産総合調査/交通 甲府駅1番線ホームにモニュメント化
1-001-D04	田原肉店(牛なべ屋)	丸の内1丁目21-23	春日		近代化遺産総合調査/商業
1-001-E01	謝恩碑	丸の内1丁目5-5	春日	大正11年(1922)	近代化遺産総合調査3次/その他 (『甲府市史』別編II)
1-001-E02	甲府駅ご線橋柱	丸の内1丁目	春日	明治36年(1903)	甲府駅1番線ホームにモニュメント化
1-001-E03	レンガ塀	丸の内1丁目12	春日		
1-001-F01	祠	丸の内1丁目	春日		
1-001-I01	グリーンベルト建設寄付者記念碑	丸の内1丁目	春日	昭和51年(1976)	
1-001-I02	小田切謙明頌徳碑	丸の内1丁目	春日		舞鶴城公園内
1-001-P01	武田信玄公之像	丸の内1丁目1	春日	昭和44年(1969)	(『甲府市史』別編II)
1-001-Z01	岡島百貨店	丸の内1丁目21-15	春日	天保14年(1943) 創業/昭和11年 (1936)開業	(『甲府歴史ものがたり』)
1-001-Z03	旧山交百貨店/山梨交通鉄道線 甲府駅	丸の内1丁目3-3	春日		※現在のヨドバシカメラ
1-002-B01	橘町豊川稲荷大明神	丸の内2丁目	春日		(『甲府歴史ものがたり』) 橘町自治会
1-002-Z01	甲府市立舞鶴小学校	丸の内2丁目35-5	春日	平成17年(2005)創立	
1-002-B02	金山神社	丸の内2丁目	春日		
1-002-I01	野口英夫君碑	丸の内2丁目27-8	春日	昭和4年(1929)	丸の内公園内
1-002-V01	橘町豊川稲荷大明神例祭	丸の内2丁目	春日		5月第2日曜
1-003-C01	天然寺	丸の内3丁目27-12	春日		浄土宗
1-003-C02	法輪寺	丸の内3丁目27-13	春日		歴史の道事業(甲州街道)/No.230 臨濟宗妙心寺
1-003-C03	龍華院	丸の内3丁目32-3	春日		臨濟宗妙心寺
1-003-F01	無縁仏となった甲府勤藩士の墓 石を集めた供養場	丸の内3丁目32-3	春日		(『甲府歴史ものがたり』)
1-003-F02	かんかん地藏(武田有義の墓)	丸の内3丁目27-13	春日		

1-003-001	洋風達磨図	丸の内3丁目32-3	春日	江戸中期	(『甲府市史』別編Ⅱ)
1-003-P01	木造阿彌陀如来坐像	丸の内3丁目27-12	春日	室町	(『甲府市史』別編Ⅱ)
1-003-P02	木造釈迦如来坐像	丸の内3丁目27-13	春日	寛文10年(1670)	(『甲府市史』別編Ⅱ)
2-001-B01	豊川稲荷	中央1丁目14	春日	昭和10年(1935)	
2-001-B02	稲荷	中央1丁目13	春日		
2-001-I01	徽典館跡碑	中央1丁目11-3	春日	昭和48年(1973)	(『山梨県の歴史散歩』 中央公園)
2-001-Z01	桜座	中央1丁目1-7	春日		(『山梨県の歴史散歩』)
2-002-B01	横近習大神宮	中央2丁目7-23	春日		甲府支部/神社庁番号:1027
2-002-C01	身延山尼別院	中央2丁目12-13	春日		日蓮宗
2-002-D01	カトリック甲府教会・天主堂	中央2丁目7-10	春日	大正15年(1926)	近代和風建築総合調査3次/No.42
2-002-D02	天理教甲府大教会神殿	中央2丁目8-15	春日	昭和24年(1949)	近代和風建築総合調査3次/No.43
2-002-D03	末木家住宅	中央2丁目	春日	大正~昭和前期	近代和風建築総合調査2次/No.1
2-002-F01	道祖神	中央2丁目7-23	春日		
2-003-B01	甲斐奈神社	中央3丁目7-11	富士川		甲府支部/神社庁番号:1026 歴史の道事業(甲州街道)/No.219
2-003-C01	瑞泉寺	中央3丁目7-17	富士川		歴史の道事業(甲州街道)/No.220 浄土宗
2-003-D01	松亭	中央3丁目11-23	春日	明治44年(1911)	
2-003-E01	富士川小学校校門	中央3丁目3-1	富士川		近代化遺産総合調査/教育 富士川悠悠館敷地内
2-003-E02	蛭橋	中央3丁目	富士川	昭和4年(1929)	
2-003-E03	中央線レンガ造ガード	中央3丁目ほか	富士川		
2-003-I01	甲府市小学校男女同窓会碑	中央3丁目3-1	富士川		富士川悠悠館敷地内
2-003-I02	小川祐心記念碑	中央3丁目3-1	富士川		富士川悠悠館敷地内
2-003-I03	甲府陣屋址碑	中央3丁目3-1	富士川	大正15年(1926)	富士川悠悠館敷地内
2-003-P01	二宮金次郎像	中央3丁目3-1	富士川		
2-003-V01	甲斐奈神社例祭(茅の輪くぐり)	中央3丁目7-11	富士川		祭り・行事調査/基礎調査No.104 6月最終土曜
2-004-B01	神明社/柳町大神宮	中央4丁目5-28	春日	永正16年(1519)遷座	甲府支部/神社庁番号:1028
2-004-B02	金山神社	中央4丁目11-6	春日	永正年間(1504-1521)	甲府支部/神社庁番号:1029
2-004-B03	柳町大神社	中央4丁目	春日		
2-004-I01	新聞発祥之地碑	中央4丁目	春日	昭和47年(1972)	
2-004-Z01	魚そう本店	中央4丁目10-5	春日		(『甲府歴史ものがたり』)
2-005-B01	文珠稲荷神社	中央5丁目6-3	富士川		甲府支部/神社庁番号:1030
2-005-C01	西教寺	中央5丁目5-28	富士川		浄土宗
2-005-C02	心月院	中央5丁目8-30	富士川		曹洞宗
2-005-F01	秋葉大権現	中央5丁目	富士川		
2-005-Z01	都温泉	中央5丁目7-19	富士川		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
3-001-Z01	金気が多い井戸水で変色したブ ロック塀	青沼1丁目3-13	湯田		(『甲府歴史ものがたり』)
3-001-Z02	黒駒楼(うなぎ文化)	青沼1丁目3-13	湯田		(『甲府歴史ものがたり』)
3-001-Z03	桔梗屋創業の地	青沼1丁目3-11	千塚		
3-003-B01	浅間神社	青沼3丁目5-3	湯田	貞観7年(865)創建	甲府支部/神社庁番号:1025
3-003-I01	東宮行啓記念碑	青沼3丁目5-44	湯田	昭和11年(1936)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 甲府市総合市民会館駐車場内
3-003-I02	市立甲府商業学校・甲府市立甲府 商業高等学校発祥之地碑	青沼3丁目5-44	湯田	平成2年(1990)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 甲府市総合市民会館駐車場内
3-003-I03	□□□□卒業記念碑	青沼3丁目5-44	湯田		甲府市総合市民会館駐車場内
3-003-I04	秋山幸右衛門翁頌徳碑	青沼3丁目5-3	大里		
3-003-V01	浅間神社例大祭	青沼3丁目5-3	湯田		9月22日、23日
4-001-B01	甲府恵比寿神社	湯田1丁目15-3	湯田		甲府支部/神社庁番号:1072
4-001-F01	道祖神・石尊大権現	湯田1丁目15-3	湯田		
4-001-P01	二宮金次郎像	湯田1丁目8-1	湯田		湯田小学校内
4-001-Z01	甲府市立湯田小学校	湯田1丁目8-1	湯田	明治6年(1873)創立	
4-002-Z01	甲府市立南中学校	湯田2丁目21-24	湯田	昭和22年(1947)創立	
5-000-B01	一實神社	若松町6-10	相生	大永12年(1532)建立	甲府支部/神社庁番号:1032
5-000-C01	信立寺	若松町6-8	相生		歴史の道事業(中道往還)/No.1 日蓮宗
5-000-F01	辻嵐外の墓	若松町6-8	相生		(『甲府市の文化財』)
5-000-I01	記念碑	若松町6-8	相生	大正4年(1915)	(判読不能)
5-000-I02	辻先生之碑	若松町6-8	相生	明治29年(1896)	
5-000-P01	開山日伝上人像	若松町6-8	相生		(『甲府市史』別編Ⅱ)
5-000-P02	開山信虎公像	若松町6-8	相生		(『甲府市史』別編Ⅱ)
5-000-V01	一實神社例大祭	若松町6-10	相生		9月17日
6-003-I01	為報恩謝徳大蔵省払下地寄附	相生3丁目	相生	昭和8年(1933)	
6-001-E01	三ツ水門	相生1丁目	相生		近代化遺産総合調査/土木
6-001-F01	題目塔	相生1丁目	相生		

6 - 001 - I01	道標	相生 1 丁目	相生	昭和 50 年 (1975) 復元	歴史の道事業 (甲州街道) /No.229 歴史の道事業 (河内路・西郡路) /No.1
6 - 003 - B01	鬼子母尊神／願満稲荷大明神	相生 3 丁目 8-5	相生		(『甲府歴史ものがたり』)
6 - 003 - C01	春慶寺	相生 3 丁目 5-7	相生		真宗大谷派
6 - 003 - C02	真宗大谷派甲府別院光澤寺	相生 3 丁目 5-7	相生		歴史の道事業 (中道往還) /No.2 真宗大谷派
6 - 003 - C03	千松院	相生 3 丁目 8-9	相生		歴史の道事業 (中道往還) /No.3 歴史の道事業 (御幸道) /No.88 曹洞宗
6 - 003 - C04	仏国寺	相生 3 丁目 8-5	相生		日蓮宗
6 - 003 - D01	光沢寺経蔵及び輪蔵	相生 3 丁目 5-7	相生	元禄年間	(『甲府市史』別編 II)
6 - 003 - E01	遠光寺村信玄堤の痕跡	相生 3 丁目	相生		(『甲府歴史ものがたり』)
6 - 003 - V01	鱧供養	相生 2 丁目 16-3	相生		(『甲府歴史ものがたり』) ※武蔵屋本店
7 - 000 - B01	稲積神社	太田町 10-2	湯田		甲府支部 / 神社庁番号 :1094 歴史の道事業 (中道往還) /No.5 歴史の道事業 (御幸道) /No.86
7 - 000 - B02	稲荷大明神 (五本杉)	太田町 10-2	湯田		歴史の道事業 (御幸道) /No.81 稲積神社境内
7 - 000 - B03	金刀比羅神社	太田町 10-2	湯田		(稲積神社境内)
7 - 000 - B04	天満天神社	太田町 10-2	湯田		(稲積神社境内)
7 - 000 - C01	一蓬寺	太田町 5 - 16	湯田		歴史の道事業 (御幸道) /No.87 歴史の道事業 (中道往還) /No.4 時宗
7 - 000 - F01	そろばん塚	太田町 10-2	湯田		(『甲府歴史ものがたり』) 稲積神社境内
7 - 000 - F02	味噌蔵地蔵尊	太田町 5 - 16	湯田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 一蓮寺境内
7 - 000 - F03	日限地藏	太田町 5 - 16	湯田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 一蓮寺境内
7 - 000 - F04	針供養	太田町 10-2	湯田	昭和 45 年 (1970)	稲積神社境内
7 - 000 - I01	初代駒通正杉浦譲顕彰碑	太田町 10-1	湯田	昭和 46 年 (1971)	遊亀公園内
7 - 000 - I02	山梨県議会議会発祥の地碑	太田町 5-16	湯田	昭和 52 年 (1977)	一蓮寺境内
7 - 000 - I03	町田隊忠魂碑	太田町 10-1	湯田	昭和 13 年 (1938)	遊亀公園内
7 - 000 - I04	KM グリンバンク女史之碑	太田町 10-1	湯田	昭和 61 年 (1986)	遊亀公園内
7 - 000 - I05	平林庫結翁頌徳碑	太田町 10-1	湯田	昭和 47 年 (1972)	遊亀公園内
7 - 000 - O09	不動明王図	太田町 5 - 16	湯田	南北朝	(『甲府市史』別編 II)
7 - 000 - O10	阿弥陀三尊来迎図	太田町 5 - 16	湯田	鎌倉末～南北朝	(『甲府市史』別編 II)
7 - 000 - P01	釈迦三尊並十六羅漢像	太田町 5 - 16	湯田	明代	(『甲府市史』別編 II)
7 - 000 - P02	不動明王並童子像	太田町 5 - 16	湯田		(『甲府市史』別編 II)
7 - 000 - P03	東帯天神像	太田町 5 - 16	湯田		(『甲府市史』別編 II)
7 - 000 - V01	正ノ木祭	太田町 10-2	湯田		(『山梨県の歴史散歩』) 5 月 3 日～5 日
7 - 000 - Z01	甲府市遊亀公園附属動物園	太田町 10-1	湯田	大正 8 年 (1919) 開園	(『甲府歴史ものがたり』)
7 - 000 - Z02	新遊亀温泉	太田町 11-5	湯田		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
8 - 000 - B01	文珠神社	寿町 517	穴切		甲府支部 / 神社庁番号 :1024
8 - 000 - I01	寿宝地区土地区画整理事業記念碑	寿町	穴切	平成 17 年 (2005)	
8 - 000 - V01	文珠神社新年祭	寿町 517	穴切		12 月 31 日、1 月 1 日
8 - 000 - V02	文珠神社例祭	寿町 517	穴切		9 月第 1 土・日
8 - 000 - Z01	山梨県立県民文化ホール	寿町 26-1	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 甲府二高 (現・甲府西高校) 跡地
9 - 001 - B01	出雲大社	宝 1 丁目	穴切		
9 - 001 - C01	旭栖院	宝 1 丁目 2-9	穴切		曹洞宗
9 - 001 - F01	道祖神・石尊大権現	宝 1 丁目	穴切	安政 4 年 (1858)	
9 - 001 - Z01	穴切遊郭大門前の電柱札	宝 1 丁目 15	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
9 - 002 - B01	穴切大神社	宝 2 丁目 8-5	穴切	和銅年間	甲府支部 / 神社庁番号 :1034
9 - 002 - C01	光雲寺	宝 2 丁目 25-16	穴切		浄土宗
9 - 002 - E01	旧穴切小学校校門	宝 2 丁目 8-19	穴切		近代化遺産総合調査 / 教育 市役所西庁舎
9 - 002 - E02	荒川橋	宝 2 丁目	穴切		近代化遺産総合調査 / 交通
9 - 002 - E03	旧荒川橋・旧貢川橋の親柱	宝 2 丁目	穴切	大正 15 年 (1926) ほか	
9 - 002 - F01	大慈大悲聖観世音菩薩	宝 2 丁目	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
9 - 002 - F02	道祖神	宝 2 丁目 8-5	穴切		
9 - 002 - F03	□□神祠碑	宝 2 丁目 8-5	穴切	安政 7 年 (1861)	
9 - 002 - P01	木造阿弥陀如来立像	宝 2 丁目 25 - 16	穴切	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
9 - 002 - V01	穴切大神社新年祭	宝 2 丁目 8-5	穴切		12 月 31 日、1 月 1 日
9 - 002 - V02	穴切大神社例大祭	宝 2 丁目 8-5	穴切		4 月第 3 土・日
10 - 001 - B01	神明神社	塩部 1 丁目 15-12	朝日		甲府支部 / 神社庁番号 :1041
10 - 001 - I01	中居代官頌徳碑	塩部 1 丁目 15-12	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)

10-001-Z01	甲府市立朝日小学校	塩部1丁目4-1	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
10-002-Z01	山梨県立甲府工業高等学校	塩部2丁目7-1	朝日	大正6年(1917)創立	
10-003-D01	鈴木家住宅主屋	塩部3丁目16-28	朝日		近代和風建築総合調査3次/No.2
10-003-D02	鈴木家住宅長屋門	塩部3丁目16-28	朝日		
11-001-B01	袋大神社	美咲1丁目3-4	朝日		甲府支部/神社庁番号:1039
11-001-B02	原山神社	美咲1丁目187	朝日		甲府支部/神社庁番号:1040
11-001-C01	桃岳院	美咲1丁目1-31	朝日		臨済宗妙心寺
11-001-C02	養行寺	美咲1丁目1-33	朝日		日蓮宗
11-001-F01	道祖神	美咲1丁目187	朝日	昭和16年(1941)	
11-001-V01	原山神社祭典	美咲1丁目187	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
11-001-V02	袋大神社秋祭り	美咲1丁目3-4	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
11-002-B01	御崎神社	美咲2丁目10-34	北新	文禄3年(1594)	甲府支部/神社庁番号:1038
11-002-C01	福寿院	美咲2丁目10-31	北新		曹洞宗
11-002-D01	御崎神社本殿	美咲2丁目10-34	北新	江戸後期	(『甲府市史』別編II)
11-002-I01	□□□□	美咲2丁目10-34	北新		
11-002-I02	本殿銅瓦寄附碑	美咲2丁目10-34	北新	明治33年(1900)	
11-002-Z01	山梨県立甲府第一高等学校	美咲2丁目13-44	北新	明治13年(1880)創立	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
12-002-B01	御金蔵稲荷大明神	朝日2丁目19	朝日		
12-002-I01	御大典記念碑	朝日2丁目19	朝日	昭和3年(1928)	
12-002-I02	慰霊碑	朝日2丁目19	朝日	昭和36年(1961)	
12-003-C01	法光寺	朝日3丁目11-9	朝日		臨済宗妙心寺
12-003-C02	慶長院	朝日3丁目8-38	朝日		曹洞宗
12-003-C03	妙本寺	朝日3丁目2-18	朝日	寛正3年(1462)	日蓮宗
12-003-F01	石場地蔵	朝日3丁目11-9	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 法光寺
12-003-F02	延命地藏尊	朝日3丁目8-38	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 慶長院入口
12-003-F03	三界万霊塔	朝日3丁目8-38	朝日		
12-003-V01	延命地藏尊祭典	朝日3丁目8-38	朝日		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
12-004-B01	琴平宮	朝日4丁目5-28	新紺屋		
12-004-C02	浄興寺	朝日4丁目7-5	新紺屋		浄土宗
12-004-F01	三界萬霊塔	朝日4丁目	新紺屋		
12-005-C01	清運寺	朝日5丁目2-11	新紺屋		日蓮宗
12-005-C02	妙詮寺	朝日5丁目7-30	新紺屋		日蓮宗
12-005-I01	太宰治橋居跡碑	朝日5丁目	新紺屋		(『甲府歴史ものがたり』)
12-005-I02	千葉さか子墓	朝日5丁目2-11	新紺屋	明治9年(1876)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 清運寺境内
12-005-I03	祠	朝日5丁目	新紺屋		
12-005-Z01	喜久乃湯温泉	朝日5丁目14-6	新紺屋		公衆浴場業生活衛生同業組合
13-001-C01	法華寺	武田1丁目4-34	新紺屋		日蓮宗
13-001-P01	木造釈迦牟尼立像(厨子入)	武田1丁目4-34	新紺屋	元禄元年(1688)	(『甲府市史』別編II)
13-001-Z01	甲府市立新紺屋小学校	武田1丁目3-34	新紺屋	明治16年(1883)創立	
13-002-C01	満藏院	武田2丁目10-4	新紺屋		真言宗智山派
13-002-F01	三界萬霊(坐仏)	武田2丁目	新紺屋	文化15年(1818)(柱) 文政6年(1823)(基礎)	
13-002-F02	道祖神	武田2丁目	新紺屋		
13-003-B01	金幣稲荷	武田3丁目	新紺屋		
13-003-C01	教昌寺	武田3丁目3-3	新紺屋		真言宗醍醐派
13-003-C02	西昌院	武田3丁目4-37	新紺屋		臨済宗妙心寺
13-003-F01	萬霊塔	武田3丁目	新紺屋		
13-003-F02	祠	武田3丁目	新紺屋		
13-003-I01	天尊跡寺跡の碑	武田3丁目11	新紺屋		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
13-003-C01	要法寺	武田4丁目1-43	新紺屋		日蓮宗
13-004-F01	六地藏・墓標・地藏	武田4丁目	新紺屋	寛永4年(1627)(墓標)	
13-004-Z01	山梨大学	武田4丁目4-37	新紺屋		
14-002-D02	山梨文化会館	北口2丁目6-10	新紺屋	昭和41年(1966)	丹下健三設計
14-003-A01	三念坂	北口3丁目	新紺屋		
14-003-D01	サドヤ醸造場	北口3丁目3-24	新紺屋	大正6年(1917)創業	近代化遺産総合調査/醸造(サドヤセラー) 近代和風建築総合調査3次/No.25
14-003-I01	石碑(内容確認)	北口3丁目	新紺屋		
15-000-B01	愛宕神社	愛宕町134	富士川		甲府支部/神社庁番号:1066
15-000-C01	清泉寺	愛宕町152	富士川		曹洞宗
15-000-C02	上行寺	愛宕町34	富士川		日蓮宗
15-000-C03	長禪寺	愛宕町	富士川		甲府五山 歴史の道事業(甲州街道)/No.223
15-000-C04	清身の不動堂	愛宕町	富士川		
15-000-C05	成田山不動堂	愛宕町	富士川		

15 - 000 - D01	愛宕神社本殿	愛宕町 134	富士川	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
15 - 000 - D02	山梨英和中学校・高等学校グリーン バンクチャペル	愛宕町 112	富士川	昭和 24 年 (1959)	
15 - 000 - E01	愛宕山高区水道配水池	愛宕町	富士川	大正 2 年 (1913)	近代化遺産総合調査 3 次 / 土木
15 - 000 - E02	甲府市愛宕山調整井	愛宕町	富士川	大正 2 年 (1913)	近代化遺産総合調査 3 次 / 土木
15 - 000 - F01	大井夫人の墓	愛宕町 208	富士川		(『甲府市の文化財』)
15 - 000 - F02	馬頭観世音	愛宕町	富士川	安政 4 年 (1858)	
15 - 000 - I01	句碑	愛宕町	富士川		
15 - 000 - N01	愛宕山中区配水施設の桜	愛宕町 372	富士川		
15 - 000 - O02	甲斐奈神社元宮	愛宕町	富士川		
15 - 000 - Z01	山梨英和中学校・高等学校	愛宕町 112	富士川	明治 22 年 (1889) 創立	
15 - 000 - Z02	愛宕園	愛宕町 266-2	伊勢		(『山梨の観光 1966』)
16 - 001 - F01	道祖神	東光寺 1 丁目 1-32	富士川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 八日町 / 山八幡神社境内車庫
16 - 001 - F02	庚申塔	東光寺 1 丁目 1-32	富士川		
16 - 101 - B01	山八幡神社	東光寺 1 丁目 1-32	里垣		歴史の道事業 (甲州街道) / No.218 甲府支部 / 神社庁番号 :1037
16 - 101 - C01	誓願寺	東光寺 1 丁目 3-27	里垣		歴史の道事業 (甲州街道) / No.216 浄土宗
16 - 101 - C02	来迎寺	東光寺 1 丁目 3-38	里垣		歴史の道事業 (甲州街道) / No.216 浄土宗
16 - 101 - F01	道祖神	東光寺 1 丁目	里垣	昭和 50 年 (1975)	
16 - 101 - V01	山八幡神社例祭	東光寺 1 丁目 1-32	里垣		
16 - 101 - Z01	昌葡萄園	東光寺 1 丁目 5-11	相川		
16 - 101 - Z02	金手園	東光寺 1 丁目 1-2	相川		
16 - 102 - F01	安産子安地藏尊	東光寺 2 丁目	里垣		
16 - 102 - F02	三界万霊塔	東光寺 2 丁目	里垣		
16 - 102 - F03	道祖神	東光寺 2 丁目	里垣		
16 - 102 - I01	甲府市立甲府女子高等学校・甲府 市立甲府高等学校・山梨県立甲府 高等学校・山梨県立第一商業高等 学校跡碑	東光寺 2 丁目 25-1	里垣	平成 11 年 (1999)	
16 - 102 - Z01	甲府市立東小学校	朝気 1 丁目 14-1	里垣	昭和 33 年 (1958) 創立	
16 - 103 - C01	東光寺	東光寺 3 丁目 7-37	里垣		臨濟宗妙心寺
16 - 103 - D02	東光寺四脚門	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
16 - 103 - F01	武田義信の墓	東光寺 3 丁目 7-37	里垣		(『甲府市の文化財』)
16 - 103 - F02	諏訪頼重の墓	東光寺 3 丁目 7-37	里垣		(『甲府市の文化財』)
16 - 103 - F03	国母地藏堂	東光寺 3 丁目	里垣	安政 4 年 (1858) (常 夜灯) ほか	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
16 - 103 - O01	出山釈迦図	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	寛文 6 年 (1666)	(『甲府市史』別編 II)
16 - 103 - O02	達磨図	東光寺 3 丁目 7-37	里垣		(『甲府市史』別編 II)
16 - 103 - O03	墨竹図	東光寺 3 丁目 7-37	里垣	江戸中期	(『甲府市史』別編 II)
16 - 200 - B01	金刀比羅神社	東光寺町 2226	里垣		甲府支部 / 神社庁番号 :1067
16 - 200 - B02	稲荷神社	東光寺町 2153	里垣		
16 - 200 - B03	熊野権現神社	東光寺町	里垣		
16 - 200 - C01	掃命院	東光寺町 2138	里垣		浄土宗
16 - 200 - C02	能成寺	東光寺町 2153	里垣		臨濟宗妙心寺 歴史の道事業 (甲州街道) / No.215
16 - 200 - F01	石地藏	東光寺町	里垣	宝永 4 年 (1707)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
16 - 200 - F02	山神々社	東光寺町	里垣		
16 - 200 - F03	馬頭観音ほか	東光寺町	里垣		
16 - 200 - O01	墨竹の図 柳里恭	東光寺町 1949	里垣		(『甲府市の文化財』)
16 - 200 - P01	木造阿弥陀如来立像	東光寺町 2138	里垣	藤原末期～鎌倉初期	(『甲府市史』別編 II)
16 - 200 - V01	稲荷大明神祭り	東光寺町 2153	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
17 - 001 - A01	金手の街路	城東 1 丁目	琢美		
17 - 001 - C01	天尊鉢寺	城東 1 丁目 13-17	琢美	文禄・慶長年間 (1592 ～ 1614) 移転	浄土宗 歴史の道事業 (甲州街道) / No.221
17 - 001 - C02	玄昌寺	城東 1 丁目 2-5	琢美		曹洞宗
17 - 001 - F01	伝大久保長安卵塔	城東 1 丁目 13-17	琢美		(『甲府市の文化財』)
17 - 001 - F02	山口素堂の墓	城東 1 丁目 13-17	琢美		(『甲府市の文化財』)
17 - 001 - F03	富田武陵の墓	城東 1 丁目 13-17	琢美		(『甲府市の文化財』)
17 - 001 - F04	おうかがい地藏尊	城東 1 丁目 2	琢美		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
17 - 001 - F05	道祖神	城東 1 丁目 2	琢美		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 金刀比羅神社境内
17 - 001 - F06	金刀比羅神社石灯籠	城東 1 丁目 2	琢美	安政 4 年 (1858)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
17 - 001 - F07	庚申塔	城東 1 丁目 2	琢美		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) おうかがい地藏尊脇
17 - 001 - P01	木造阿弥陀如来坐像	城東 1 丁目 13-17	琢美	鎌倉	(『甲府市史』別編 II)
17 - 001 - P02	真向阿弥陀三尊像	城東 1 丁目 13-17	琢美		(『甲府市史』別編 II)

17-001-R01	向町文書	城東1丁目12-33	琢美		(「甲府市の文化財」)
17-001-Z01	五味醤油	城東1丁目15-10	琢美	明治元年(1868)創業	
17-002-B01	榊稲荷神社	城東2丁目9-9	琢美		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
17-002-B02	笠森稲荷大神社	城東2丁目10-8	琢美		甲府支部/神社庁番号:1057
17-002-C01	教安寺	城東2丁目8-4	琢美	永正元年(1504)創立	歴史の道事業(甲州街道)/No.222 浄土宗
17-002-F01	仙千代の墓	城東2丁目8-4	琢美		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 教安寺境内
17-002-F02	多門傳八郎重共の墓	城東2丁目8-4	琢美		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 教安寺境内
17-002-F03	車地藏尊	城東2丁目10-12	琢美		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 寿誓院境内
17-002-V01	榊稲荷・車地藏例祭	城東2丁目9-9	琢美		お盆後
17-005-F01	道祖神	城東5丁目3-5	琢美		
18-001-B01	熊野神社	朝気1丁目11-1	東		甲府支部/神社庁番号:1058
18-001-F01	蛭影塚	朝気1丁目11-1	東		
18-001-F02	石尊大権現	朝気1丁目11-1	東		
18-001-Z01	甲府市立善誘館小学校	朝気1丁目2-52	東	平成23年(2011)創立	
18-003-B01	天満天神社	朝気3丁目3	東		
18-003-V01	熊野神社秋季例祭	朝気1丁目11-1	東		10月第一土曜
18-003-C01	光正寺	朝気3丁目3-14	東		臨済宗妙心寺
20-000-D01	南甲府駅舎	南口町1	湯田		近代化遺産総合調査/交通
20-000-E01	甫甲府駅・地下道	南口町1	湯田		近代化遺産総合調査/交通
21-001-F01	石尊・水神	伊勢1丁目	相生		歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.5 歴史の道事業(御幸道)/No.89 (「こうふ私の地域・歴史探訪」)
21-001-V01	石尊神社例大祭	朝気1丁目11-1	伊勢		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
21-002-C01	玄妙寺	伊勢2丁目1-7	伊勢		日蓮宗
21-002-C02	遠光寺	伊勢2丁目2-3	伊勢		歴史の道事業(中道往還)/No.6 日蓮宗
21-002-D01	遠光寺本堂	伊勢2丁目2-3	伊勢	昭和45年(1970)	(「山梨県の歴史散歩」) 内藤多伸設計
21-002-F01	加賀美遠光の墓	伊勢2丁目2-3	伊勢		(「甲府市の文化財」) 遠光寺境内
21-002-F02	道祖神	伊勢2丁目12	伊勢		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
21-002-V01	二天尊大祭	伊勢2丁目2-3	伊勢		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 8月8日
21-002-Z01	甲府市立伊勢小学校	伊勢2丁目16-1	伊勢	大正13年(1924)創立	
21-003-F01	馬頭観音	伊勢3丁目2	伊勢		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
21-003-I01	県立農林学校跡碑	伊勢3丁目13	伊勢		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
22-001-B01	住吉神社	高畑1丁目18-15	石田		歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.7 歴史の道事業(御幸道)/No.91 甲府支部/神社庁番号:1051
22-001-C01	高源寺	高畑1丁目20-22	石田		歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.9 歴史の道事業(御幸道)/No.93 日蓮宗
22-001-C02	永照寺	高畑1丁目21-2	石田		日蓮宗
22-001-F03	道祖神	高畑1丁目18-15	石田	明治2年(1869)ほか	歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.8
22-001-F04	道祖神	高畑1丁目20-22	石田		
22-001-N01	元宮住吉神社御神木	高畑1丁目	石田		
22-001-P01	木造釈迦如来立像	高畑1丁目20-22	石田		(「甲府市史」別編II)
22-001-Z01	高畑の渡し跡	高畑1丁目	石田		歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.6
22-002-F01	六地藏(高畑延命開運地藏尊)	高畑2丁目	石田		歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.10 (「こうふ私の地域・歴史探訪」)
22-003-C01	慈光院	高畑3丁目1-16	国母		曹洞宗
22-003-F01	(椎ノ木)稲荷神社(祠)	高畑3丁目4	国母		
22-003-I01	国母小学校発祥之地	高畑3丁目1-16	国母		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 慈光院境内
23-001-B01	延寿稲荷社	上石田1丁目9-12	貢川		甲府支部/神社庁番号:1054
23-001-B02	秋葉神社	上石田1丁目3	貢川		(「こうふ私の地域・歴史探訪」)
23-001-F01	道祖大神	上石田1丁目9-12	貢川	大正9年(1920)	
23-001-Z01	草津温泉	上石田1丁目10-12	貢川		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
23-002-B01	三社諏訪神社	上石田2丁目29-2	石田		歴史の道事業(御幸道)/No.94 甲府支部/神社庁番号:1053
23-002-B02	天神社	上石田2丁目37-7	石田		(「こうふ私の地域・歴史探訪」) 甲府支部/神社庁番号:1055
23-002-C01	源光寺	上石田2丁目27-2	石田		浄土宗
23-002-C02	光福寺	上石田2丁目39-8	石田		曹洞宗
23-002-D03	三社諏訪神社本殿	上石田2丁目29-2	石田	江戸後期	(「甲府市史」別編II)
23-002-D04	光福寺薬医門	上石田2丁目39-8	石田	江戸後期	(「甲府市史」別編II)

23 - 002 - F01	秋葉神社・道祖神	上石田2丁目37-7	石田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
23 - 002 - F02	道祖神	上石田2丁目29-2	石田		
23 - 002 - F03	水神社	上石田2丁目39-8	石田		
23 - 002 - I01	飯豊橋の碑	上石田2丁目	石田	大正15年(1926)	歴史の道事業(河内路・西郡路)/No.3 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
23 - 002 - V01	三社諏訪神社例祭	上石田2丁目29-2	石田		4月15日頃
23 - 002 - Z01	貫川橋	上石田2丁目	石田		近代化遺産総合調査/交通 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
23 - 002 - Z02	西条の渡し跡(飯豊橋)	上石田2丁目	石田	平成3年(1991)	歴史の道事業(西郡路)/No.2 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
23 - 003 - I01	明治天皇悠紀御齋田蹟記念碑	上石田3丁目15	石田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 南西第一公園
23 - 003 - I02	南西土地区画整理事業完成記念碑	上石田3丁目15	石田	昭和62年(1987)	南西第一公園
23 - 003 - I03	明治天皇悠紀御齋田蹟記念碑附帯工事(聖恩餘澤)碑	上石田3丁目15	石田	昭和2年(1927)	南西第一公園
23 - 003 - I04	齋田記念碑	上石田3丁目15	石田	大正11年(1922)	南西第一公園
23 - 003 - Z01	甲府市立石田小学校	上石田3丁目6-31	石田	昭和52年(1977)創立	
23 - 004 - Z01	甲府市立南西中学校	上石田4丁目10-8	石田	昭和35年(1960)創立	
24 - 002 - C01	常願寺	飯田2丁目19-1	穴切		臨済宗妙心寺
24 - 002 - E01	赤レンガ造りのガード	飯田2丁目	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 県立中央病院南側
24 - 004 - B01	八幡神社	飯田4丁目9-14	穴切		甲府支部/神社庁番号:1031
24 - 004 - C01	寶樹寺	飯田4丁目3-15	穴切		臨済宗妙心寺
24 - 004 - D01	八幡神社本殿	飯田4丁目9-14	穴切	明暦年間(棟札)	(『甲府市史』別編II)
24 - 004 - F01	道祖神	飯田4丁目9-14	穴切		
24 - 004 - F02	道祖神	飯田4丁目9-14	穴切		
24 - 004 - T01	中央線開通工用機関車(ガソリン機関車)	飯田4丁目10-27	穴切	大正9年(1920)頃	近代化遺産総合調査3次/交通
24 - 005 - B01	安意川稲荷	飯田5丁目1	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
24 - 005 - C01	妙豊寺	飯田5丁目5-12	穴切		日蓮宗
24 - 005 - C02	延寿寺	飯田5丁目16-34	穴切		日蓮宗
24 - 005 - F01	道祖神	飯田5丁目	穴切	昭和15年(1940)	
24 - 005 - N01	荒川橋東詰のエノキ	飯田5丁目5	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) (妙豊寺入口)
24 - 005 - Z01	県立飯田野球場	飯田5丁目	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
24 - 005 - Z02	甲府市立西中学校	飯田5丁目13-1	穴切	昭和22年(1947)創立	
25 - 000 - Z01	甲府市立北中学校	大和町4-35	北新	昭和22年(1947)創立	
26 - 001 - F01	閑屋地蔵尊	緑が丘1丁目4	朝日	天明6年(1786)	歴史の道事業(穂坂路)/No.1 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
26 - 001 - F02	道祖神	緑が丘1丁目4	朝日	嘉永	歴史の道事業(穂坂路)/No.1
26 - 001 - F03	大山祇神・祠	緑が丘1丁目4	朝日		
26 - 001 - Z01	緑が丘温泉	緑が丘1丁目12-14	北新		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
26 - 002 - F01	道祖神	緑が丘2丁目	北新		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 緑が丘スポーツ公園水泳場北東の児童公園
26 - 002 - I01	歌碑	緑が丘2丁目8-1	北新		「塩部寿のフジ」内
27 - 001 - F01	馬頭観音	北新1丁目	北新		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 北新小学校から200m北
27 - 001 - G01	歩兵第四十九連隊兵営外郭遺構	北新1丁目2	北新		
27 - 001 - I01	陸軍歩兵第49連隊跡碑	北新1丁目	北新		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 県道104号沿い
27 - 001 - I02	陸軍歩兵第49連隊営門跡碑	北新1丁目2-12	北新	昭和60年(1985)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
27 - 001 - N01	大正天皇お手植えの松	北新1丁目5-1	北新		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 北新小学校構内
27 - 001 - Z01	甲府市立北新小学校	北新1丁目5-1	北新	昭和28年(1953)創立	
27 - 002 - B01	南宮神社	北新2丁目12-20	北新		甲府支部/神社庁番号:1001
27 - 002 - F01	道祖神	北新2丁目	北新		塔岩 歴史の道事業(御嶽道)/No.100
28 - 000 - B01	天満宮	天神町326	北新		甲府支部/神社庁番号:1045
28 - 000 - C01	玄法院	天神町2-18	北新		真言宗醍醐派
28 - 000 - F01	玄法院石灯籠	天神町2-18	北新	明治	(『甲府歴史ものがたり』)
28 - 000 - V01	天満宮例祭	天神町326	北新		7月第3土日
28 - 000 - Z01	独立行政法人国立病院機構甲府病院	天神町11-35	北新		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
29 - 000 - B02	八幡神社	宮前町6-47	新紺屋		甲府支部/神社庁番号:1064
29 - 000 - F01	祠	宮前町	大里		
29 - 000 - F02	祠	宮前町6-47	新紺屋		八幡神社境内
29 - 000 - F03	石尊神社	宮前町6-5	元紺屋	明治32年(1899)	
29 - 000 - V01	八幡神社例大祭	宮前町6-47	新紺屋		9月中旬の土日

30-000-B01	八雲神社	元紺屋町 187	元紺屋		甲府支部 / 神社庁番号 :1035
30-000-C01	行蔵院	元紺屋町 9	元紺屋		真言宗醍醐派
30-000-C01	妙遠寺	元紺屋町 83	元紺屋		日蓮宗
30-000-C02	華光院	元紺屋町 33	元紺屋	大永年間 (1521-1528)	真言宗智山派
30-000-C03	宗信寺	元紺屋町 55	元紺屋	慶長 14 年 (1609) 開基	曹洞宗
30-000-F01	宝篋印塔	元紺屋町 33	元紺屋		(『甲府歴史ものがたり』)
30-000-F02	三界萬霊塔	元紺屋町	元紺屋		
30-000-F03	石灯笼	元紺屋町 187	元紺屋		(『甲府歴史ものがたり』)
30-000-V01	八雲神社例祭	元紺屋町 187	元紺屋		7 月中旬の土曜もしくは日曜
31-101-C01	善照寺	善光寺 1 丁目 13-1	里垣		浄土宗
31-102-B01	柴宮神社	善光寺 2 丁目 8-20	里垣		甲府支部 / 神社庁番号 :1059
31-102-D01	柴宮神社本殿	善光寺 2 丁目 8-20	里垣	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
31-102-F01	榛名山大権現	善光寺 2 丁目 8-20	里垣		
31-102-Z01	早川園	善光寺 2 丁目 4-15	里垣		(『山梨の観光 1966』)
31-102-Z02	善光園	善光寺 2 丁目 15-10	里垣		(『山梨の観光 1966』)
31-102-Z03	甲府市立里垣小学校	善光寺 2 丁目 7-1	里垣	明治 6 年 (1873) 創立	
31-103-C01	善光寺	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		歴史の道事業 (甲州街道) /No.214 浄土宗
31-103-F02	お姥さんの石	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		
31-103-F03	開運道祖神	善光寺 3 丁目 34	里垣		
31-103-G01	玉諸神社拝殿跡	善光寺 3 丁目 34	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
31-103-O04	墨書阿弥陀如来曼荼羅図	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	文化 5 年 (1808)	(『甲府市史』別編 II) 木喰明満作
31-103-O05	地藏十王図	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	李朝万暦 17 年 (1589)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-O06	山越阿弥陀並二十五菩薩来迎図	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	室町	(『甲府市史』別編 II)
31-103-O07	刺繍阿弥陀三尊	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	室町	(『甲府市史』別編 II)
31-103-O08	善光寺如来絵伝	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	元和 3 年 (1617)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-O09	白衣観音図	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市史』別編 II)
31-103-P12	木造源実朝	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P13	木造源頼家坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P14	木造地藏菩薩立像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P15	木造天部仏頭	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P16	木造飛天	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P17	木造仏涅槃像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P18	銅像釈迦如来坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣		(『甲府市の文化財』)
31-103-P19	木造役行者倚蔵	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	桃山	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P20	木造小野小町立像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	室町	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P21	木造釈迦涅槃像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	江戸初期	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P22	銅像盧遮那仏坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	江戸	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P23	木造四天王頭部	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	元禄 6 年 (1673)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P24	木造永誉長源坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	元禄 11 年 (1678)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P25	木造仏頭	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	明和 7 年 (1770)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P26	木造月蓋長者夫妻像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	寛政 6 年 (1794)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P27	木造弁才天坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	文化 7 年 (1810)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P28	木造閻魔王坐像	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	文政 5 年 (1822)	(『甲府市史』別編 II)
31-103-P29	木造善導・円光 (法然) 両大師の台座	善光寺 3 丁目 36-1	里垣	文政 5 年 (1822)	(『甲府市史』別編 II)
31-200-F01	鎧塚	善光寺町	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
31-200-F02	小山田信茂の首塚 (旗持地藏)	善光寺町	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
31-200-F03	善光塚 (四位殿塚)	善光寺町	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
31-200-F04	道祖神	善光寺町	里垣		
31-200-Z01	こうぶえん	善光寺町 2775	里垣		(『甲府歴史ものがたり』)
32-101-B01	五条天神	酒折 1 丁目	里垣	明治 28 年 (1895)	歴史の道事業 (若彦路) /No.3 歴史の道事業 (御幸道) /No.85
32-101-I01	歌碑	酒折 1 丁目	里垣		歴史の道事業 (若彦路) /No.3
32-102-G01	山崎刑場跡	酒折 2 丁目	里垣	慶安 2 年 (1650) (墓標)	歴史の道事業 (甲州街道) /No.206 (『甲府市の文化財』)
32-102-Z01	山梨学院大学	酒折 2 丁目 4-5	里垣		
32-102-F01	金比羅大権現・祠・道祖神	酒折 3 丁目	里垣	宝暦 12 年 (1765) (祠)ほか	
32-102-F02	蠶影大神	酒折 3 丁目	里垣		
32-103-B01	酒折宮	酒折 3 丁目 1-13	里垣		歴史の道事業 (若彦路) /No.1 歴史の道事業 (甲州街道) /No.208 甲府支部 / 神社庁番号 :1036
32-103-C01	浄正院	酒折 3 丁目 12-1	里垣		臨濟宗妙心寺
32-103-F03	道祖神	酒折 3 丁目	里垣	昭和 46 年 (1971) (台座)	
32-103-I01	酒折宮社名碑	酒折 3 丁目	里垣		
32-103-W01	酒折宮 稚児の舞・神輿	酒折 3 丁目 1-13	里垣		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)

32 - 103 - Z01	不老園	酒折 3 丁目 4-3	里垣	明治 30 年 (1897)	(『山梨県の歴史散歩』)
34 - 001 - F01	道祖神	里吉 1 丁目	玉諸		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
34 - 102 - B01	三島神社	里吉 2 丁目 5	玉諸		甲府支部 / 神社庁番号 :1084
34 - 102 - C01	長源寺	里吉 2 丁目 10-9	玉諸		曹洞宗
34 - 102 - F01	道祖神	里吉 2 丁目 5	玉諸	昭和 25 年 (1950) (台座)	三嶋神社隣 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
36 - 101 - B01	住吉神社	住吉 1 丁目 13-10	伊勢		歴史の道事業 (中道往還) / No.7 甲府支部 / 神社庁番号 :1070
36 - 101 - B02	降臨大権現	住吉 1 丁目	伊勢		
36 - 101 - D02	住吉神社随神門	住吉 1 丁目 13-10	伊勢	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
36 - 101 - I01	甲府市合併記念碑	住吉 1 丁目 13-10	富士川	昭和 25 年 (1950)	
36 - 101 - V01	住吉神社春季例大祭	住吉 1 丁目 13-10	伊勢		4 月
36 - 101 - V02	住吉神社春季例大祭 (御田植祭)	住吉 1 丁目 13-10	伊勢		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.105+ 個別報告 18 7 月 16 日
36 - 104 - C01	入明寺	住吉 4 丁目 13-36	伊勢		歴史の道事業 (中道往還) / No.8
36 - 104 - F01	武田竜芳の墓	住吉 4 丁目 13-36	伊勢		(『甲府市の文化財』)
36 - 105 - B01	日吉神社	住吉 5 丁目 23-8	伊勢		歴史の道事業 (中道往還) / No.9 甲府支部 / 神社庁番号 :1075
36 - 105 - Z01	ふじ温泉	住吉 5 丁目 10-18	伊勢		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
36 - 105 - Z02	湯王温泉	住吉 5 丁目 9-12	伊勢		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
36 - 200 - C01	要明寺	住吉本町 1389	伊勢		日蓮宗
37 - 001 - B01	八幡神社	国母 1 丁目 22-14	国母		甲府支部 / 神社庁番号 :1080 歴史の道事業 (河内路・西郡路) / No.11
37 - 001 - C01	清泰寺	国母 1 丁目 11-18	国母		浄土宗
37 - 001 - I01	句碑 (芭蕉)	国母 1 丁目	国母		
37 - 001 - Z01	国母温泉	国母 1 丁目 3-4	国母		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
37 - 004 - B01	熊野神社	国母 4 丁目 2-13	国母	大同年中 (806)	甲府支部 / 神社庁番号 :1052
37 - 004 - C01	義雲院	国母 4 丁目 17-15	国母		臨済宗妙心寺
37 - 004 - C02	法元寺	国母 4 丁目 8-11	国母		日蓮宗
37 - 004 - C03	浄蓮寺	国母 4 丁目 3-25	国母		日蓮宗
37 - 004 - D01	熊野神社本殿	国母 4 丁目 2-13	国母	江戸後期	(『甲府市史』別編 II) ※延宝 4 年 (1676) (『甲斐国志』)
37 - 004 - F01	道祖神	国母 4 丁目	国母		
37 - 004 - O02	鉄山禪師画像	国母 4 丁目 17-15	国母		(『甲府市史』別編 II)
37 - 004 - V01	熊野神社秋季例大祭	国母 4 丁目 2-13	国母		10 月の土日
37 - 004 - Z01	甲府市立国母小学校	国母 4 丁目 1-10	国母	明治 22 年 (1889) 創立	
37 - 007 - B01	船形神社	国母 7 丁目 4-3	国母		甲府支部 / 神社庁番号 :1071
37 - 007 - C01	常正院	国母 7 丁目 2-4	国母		曹洞宗
37 - 007 - D01	船形神社本殿	国母 7 丁目 4-3	国母	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
37 - 007 - F01	祠	国母 7 丁目	国母		
37 - 008 - B01	姫見塚	国母 8 丁目	国母		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
37 - 008 - B02	八幡大神宮 (宇波刀神社旧跡)	国母 8 丁目	大國		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
37 - 008 - C01	法光寺	国母 8 丁目 1-14	国母		日蓮宗
39 - 001 - Z01	山梨県立美術館・文学館	貢川 1 丁目 5-35	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 山梨県農事試験場跡
39 - 101 - F01	八幡神社	貢川 1 丁目 6	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 貢川 2 丁目の八幡神社から分祀
39 - 101 - N01	貢川遊歩道の桜並木	貢川 1 丁目	貢川		
39 - 101 - O01	蘭石図	貢川 1 丁目 4-27	貢川	元代	(『甲府市史』別編 II)
39 - 101 - O02	柿本人麿図	貢川 1 丁目 4-27	貢川	室町	(『甲府市史』別編 II)
39 - 101 - O03	武田二十四将図	貢川 1 丁目 4-27	貢川	元禄年間頃	(『甲府市史』別編 II)
39 - 101 - O04	武田二十四将図	貢川 1 丁目 4-27	貢川	江戸中期	(『甲府市史』別編 II)
39 - 102 - B01	八幡神社	貢川 2 丁目 5-10	貢川	寛政 5 年 (1793)	甲府支部 / 神社庁番号 :1093
39 - 102 - C01	龍源寺	貢川 2 丁目 15-26	貢川		浄土宗
39 - 102 - C02	一溪庵	貢川 2 丁目 7-11	貢川		臨済宗妙心寺
39 - 102 - F01	道祖神	貢川 2 丁目	貢川	享和 9 年 (1724)	
39 - 102 - F01	蠶影神	貢川 2 丁目 5-10	貢川	明治 23 年 (1890)	八幡神社境内
39 - 102 - F02	祠	貢川 2 丁目	貢川		
39 - 200 - B01	伊勢社	貢川本町 4-47	貢川		甲府支部 / 神社庁番号 :1056
39 - 200 - C01	信楽寺	貢川本町 2 丁目 8	貢川		浄土宗
39 - 200 - F01	道祖神	貢川本町 2	貢川		
39 - 200 - F02	道祖神	貢川本町 2	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
39 - 200 - I01	道標	貢川本町 8-1	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
39 - 200 - Z01	甲府市立貢川小学校	貢川本町 8-1	貢川	明治 11 年 (1878) 創立	
40 - 001 - C01	聖徳寺	德行 1 丁目 7-16	貢川		臨済宗妙心寺
40 - 002 - Z01	家具団地	德行 2 丁目	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
40 - 003 - F01	二十三夜塔	德行 3 丁目	貢川	嘉永 4 年 (1851)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)

40-004-C01	慈光院	徳行4丁目8-1	貢川		臨濟宗妙心寺
40-004-F01	石尊大権現	徳行4丁目3	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
40-004-Z01	ボロ電徳行駅跡	徳行4丁目1	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
40-005-B01	笠屋神社	徳行5丁目1-1	貢川	雄略4年(460)	甲府支部/神社庁番号:1065
40-005-V01	笠屋神社例祭	徳行5丁目1-1	貢川		10月第2日曜
41-001-F01	慰霊碑・道祖神	富竹1丁目8-12	貢川	文久3年(1863)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 貢川悠遊館広場
41-002-I01	貢川小学校・貢川村役場碑	富竹2丁目1-13	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
41-002-I02	プラタナス五十本 御大典記念碑	富竹2丁目	貢川	昭和3年(1928)	
41-003-B01	八幡神社	富竹3丁目4-5	貢川		甲府支部/神社庁番号:1050
41-003-C01	能昌寺	富竹3丁目6-7	貢川		臨濟宗妙心寺
41-003-F01	庚申塔・馬頭観音	富竹3丁目	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
41-004-C02	隆泉寺	富竹4丁目3-34	貢川		日蓮宗
41-004-F01	道祖神・秋葉様	富竹4丁目	貢川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
41-004-F02	道祖神	富竹4丁目	貢川		
41-004-Z01	甲府市立富竹中学校	富竹4丁目5-8	貢川	昭和61年(1986)創立	
42-001-I01	呂山園	下飯田1丁目	池田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 記念碑群(小宮山清三頌徳碑・農地 改革記念碑ほか)
42-002-B01	八幡神社	下飯田2丁目3-20	池田	慶長8年(1603)以前	甲府支部/神社庁番号:1069
42-002-F01	道祖神・祠(金毘羅大権現・石尊 大権現・秋葉大権現)	下飯田2丁目3-20	池田	慶應4年(1868)ほか	
42-004-C01	常照寺	下飯田4丁目5-21	池田		浄土宗
42-004-Z01	山梨県立甲府西高等学校	下飯田4丁目1-1	池田	明治35年(1902)創立	
43-001-B01	天神社	池田1丁目1-16	池田		甲府支部/神社庁番号:1033
43-002-B01	大宮神社	池田2丁目15-17	池田	宝暦8年(1711)創建	甲府支部/神社庁番号:1060
43-002-C01	長松寺	池田2丁目11-50	池田		臨濟宗妙心寺
43-002-C02	立本寺	池田2丁目15-19	池田		日蓮宗
43-002-F01	庚申塔・六地藏尊・道祖神・馬頭 観音	池田2丁目13	池田	明治3年(1872)ほか	
43-002-F02	慈母観音・六地藏・石仏ほか	池田2丁目	池田		
43-002-F03	石尊大権現	池田2丁目	池田		
43-002-P01	木造釈迦如来坐像	池田2丁目11-50	池田	南北朝	(『甲府市史』別編II)
43-003-F04	秋葉大権現・石尊大権現	池田3丁目	池田	文政13年(1830)	
44-001-F01	湯村の廻国塔	湯村1丁目	千塚		歴史の道事業(穂坂路)/No.6
44-002-Z01	常磐ホテル	湯村2丁目5-21	千塚		
44-003-B01	湯谷神社	湯村3丁目10-11	千塚		甲府支部/神社庁番号:1042 歴史の道事業(穂坂路)/No.7
44-003-B02	湯志麻稲荷神社	湯村3丁目	湯田		
44-003-C01	塩澤寺	湯村3丁目17-2	千塚		真言宗智山派 歴史の道事業(穂坂路)/No.10
44-003-C02	松元寺	湯村3丁目17-8	千塚		曹洞宗
44-003-F03	庚申塔・常夜灯	湯村3丁目10-11	千塚		
44-003-F04	祠(大野主水)	湯村3丁目10-11	千塚		
44-003-I01	石造物群	湯村3丁目	千塚		
44-003-G03	湯村温泉源泉(杖の湯)	湯村3丁目17-5	千塚		
44-003-I01	三麻の湯跡碑	湯村3丁目	千塚		
44-003-I02	良純法親王謫居趾碑	湯村3丁目	千塚		
44-003-V01	厄除地藏尊祭	湯村3丁目17-2	千塚		祭り・行事調査/基礎調査No.109 2月14日
44-003-Z01	湯村温泉	湯村3丁目	千塚		歴史の道事業(穂坂路)/No.8
45-002-I01	飯田河原古戦場慰霊碑	富士見2丁目	穴切		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 県立中央病院西側
46-000-F01	石造物群	西田町	相川	正徳4年(1714)(名 号塔)ほか	歴史の道事業(御嶽道)/No.101
47-001-F02	道祖大神	屋形1丁目	里垣		
47-001-I01	長坂左衛門尉長閑齋邸跡碑	屋形1丁目	相川	昭和42年(1967)	
47-003-F01	地藏・馬頭観音・水神・祠	屋形3丁目	相川	文化9年(1826)(馬 頭観音)ほか	
47-003-G01	松木堀	屋形3丁目	相川		
48-002-C01	瑞岩院	大手2丁目2-37	相川		曹洞宗
48-002-F01	道祖神	大手2丁目	相川		
48-002-F02	日切地藏尊	大手2丁目	相川		
48-002-Z01	甲府市立北東中学校	大手2丁目4-18	相川	昭和35年(1960)創立	
48-003-B01	金山神社	大手3丁目	相川		(『甲府歴史ものがたり』)
49-000-B01	山梨縣護國神社	岩窪町608	相川	明治12年(1879)創建	甲府支部/神社庁番号:1062
49-000-C01	円光院	岩窪町500	相川		臨濟宗妙心寺
49-000-D01	円光院庫裡	岩窪町500	相川	宝暦6年(1756)(再建)	(『甲府市史』別編II)
49-000-D02	山梨縣護國神社齋館	岩窪町608	相川	昭和19年(1944)	近代和風建築総合調査3次/No.37

49-000-D03	山梨縣護国神社本殿	岩窪町 608	相川	昭和 19 年 (1944)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.37
49-000-D04	山梨縣護国神社幣殿	岩窪町 608	相川	昭和 19 年 (1944)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.37
49-000-D05	山梨縣護国神社拜殿	岩窪町 608	相川	昭和 19 年 (1944)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.37
49-000-D06	山梨縣護国神社右翼舎	岩窪町 608	相川	昭和 19 年 (1944)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.37
49-000-D07	山梨縣護国神社左翼舎	岩窪町 608	相川	昭和 19 年 (1944)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.37
49-000-F03	武田信玄火葬塚	岩窪町	相川		(『甲府市の文化財』)
49-000-F04	代官平岡氏の墓	岩窪町 500	相川		(『甲府市の文化財』)
49-000-F05	牛供養塔	岩窪町	相川		
49-000-N02	山梨縣護国神社の桜	岩窪町 608	相川		
49-000-P02	説山口大師肖像	岩窪町 500	相川		(『甲府市史』別編 II)
49-000-P03	代官平岡和由木造	岩窪町 500	相川		(『甲府歴史ものがたり』)
49-000-Z01	つつじヶ崎温泉	岩窪町 415	相川		山梨県公衆浴場業生活衛生同業組合
50-000-B01	武田神社	古府中町 2611	相川	大正 8 年 (1919) 創建	甲府支部 / 神社庁番号 :1003
50-000-B02	八幡神社	古府中町 1529	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1002
50-000-B03	若宮八幡神社	古府中町 3478	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1004
50-000-B03	蚕神	古府中町 3478	相川	天保 5 年 (1834)	
50-000-B04	夢山稲荷尊天	古府中町	相川		
50-000-C01	禪林院	古府中町 3473	相川		臨濟宗妙心寺
50-000-C02	興国寺	古府中町 3413	相川		曹洞宗
50-000-C03	大泉寺	古府中町 5015	相川	大永元年 (1521)	曹洞宗
50-000-D02	武田神社本殿	古府中町 2611	相川	大正 8 年 (1919)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D03	武田神社祝詞舎	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D04	武田神社拜殿	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D05	武田神社中門	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D06	武田神社北門	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D07	武田神社社庫	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-D08	武田神社神輿庫	古府中町 2611	相川	大正 9 年 (1920)	近代和風建築総合調査 3 次 /No.36
50-000-E01	竜ヶ池	古府中町 3282	相川		近代化遺産総合調査 / 土木
50-000-F02	弁天祠	古府中町	相川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
50-000-F03	さざれ石	古府中町	相川		
50-000-F04	お聖道様 (武田竜宝墓)	古府中町 3081	相川	天保 8 年 (1837)	
50-000-F05	祠	古府中町	相川		
50-000-F06	地藏	古府中町	相川		
50-000-F07	松月の鯉供養塔	古府中町 5015	新紺屋		(『甲府歴史ものがたり』)
50-000-I01	征清役従軍死者忠魂碑	古府中町	相川	明治 31 年 (1898)	
50-000-I02	征清記念碑	古府中町	相川	明治 29 年 (1896)	
50-000-I03	忠魂碑	古府中町	相川	昭和 3 年 (1928)	
50-000-I04	(竜ヶ池記念碑)	古府中町	相川	昭和 9 年 (1934)	
50-000-I05	(竜ヶ池記念碑)	古府中町	相川	大正 6 年 (1917)	
50-000-I06	御成婚記念道路碑	古府中町	相川		
50-000-I07	古府中町土地区画整理事業竣工記念碑	古府中町	相川	平成 6 年 (1994)	
50-000-O03	武田二十四将図	古府中町 2611	相川	江戸後期初頭	(『甲府市史』別編 II)
50-000-Z01	甲府市立相川小学校	古府中町 1501	相川	明治 14 年 (1881) 創立	
51-000-B01	八幡神社	横根町 835	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.6 甲府支部 / 神社庁番号 :1088
51-000-B02	舟形神社	横根町 991	甲運		甲府支部 / 神社庁番号 :1089
51-000-B03	摩利支天	横根町 1-1	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.1
51-000-C01	光福寺	横根町 1110	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.5 浄土宗
51-000-C02	広学寺	横根町 1082	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.4 真宗大谷派
51-000-F01	道祖神	横根町	甲運	文化元年 (1804)	歴史の道事業 (青梅街道) /No.2
51-000-F02	道祖神	横根町	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.3
51-000-F03	道祖神・百番供養塔・六地藏	横根町	甲運	文化 4 年 (1807) ほか	
51-000-F04	道祖神・地藏	横根町	甲運	天保 8 年 (1837)	
51-000-F05	祠	横根町	甲運		
51-000-F07	六地藏	横根町	甲運		
51-000-F08	道祖神	横根町	甲運		
51-000-F09	地藏	横根町	甲運		摩利支天脇
51-000-I01	聖徳太子遺徳之碑	横根町	甲運	大正 12 年 (1923)	(『甲府歴史ものがたり』) 山梨県瓦製造組合建立 摩利支天堂内
51-000-P01	二宮尊徳像	横根町	甲運		
51-000-P02	木造阿弥陀如来坐像	横根町 1110	石田	江戸初期	(『甲府市史』別編 II)
51-000-P03	木造阿弥陀如来及両脇侍像	横根町 1110	石田	江戸初期	(『甲府市史』別編 II)
52-000-B01	三島神社	桜井町 1069	甲運		歴史の道事業 (青梅街道) /No.12 甲府支部 / 神社庁番号 :1090

52-000-B02	諏訪神社	桜井町	甲運		歴史の道事業（青梅街道）/No.15
52-000-C01	東禪寺	桜井町 953	甲運		歴史の道事業（青梅街道）/No.13 曹洞宗
52-000-C02	逍遙院	桜井町 999	甲運	天文年間（1532～1555）開山	歴史の道事業（青梅街道）/No.14 曹洞宗
52-000-C03	宝幢院	桜井町 1063-21	甲運		曹洞宗
52-000-D01	逍遙院四脚門	桜井町 999	甲運	江戸後期	〔『甲府市史』別編Ⅱ〕
52-000-F01	道祖神	桜井町	甲運		歴史の道事業（青梅街道）/No.10
52-000-F02	道祖神	桜井町	甲運	寛政元年（1789）	歴史の道事業（青梅街道）/No.11
52-000-F03	道祖神	桜井町	甲運	昭和12年（1937）（道祖神）明治25年（1892）（石柱）	歴史の道事業（青梅街道）/No.16
52-000-F04	道祖神・庚申塔	桜井町	甲運	安永4年（1775）（庚申塔）ほか	
52-000-I01	道標	桜井町	甲運		歴史の道事業（青梅街道）/No.9
52-000-V01	三嶋神社例祭	桜井町 1069	甲運		4月13日付近の日曜
52-000-Z01	養護老人ホーム春風寮	桜井町 558	甲運		〔『こうふ私の地域・歴史探訪』〕
53-000-B01	玉諸神社	国玉町 1331	玉諸		歴史の道事業（若彦路）/No.4 歴史の道事業（甲州街道）/No.207 歴史の道事業（御幸道）/No.83 甲府支部/神社庁番号:1087
53-000-C01	能満寺	国玉町 1023	玉諸		歴史の道事業（若彦路）/No.7 曹洞宗
53-000-C02	長泉寺	国玉町 1171	玉諸		曹洞宗
53-000-D01	玉諸神社本殿	国玉町 1331	玉諸	慶長14年（1609）/寛文11年（1671）再建	近世社寺建築緊急調査2次調査 No.9 〔『甲府市史』別編Ⅱ〕
53-000-F01	道祖神	国玉町	玉諸	文化11年（1828）	歴史の道事業（若彦路）/No.9
53-000-F02	庚申塔・供養塔	国玉町	玉諸	享保15年（1730）	歴史の道事業（若彦路）/No.8
53-000-F03	随神門旧跡随神社	国玉町	玉諸		
53-000-I01	玉諸神社参道跡碑	国玉町	玉諸	大正10年（1921）	
53-000-I02	玉杉の旧跡碑	国玉町	玉諸	大正7年（1918）	
53-000-O02	三十六歌仙和歌額	国玉町 1331	玉諸	寛永17年（1640）	〔『甲府市史』別編Ⅱ〕
53-000-V01	鎌の棒祭	国玉町 1331	玉諸		祭り・行事調査/基礎調査 No.110 2月28日（危機）
53-000-V02	玉諸神社例祭（おみゆきさん）	国玉町 1331	玉諸		祭り・行事調査/基礎調査 No.111 4月15日（現在は第2日曜日？）
54-101-B01	神明神社	蓬沢町 1156	玉諸		甲府支部/神社庁番号:1083
54-101-F01	道祖神	蓬沢	玉諸	文化7年（1810）（台座）	歴史の道事業（若彦路）/No.10
54-200-C01	福寿院	蓬沢1丁目 9-14	玉諸		曹洞宗
55-000-B01	神明神社	西高橋町 1	玉諸		歴史の道事業（若彦路）/No.12 甲府支部/神社庁番号:1095
55-000-C01	高橋寺	西高橋町 340	玉諸		曹洞宗 歴史の道事業（若彦路）/No.14
55-000-F01	荘塚	西高橋町	玉諸		歴史の道事業（若彦路）/No.11
55-000-F01	秋葉様	西高橋町	玉諸	明治38年（1905）	歴史の道事業（若彦路）/No.13
56-000-B01	神明神社	上阿原町 1223	玉諸		甲府支部/神社庁番号:1086
56-000-C01	直心院	上阿原町 1310	玉諸		曹洞宗
56-000-F01	道祖神	上阿原町	玉諸		〔『こうふ私の地域・歴史探訪』〕
56-000-F01	石尊様	上阿原町	玉諸	大正3年（1914）	〔『こうふ私の地域・歴史探訪』〕
56-000-Z01	甲府市立玉諸小学校	上阿原町 491	玉諸	明治5年（1872）創立	
57-000-B01	八幡社	向町 786	玉諸	寛正3年（1462）創建	甲府支部/神社庁番号:1085
57-000-C01	盛岩寺	向町 695	玉諸		曹洞宗
57-000-F01	紀徳碑	向町 695	玉諸		〔『甲府歴史ものがたり』〕
57-000-F02	道祖神	向町	玉諸		
57-000-F03	蠶影山	向町	玉諸	大正？（『御大典記念』）	
58-000-B01	藤建神社	和戸町 1230	甲運		甲府支部/神社庁番号:1091
58-000-C01	東勝寺	和戸町 1301	甲運		曹洞宗
58-000-F01	道祖神	和戸町	甲運	江戸末期/平成改修	歴史の道事業（甲州街道）/No.203
58-000-F02	琴塚	和戸町ほか	甲運		歴史の道事業（甲州街道）/No.204 歴史の道事業（御幸道）/No.80
58-000-V01	東勝寺百万遍例祭	和戸町 1301	甲運		〔『こうふ私の地域・歴史探訪』〕
59-000-B01	二宮神社	川田町 301	甲運	貞観5年（863）	甲府支部/神社庁番号:1092
59-000-C01	寿徳院	川田町 357	甲運	天文3年（1534）	曹洞宗
59-000-D01	二宮神社本殿	川田町 361	甲運		〔『甲府市史』別編Ⅱ〕
59-000-D02	長谷川家住宅主屋	川田町	甲運	明治28年（1895）	近代和風建築総合調査3次/No.1
59-000-D03	長谷川家住宅離れ	川田町	甲運	明治10年代	近代和風建築総合調査3次/No.1
59-000-D04	長谷川家住宅西土蔵	川田町	甲運	明治初期	近代和風建築総合調査3次/No.1
59-000-D05	長谷川家住宅中土蔵	川田町	甲運	明治初期	近代和風建築総合調査3次/No.1
59-000-D06	長谷川家住宅東土蔵	川田町	甲運	明治初期	近代和風建築総合調査3次/No.1

59-000-D07	長谷川家住宅表土蔵	川田町	甲運	明治初期	近代和風建築総合調査3次/No.1
59-000-F01	道祖神	川田町	甲運		二宮神社境内
59-000-F02	道祖神(大通路神)	川田町	甲運	昭和29年(1954)	二宮神社境内
59-000-F03	川田延命地藏尊	川田町357	甲運		
59-000-I01	道標	川田町	甲運	萬延元年(1860)	歴史の道事業(甲州街道)/No.200
59-000-I02	甲運橋碑	川田町	甲運		
59-000-I03	平等川改良記念碑	川田町	甲運		
59-000-Z01	甲府市立甲運小学校	川田町65-2	甲運	明治6年(1873)創立	
60-101-B01	熊野神社	中小河原1丁目3-18	山城		甲府支部/神社庁番号:1077
60-101-C01	正覚寺	中小河原1丁目18-9	山城		歴史の道事業(中道往還)/No.10 曹洞宗
60-200-C01	祐光寺	中小河原82	山城	貞永元年(1232)創立	歴史の道事業(中道往還)/No.13
60-200-F01	ころばし地蔵	中小河原82	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
60-200-F02	道祖神	中小河原	山城		
60-200-F03	祠	中小河原	山城		
60-200-F04	道祖神・祠(天嶋)	中小河原	山城	文政13年(1830)	歴史の道事業(中道往還)/No.14
60-200-F05	地藏群	中小河原	山城		
62-000-Z01	甲府市立池田小学校	長松寺町7-1	石田	明治5年(1872)創立	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
63-000-B01	八幡神社	新田町14-2	新田		甲府支部/神社庁番号:1068
63-000-F01	道祖神・庚申塔・祠	新田町	新田	明治元年(1868)	
63-000-Z01	甲府市立新田小学校	新田町12-28	新田	昭和57年(1982)創立	
64-000-F01	馬頭観世音	中村町	新田	嘉永5年(1852)	
66-001-C91	福泉寺	荒川1丁目5-15	池田		浄土宗
66-001-F01	地藏・六地藏ほか	荒川1丁目	池田	文化4年(1821)ほか	
66-001-F02	祠・五輪塔	荒川1丁目	池田	嘉永元年(1848)	
66-001-V01	十一面観音祭り	荒川1丁目5-15	池田		3月第一日曜
66-002-B01	諏訪神社	荒川2丁目3-236	池田		甲府支部/神社庁番号:1061
66-002-D01	諏訪神社本殿	荒川2丁目3-236	池田	江戸後期	(『甲府市史』別編II)
66-002-F01	蠶影神	荒川2丁目3-236	池田	明治40年(1907)	
66-002-F02	乙羽橋西詰地藏菩薩	荒川2丁目	池田		
66-002-I01	御和霊之碑	荒川2丁目3-236	池田	昭和27年(1952)	
66-002-I02	水利史跡記念小公園碑	荒川2丁目	池田	昭和52年(1977)	
67-001-Z01	甲府市立千塚小学校	千塚1丁目2-16	千塚	明治6年(1873)創立	
67-002-F01	道祖神	千塚2丁目	千塚	昭和9年(1934)	歴史の道事業(穂坂路)/No.14
67-002-F02	道祖神・常夜灯	千塚2丁目	千塚	安政3年(1856)(常夜灯)ほか	歴史の道事業(穂坂路)/No.15
67-002-F03	南無観世音菩薩・三界万霊塔ほか	千塚2丁目	千塚	寛政4年(1792)	
67-003-B01	八幡神社	千塚3丁目5-1	千塚	神護景雲3年(769)	歴史の道事業(穂坂路)/No.11 甲府支部/神社庁番号:1063
67-003-C01	称念寺	千塚3丁目1-41	千塚		浄土宗
67-003-D01	八幡神社本殿	千塚3丁目5-1	千塚	江戸後期	(『甲府市史』別編II)
67-003-F01	道祖神	千塚3丁目	千塚	文化12年(1816)	歴史の道事業(穂坂路)/No.13
67-003-F02	蠶影神	千塚3丁目5-1	千塚	明治42年(1909)	
67-003-F03	庚申供養塔	千塚3丁目5-1	千塚	明和8年(1771)	
67-003-I01	社殿銅葺替記念碑	千塚3丁目5-1	千塚	昭和21年(1946)	
67-003-I02	皇紀二千六百年記念碑	千塚3丁目5-1	千塚	昭和15年(1940)	
67-003-I03	慰霊碑	千塚3丁目5-1	千塚	昭和37年(1962)	
67-003-V01	八幡神社例大祭	千塚3丁目5-1	千塚		10月17日
67-003-V02	八幡神社みそぎ祭り	千塚3丁目5-1	千塚		7月31日(宵祭)、8月1日
67-004-C01	大慈院	千塚4丁目3-6	千塚		臨濟宗妙心寺
67-004-C02	攀桂寺	千塚4丁目2-29	千塚	元亀2年(1571)創立	歴史の道事業(穂坂路)/No.16 曹洞宗
67-004-F01	供養塔群	千塚4丁目	千塚	享保16年(1731)(念仏塔)ほか	歴史の道事業(穂坂路)/No.17
67-004-F02	祠(諏訪大明神・富士大明神ほか)・六地藏・万霊塔ほか	千塚4丁目	千塚	享保4年(1719)(万霊塔)ほか	
69-000-B01	大宮神社	山宮町2891	羽黒		甲府支部/神社庁番号:1044
69-000-C01	福寿院	山宮町813	羽黒		曹洞宗
69-000-C02	明王院	山宮町3277	羽黒		真言宗智山派
69-000-C03	青松院	山宮町3314	羽黒		曹洞宗
69-000-D01	大宮神社本殿	山宮町2891	羽黒	江戸初期	近世社寺建築緊急調査2次調査No.7 (『甲府市史』別編II)
69-000-F01	庚申塔	山宮町813	羽黒	万延元年(1860)	福寿院 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
69-000-F02	馬頭観音	山宮町813	羽黒	安永5年(1776)	福寿院 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
69-000-F03	聖観音	山宮町813	羽黒		福寿院 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)

69-000-F04	道祖神	山宮町 2891	羽黒		
69-000-F05	地藏	山宮町	羽黒		
69-000-F06	馬頭観世音	山宮町 2891	羽黒		
69-000-F07	地藏	山宮町	羽黒		
69-000-F08	道祖神	山宮町	羽黒		
69-000-F09	道祖神・祠	山宮町	羽黒		
69-000-I01	第1回全国植樹祭植栽地記念碑	山宮町	羽黒		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
69-000-I02	山宮片山造林頌徳碑	山宮町 2891	羽黒	昭和28年(1953)	
69-000-I03	故大□義石合八十翁彰徳碑	山宮町 2891	羽黒	昭和18年(1943)	
69-000-I04	御大典記念造林之碑	山宮町 2891	羽黒		
69-000-I05	長田樹雄君碑	山宮町	羽黒	昭和24年(1949)	
69-000-I06	山田□□□碑	山宮町	羽黒	昭和23年(1948)	
69-000-I07	慰霊碑	山宮町 2891	羽黒	昭和43年(1968)	
69-000-I08	(公会堂) 建立の言葉碑	山宮町 2891	羽黒	昭和37年(1962)	
69-000-Z01	甲府市立北西中学校	山宮町 538	羽黒	昭和55年(1980) 創立	
69-004-F10	三界万霊塔・石仏	山宮町	羽黒		
70-000-B01	大宮神社	羽黒町 1409	羽黒		甲府支部 / 神社庁番号 :1043
70-000-C01	龍源寺	羽黒町 1482	羽黒		曹洞宗
70-000-F01	道祖神	羽黒町	羽黒		
70-000-F02	秋葉大権現	羽黒町	羽黒		
70-000-F03	蚕影神社	羽黒町	羽黒		
70-000-F04	荒木大神宮(祠)	羽黒町 1661	羽黒		
70-000-I01	道路改修記念碑	羽黒町 1409	羽黒		
70-000-I02	新道開通記念碑	羽黒町 1409	羽黒		
70-000-I03	御大典記念片山植林之碑	羽黒町 1409	羽黒		
70-000-V01	お天狗さんのお祭り	羽黒町 1661	羽黒		春分の日
70-000-V02	大宮神社例大祭	羽黒町 1409	羽黒		10月中旬の日曜
70-000-Z01	甲府市立羽黒小学校	羽黒町 527	羽黒	昭和48年(1973) 創立	
71-000-B01	金桜神社	御岳町 2347	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1012 歴史の道事業(御嶽道) / No.118
71-000-B02	金櫻神社本宮	御岳町	宮本		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
71-000-D04	御嶽文藝座(旧宮本小学校)	御岳町 2136	宮本	昭和29年(1954)	近代和風建築総合調査3次 / No.50
71-000-D05	東京電力御岳発電所庁舎	御岳町	宮本	大正2年(1913)	近代化遺産総合調査 / 電力 近代和風建築総合調査3次 / No.20
71-000-D06	下條家住宅主屋(旧松田屋旅館)	御岳町	宮本		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
71-000-F01	墓標・供養塔	御岳町	宮本		
71-000-F02	三界万霊塔	御岳町	宮本		歴史の道事業(御嶽道) / No.119
71-000-N04	金櫻神社の鬱金の桜	御岳町 2347	宮本		神木
71-000-R01	金桜神社文書	御岳町 2347	宮本		(『甲府市の文化財』)
71-000-V01	火伏祭	御岳町	宮本		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.114 12月2日 天狗山
71-000-V02	金桜神社春季例大祭	御岳町 2347	宮本		
71-000-V03	金桜神社秋季例大祭	御岳町 2347	宮本		
72-000-B01	黒戸奈神社	黒平町 3	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1019
72-000-B02	大山祇神社	黒平町 725	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1020
72-000-D01	黒戸奈神社本殿	黒平町 3	宮本	江戸後期	(『甲府市史』別編II)
72-000-F01	馬頭観音	黒平町	宮本		歴史の道事業(御嶽道) / No.120
72-000-F02	道祖神	黒平町	宮本		歴史の道事業(御嶽道) / No.121
72-000-F03	石造物	黒平町	宮本		歴史の道事業(御嶽道) / No.122
72-000-F04	道祖神	黒平町	宮本	享保3年(1718)(名号塔)ほか	歴史の道事業(御嶽道) / No.123
72-000-F05	石造物群	黒平町	宮本	寛延2年(1750)(巡拝塔)ほか	歴史の道事業(御嶽道) / No.124
72-000-G01	黒平温泉「白雲館」跡	黒平町	宮本		
72-000-N01	金峰山一帯(水晶産地)	黒平町ほか	宮本		(『山梨県の歴史散歩』)
73-000-B01	近戸神社	高町 1274	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1021
73-000-F01	逆竹碑	高町	宮本	天保15年(1844)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
74-000-B01	金生神社	草鹿沢町 402	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1022
74-000-F01	道祖神	草鹿沢町 402	宮本		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 金生神社境内
74-000-F02	地藏	草鹿沢町	宮本		
74-000-I01	道標	草鹿沢町	宮本	宝暦13年(1763)	歴史の道事業(御嶽道) / No.126
75-000-B01	八雲神社	猪狩町 1261	宮本		甲府支部 / 神社庁番号 :1023
75-000-F01	長田円右衛門の墓	猪狩町	宮本		(『甲府市の文化財』)
75-000-F02	馬頭観世音	猪狩町	宮本		
75-000-F03	馬頭観世音	猪狩町	宮本	文化13年(1816)	
75-000-F04	馬頭観音	猪狩町	宮本		

75 - 000 - F05	金櫻神社鳥居	猪狩町	宮本	昭和3年(1928)	
75 - 000 - I01	忠魂碑	猪狩町	宮本		
75 - 000 - I02	名勝御岳昇仙峡碑	猪狩町	宮本	大正13年(1924)	
75 - 000 - I03	長田円右衛門顕彰碑(新)	猪狩町	宮本	昭和60年(1985)	
75 - 000 - Z01	昇仙峡ロープウェイ	猪狩町	宮本		
76 - 000 - C01	圓通寺	川窪町 689	宮本		曹洞宗
76 - 000 - F01	供養塔	川窪町	宮本		
76 - 000 - F02	荒川ダム水没集落移転石造物 (祠・庚申塔・馬頭観音・供養塔 ほか)	川窪町	宮本		
76 - 000 - I01	故郷の碑	川窪町	宮本		
76 - 000 - I02	竹下信夫記念碑	川窪町	宮本		
77 - 000 - C01	自性院	高成町 224	能泉		曹洞宗
77 - 000 - F01	馬頭観音	高成町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
77 - 000 - F02	五輪様	高成町 224	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 自性院境内
77 - 000 - F03	天狗様	高成町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
77 - 000 - F04	大臣様	高成町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
77 - 000 - F05	お地藏様	高成町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
77 - 000 - I06	乙骨耐軒の碑	高成町	能泉		
77 - 000 - I07	長田円右衛門顕彰碑(旧)	高成町	能泉	昭和55年(1980)	
78 - 000 - F01	馬頭観音	竹日向町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
78 - 000 - F02	火伏せの灯籠	竹日向町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
78 - 000 - F03	天神宮	竹日向町	能泉		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
80 - 000 - B01	脚気石稻荷神社	上帯那町 2314	千代田		甲府支部 / 神社庁番号 :1007
80 - 000 - B02	諏訪神社	上帯那町 1485	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.109 甲府支部 / 神社庁番号 :1008
80 - 000 - C01	正覚寺	上帯那町 674	千代田		臨済宗妙心寺
80 - 000 - D01	米山家住宅	上帯那町 1845	千代田		民家緊急調査 No.3「米山金誉住宅」
80 - 000 - E01	昭和池	上帯那町	千代田		
80 - 000 - E02	大正池	上帯那町	千代田		
80 - 000 - F01	石造物	上帯那町	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.113
80 - 000 - F02	子安地藏	上帯那町	千代田	文化6年(1809)ほか	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
80 - 000 - I01	道標	上帯那町	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.112
80 - 000 - N01	板敷溪谷	上帯那町	千代田		名勝に関する総合調査 / No.1029
80 - 000 - R01	山岡家文書	上帯那町	千代田		(『甲府市の文化財』)
80 - 000 - R01	庚申供養塔	上帯那町	千代田		
80 - 000 - R01	宇賀神	上帯那町	千代田		
81 - 000 - B01	諏訪神社	下帯那町 2005	千代田	大永2年(1522)	歴史の道事業(御嶽道) / No.103 甲府支部 / 神社庁番号 :1009
81 - 000 - C01	幸潤院	下帯那町 3324	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.114 曹洞宗
81 - 000 - E01	丸山貯水池(千代田湖)	下帯那町	千代田	昭和12年(1937)	近代化遺産総合調査3次 / 土木 歴史の道事業(御嶽道) / No.115
81 - 000 - F01	廻国塔	下帯那町	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.107
81 - 000 - F02	石造物群・岩船地藏	下帯那町	千代田	延享2年(1745)ほか	歴史の道事業(御嶽道) / No.110
81 - 000 - F03	馬頭観音	下帯那町	千代田	大正13年(1924)	歴史の道事業(御嶽道) / No.111
81 - 000 - F04	石造物群	下帯那町	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.116
81 - 000 - F05	蚕影大神	下帯那町 2005	千代田	昭和3年(1928)	
81 - 000 - F06	庚申供養塔・十三夜	下帯那町 2005	千代田		
81 - 000 - F07	法印塚	下帯那町	千代田	明治25年(1892)	
81 - 000 - F08	地藏	下帯那町	千代田		
81 - 000 - I01	道標	下帯那町	千代田		歴史の道事業(御嶽道) / No.108
81 - 000 - I02	丸山貯水池(千代田湖)移転記念碑	下帯那町	千代田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
81 - 000 - I03	丸山貯水池(千代田湖)移転記念碑	下帯那町	千代田		
81 - 000 - I04	千代田地区上水道竣工記念碑	下帯那町	千代田	昭和63年(1988)	
81 - 000 - N01	お洗垢離祭り	下帯那町 2005	千代田		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
81 - 000 - Z01	甲府市立千代田小学校	下帯那町 3034-2	千代田	明治6年(1873)創立	
82 - 000 - B01	片山稻荷神社	平瀬町 2135-1	千代田		甲府支部 / 神社庁番号 :1010
82 - 000 - B02	細草神社	平瀬町 2935	千代田	大永3年(1523)	甲府支部 / 神社庁番号 :1011
82 - 000 - C01	宝蔵寺	平瀬町 1149	千代田		臨済宗妙心寺
82 - 000 - C02	香積寺	平瀬町 650	千代田		臨済宗妙心寺
82 - 000 - E06	長潭橋	平瀬町	千代田		近代化遺産総合調査3次 / 交通
82 - 000 - F01	亀の子道祖神	平瀬町	千代田	文久3年(1863)	(『甲府歴史ものがたり』)
82 - 000 - F02	道祖神・石造物群	平瀬町	千代田		
82 - 000 - F03	道祖神・六地藏・祠・供養塔ほか	平瀬町	千代田	享保12年(1727)ほか	
82 - 000 - F04	祠	平瀬町	千代田		平瀬浄水場内
82 - 000 - V01	細草観音例祭	平瀬町 2935	千代田		10月17日

83-000-B01	日吉神社	上積翠寺町 630	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1005
83-000-C01	瑞翠寺	上積翠寺町 756	相川		臨濟宗妙心寺
83-000-C02	積翠寺	上積翠寺町 984	相川		臨濟宗妙心寺
83-000-C03	深草観音堂	上積翠寺町	相川		(『甲府歴史ものがたり』)
83-000-D01	要害温泉旧館	上積翠寺町 1003	相川		近代和風建築総合調査 3 次 /No.29
83-000-F02	武田不動尊	上積翠寺町	相川	江戸後期	
83-000-F03	水神	上積翠寺町	里垣	天保 8 年 (1837)	
83-000-F04	□神	上積翠寺町	相川		
83-000-F05	蚕神	上積翠寺町 630	相川	明治 43 年 (1910)	
83-000-F06	道祖神	上積翠寺町 630	相川	寛延 3 年 (1750)	
83-000-F07	蚕神	上積翠寺町 984	相川	大正 2 年 (1914) (石柱)・寛政 8 年 (1700) (灯籠)	
83-000-F08	祠・灯籠ほか	上積翠寺町 984	相川		
83-000-F09	六地藏	上積翠寺町	相川	昭和 31 年 (1956)	
83-000-I01	武田信玄公誕生之地	上積翠寺町	里垣	昭和 17 年 (1942)	
83-000-I02	慰霊碑	上積翠寺町 630	相川		
83-000-N01	要害山のシダレアカマツ	上積翠寺町	相川		(『甲府市の文化財』)
83-000-N02	井戸	上積翠寺町	相川		
84-000-B01	白山神社	下積翠寺町 1109	相川	宝暦年間	甲府支部 / 神社庁番号 :1006
84-000-C01	長寶寺	下積翠寺町 108	相川		臨濟宗妙心寺
84-000-C02	寶積寺	下積翠寺町 439	相川		臨濟宗妙心寺
84-000-C03	興因寺	下積翠寺町 1220	相川		曹洞宗
84-000-F01	柳沢保格の墓	下積翠寺町 1220	相川		(『甲府市の文化財』)
84-000-F02	蚕神	下積翠寺町	相川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
84-000-F03	大嶽山	下積翠寺町 1109	相川	明治 30 年 (1897)	
84-000-F04	馬頭観音	下積翠寺町	相川		
84-000-I01	記念碑 (合性郷土)	上積翠寺町	相川	昭和 31 年 (1956)	
85-000-B01	金峰神社	塚原町 932	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1048
85-000-B02	神明社	塚原町 1521	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1049
85-000-C01	慶音院	塚原町 595	相川		歴史の道事業 (御嶽道) /No.96 曹洞宗
85-000-C02	長慶寺	塚原町 247	相川		臨濟宗妙心寺
85-000-C03	惠連院	塚原町 828	相川		歴史の道事業 (御嶽道) /No.97 曹洞宗
85-000-E01	相川沿いの洗い場群	塚原町	相川		
85-000-F01	庚申供養塔・名号塔・馬頭観音	塚原町	相川	寛政 10 年 (1702) (庚申供養塔) ほか	
85-000-F02	道祖神	塚原町	相川		
86-000-B01	諏訪神社	小松町 577-2	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1047
86-000-D01	諏訪神社本殿	小松町 577-2	相川	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
86-000-F01	丑之刻地藏	小松町	相川		歴史の道事業 (御嶽道) /No.102
86-000-F02	道祖神	小松町	相川		
86-000-I01	道標	小松町	相川	大正 13 年 (1924)	
86-000-V01	小松町中組の庚申講	小松町	相川		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.106
86-000-V02	神地まつり	小松町	相川		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
87-000-B01	膝屈諏訪神社	和田町 2957-2	相川		甲府支部 / 神社庁番号 :1046
87-000-C01	法泉寺	和田町 2595	相川		歴史の道事業 (穂坂路) /No.3 臨濟宗妙心寺
87-000-D03	法泉寺輪蔵	和田町 2595	相川		(『甲府市の文化財』)
87-000-D04	法泉寺本堂	和田町 2595	相川	江戸中期	(『甲府市史』別編 II)
87-000-D05	法泉寺書院	和田町 2595	相川	江戸後期	(『甲府市史』別編 II)
87-000-E02	和田堀	和田町	相川		歴史の道事業 (御嶽道) /No.104
87-000-F01	鳥獣供養塔	和田町	相川	平成 7 年 (1995)	
87-000-F02	道祖神	和田町	相川		
87-000-F03	大嶽山	和田町 2957-2	相川		
87-000-F04	蚕影山	和田町 2957-2	相川		
87-000-F05	道祖神	和田町	相川		
87-000-F06	秋葉山	和田町	相川		
87-000-I01	武田一兆句碑	和田町	相川		歴史の道事業 (御嶽道) /No.106
87-000-P01	木造拈華笑釈迦如来坐像	和田町 2595	相川	江戸初期 (寛文前後)	(『甲府市史』別編 II)
87-000-V01	山の神祭	和田町	相川		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.107 1 月 17 日 (危機)
87-000-V02	節分	和田町	相川		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.108 2 月 3 日 (危機)
88-000-B01	天神社	七沢町 31	玉諸		甲府支部 / 神社庁番号 :1082
88-000-C01	大雲寺	七沢町 52	玉諸		曹洞宗
88-000-F01	道祖神・庚申塔	七沢町	玉諸	享和 3 年 (1803)	

88-000-F02	六地藏	七沢町	玉諸		
88-000-I01	(頌徳碑)	七沢町	玉諸	昭和13年(1938)	
89-000-B01	熊野神社	増坪町 67	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :1078
89-000-C01	西光寺	増坪町 307	山城		曹洞宗
89-000-F01	忠魂碑	増坪町	山城		
89-000-F02	道祖神	増坪町	山城		
90-000-B01	諏訪熊野神社	上町 1496	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :1079
90-000-C01	福王寺	上町 1237	山城		歴史の道事業(鎌倉道) / No.146 歴史の道事業(中道往還) / No.16 臨済宗妙心寺
90-000-C02	安立寺	上町 70	山城		日蓮宗
90-000-C03	虎空蔵堂	上町	山城		歴史の道事業(鎌倉道) / No.141 歴史の道事業(中道往還) / No.15
90-000-F01	祠・庚申塔・道祖神・六地藏	上町	山城	寛政5年(1697)(庚申塔)	歴史の道事業(中道往還) / No.15
90-000-F02	祠(秋葉山大権現)	上町	山城		
90-000-F03	道祖神	上町	山城		
90-000-F04	祠(石尊)	上町	山城		
92-000-B01	八坂神社	大里町	大里		甲府支部 / 神社庁番号 :1013
92-000-B02	熊野神社	大里町 2063	大里		甲府支部 / 神社庁番号 :1014
92-000-B03	王法子神社	大里町 3712	大里		甲府支部 / 神社庁番号 :1015
92-000-B04	御崎神社	大里町	大里	明治34年(1901)	
92-000-B05	三宝大荒神社	大里町	大里		
92-000-C01	福泉寺	大里町 1390-1	大里		臨済宗妙心寺
92-000-C02	圓滿寺	大里町 1684	大里		臨済宗妙心寺
92-000-C03	東光寺	大里町 2060	大里		臨済宗妙心寺
92-000-C04	永正寺	大里町 3659	大里		曹洞宗
92-000-C05	瑞光寺	大里町 4066	大里		曹洞宗
92-000-D01	旧三神医院	大里町	大里		近代化遺産総合調査 / 医療
92-000-F01	道祖神	大里町	大里	昭和9年(1934)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F02	萬霊塔	大里町	大里	宝暦10年(1760)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F03	河原地蔵尊・行忍上人	大里町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F04	道祖神	大里町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F05	一体分身六地藏	大里町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F06	日輪地藏尊(北向き地藏さん)	大里町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F07	六地藏・石幢	大里町 1684	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F08	庚申塔	大里町 1684	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-F09	蠶影神	大里町	大里		
92-000-F10	道祖神・祠	大里町 3712	大里	文化2年(1802)(祠)	
92-000-F11	道祖神	大里町	大里		
92-000-F12	月輪延命地藏	大里町 3702	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-I01	農地開放碑	大里町	大里	昭和24年(1949)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-I02	甲府市大里土地区画整理事業竣工記念碑	大里町	大里	平成19年(2007)	
92-000-I03	日本往血吸虫発見の記念碑	大里町	大里		
92-000-I04	災難減除の碑	大里町 1390-1	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-P01	木造地藏菩薩坐像	大里町 1684	大里	南北朝	(『甲府市史』別編II)
92-000-P02	木造釈迦如来坐像	大里町 1390-1	大里	江戸	(『甲府市史』別編II)
92-000-V01	念仏講	大里町	大里		祭り・行事調査 / 基礎調査 No.113 4月16日 三宝荒神社境内
92-000-V02	三宝荒神祭	大里町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
92-000-V03	八坂神社例祭	大里町	大里		7月14日
92-000-V04	熊野神社例大祭	大里町 2063	大里		4月3日 / 10月17日
92-000-Z01	甲府市立大里小学校	大里町 3785-2	大里	明治6年(1873)創立	
92-000-Z02	甲府市立城南中学校	大里町 2590-1	大里	昭和63年(1988)創立	
93-000-B01	五社神社	上今井町 2574	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :1076
93-000-C01	浄恩寺	上今井町 2275	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.30 浄土真宗本願
93-000-C02	富春院	上今井町 2577	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.25 曹洞宗
93-000-D01	富春院薬医門	上今井町 2577	山城	江戸後期	(『甲府市史』別編II)
93-000-F02	道祖神	上今井町	山城	大正15年(1926)(台座)	歴史の道事業(中道往還) / No.26
93-000-F03	子育て地藏	上今井町	山城	宝暦11年(1761)	歴史の道事業(中道往還) / No.27 (『こうふ私の地域・歴史探訪』)
93-000-F04	雨乞い地藏	上今井町	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.29
93-000-F05	武井菊弥の墓	上今井町 2577	山城		(『甲府歴史ものがたり』)
93-000-F06	里見峻哲の墓	上今井町 2577	山城		(『甲府歴史ものがたり』)

93-000-F07	道祖神・石仏	上今井町	山城	嘉永5年(1852)(祠) ほか	
93-000-F08	猿田彦命・祠・石尊宮ほか	上今井町	山城	天保2年(1831)	
93-000-P01	木造地藏菩薩坐像	上今井町 2577	山城	南北朝	(『甲府市史』別編Ⅱ)
93-000-Z01	甲府市立山城小学校	上今井町 474-2	山城	明治6年(1873)創立	
93-000-Z02	甲府市立甲府商業高等学校	上今井町 300	山城	明治34年(1901)創立	
94-000-B01	天津司神社	小瀬町 557	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :1074
94-000-B02	神社	小瀬町	里垣		
94-000-C01	仁勝寺	小瀬町 406	山城		歴史の道事業(鎌倉道) / No.142 歴史の道事業(中道往還) / No.18 臨濟宗向嶽寺
94-000-D01	仁勝寺本堂	小瀬町 406	山城	江戸中期	(『甲府市史』別編Ⅱ)
94-000-D02	山城教会	小瀬町 654	山城	昭和37年(1962)	近代化遺産総合調査 / 宗教 近代和風建築総合調査2次 / No.4
94-000-F02	石仏・墓標	小瀬町	山城	享保8年(1723) 享 保9年(1924) 延宝 9年(1681) 寛文2 年(1625)(石仏)	
94-000-F03	道祖神	小瀬町	山城		
94-000-I01	正二位中納言源有雅卿追悼碑	小瀬町	山城		
94-000-I02	日露戦役記念碑	小瀬町	山城		
94-000-I03	山城宮碑	小瀬町	山城	昭和36年(1961)	
95-000-B01	鈴宮諏訪神社	下鍛冶屋町 342	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.36 甲府支部 / 神社庁番号 :1073
95-000-C01	大殊寺	下鍛冶屋町 994	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.33 曹洞宗
95-000-D01	鈴宮諏訪大明神社本殿	下鍛冶屋町	山城	江戸後期	(『甲府市史』別編Ⅱ)
95-000-D02	大殊寺薬医門	下鍛冶屋町 994	山城	江戸後期	(『甲府市史』別編Ⅱ)
95-000-F01	あたご地藏	下鍛冶屋町 469-1	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
96-000-B01	諏訪神社	西油川町	山城		
96-000-C01	油川寺	西油川町 293	山城		曹洞宗
96-000-F01	七所天神・お釜池	西油川町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
96-000-F02	馬頭観音	西油川町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
96-000-F03	道祖神	西油川町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
96-000-V01	お薬師さん	西油川町 293	山城		10月7日前後の日曜
96-000-V02	お釜池の祭り	西油川町	山城		4月第2日曜 天津司舞と関連
97-000-B01	菅原天神社	中町 202	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :1081
97-000-F01	石尊大権現	中町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
98-000-C01	善福寺	東下条町 395	山城		真宗大谷派
98-000-F01	石尊大権現	東下条町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
99-000-B01	八幡神社	西下条町 694	大里		甲府支部 / 神社庁番号 :1018
99-000-C01	寿正院	西下条町 866	大里		曹洞宗
99-000-C02	福寿院	西下条町 851	大里		曹洞宗
99-000-C03	正行寺	西下条町 482	大里		日蓮宗
99-000-C04	星輪地藏堂	西下条町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
99-000-F01	八幡神社鳥居	西下条町	大里		
99-000-F02	六地藏石幢	西下条町 796	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
99-000-F03	道祖神	西下条町	大里	昭和11年(1936)	(『こうふ私の地域・歴史探訪』) 福寿園入口
99-000-F04	祠	西下条町	大里		
99-000-I01	慰霊碑	西下条町	大里		
100-000-B01	諏訪神社	下今井町	山城		
100-000-C01	常光寺	下今井町 703	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.38 日蓮宗
100-000-D01	常光寺本堂	下今井町 703	山城	文化15年(1818)	近世社寺建築緊急調査2次調査 No.5
100-000-F01	道祖神	下今井町	山城		
100-000-V01	虫送り祭	下今井町	山城		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
101-000-C01	報恩寺	落合町 1230	山城	元亀元年(1570)創立	歴史の道事業(中道往還) / No.35 曹洞宗
101-000-F01	八街神	落合町	山城	嘉永3年(1850)	
102-000-B01	小曲神社	小曲町 149	山城		甲府支部 / 神社庁番号 :81096
102-000-C01	常安寺	小曲町 1262	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.40 曹洞宗
102-000-C02	円妙寺	小曲町 1248	山城		歴史の道事業(中道往還) / No.39 日蓮宗
102-000-F01	天満宮・祠・甲子塔	小曲町	山城	文化13年(1816)(祠) ほか	
102-000-I01	五割川改修記念碑	小曲町	山城	昭和12年(1937) ?	
102-000-I02	小曲土地改良事業完成記念碑	小曲町 149	山城	平成4年(1992)	

102-000-Z01	小曲の観光いちご園	小曲町 1337	山城		(『甲府歴史ものがたり』)
104-000-C01	雪窓院	古上条町 386	大國		臨濟宗妙心寺
104-000-F01	石尊	古上条町	大國		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
104-000-F02	天神	古上条町	大國		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
104-000-Z01	甲府市立上条中学校	古上条町 95	大國	昭和 63 年 (1988) 創立	
105-000-C01	勝善寺	後屋町 568	大國		臨濟宗妙心寺
105-000-F01	蚕影山神	後屋町	大國	昭和 15 年 (1940) ?	(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
105-000-F02	道祖神・天神	後屋町	大國		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
105-000-F03	痛み止め地藏	後屋町 568	大國		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
105-000-Z01	甲府市立大國小学校	後屋町 150	大國	平成元年 (1989) 創立	
107-000-A01	古市場の「鉦の手」(クラック)	宮原町	大里		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
107-000-B01	宇波刀神社	宮原町 1265	大里		歴史の道事業 (鎌倉道) /No.140 甲府支部 / 神社庁番号 :1016
107-000-C01	興蔵寺	宮原町 1329	大里		真言宗智山派
107-000-C02	聯芳院	宮原町 1274	大里		臨濟宗妙心寺
107-000-C03	長願寺	宮原町	大里		
107-000-C04	地藏堂・六地藏	宮原町	大里		
107-000-D01	興蔵寺本堂	宮原町 1329	大里	江戸中期 (再建)	近世社寺建築緊急調査 2 次調査 No.6 (『甲府市史』別編 II)
107-000-D02	宇波刀神社本殿	宮原町 2265	大里	江戸中期	(『甲府市史』別編 II)
107-000-D03	興蔵寺鐘樓門	宮原町 1329	大里	江戸中期 (再建)	(『甲府市史』別編 II)
107-000-D04	櫻林家住宅	宮原町 1299	大里		
107-000-F01	道祖神	宮原町	大里		
107-000-F02	祠 (道祖神)	宮原町	大里		
107-000-I01	櫻林武蔵大人命顕彰之碑	宮原町 1265	大里	平成 23 年 (2011)	
107-000-P02	木造随神坐像	宮原町 2265	大里	鎌倉後半	(『甲府市史』別編 II)
108-000-C01	瑞龍院	高室町 758	大里		曹洞宗
108-000-F01	道祖神	高室町	大里		安政 3 年 (1856)
109-000-C03	興蔵寺別院	堀之内町	大里		
110-000-B01	広瀬神社	大津町 1316	大里		甲府支部 / 神社庁番号 :1017
110-000-C01	慈恩寺	大津町 1322	大里		曹洞宗
110-000-C02	珉照寺	大津町	大里		
110-000-F01	道祖神	大津町	大里	大正 8 年 (1919)	
110-000-F02	八王子大神 (祠)	大津町	大里		
110-000-F03	馬頭観音	大津町	大里		
110-000-F04	供養塔・祠	大津町	大里		
110-000-F05	道祖神	大津町	大里	明治 20 年 (1887)	
110-000-F06	道祖神	大津町	大里		
111-000-B01	八幡神社	右左口町 2049	中道	慶長年間	東八代支部 / 神社庁番号 :3097
111-000-B02	王子神社	右左口町 4320-1	中道	明治 (神仏分離)	東八代支部 / 神社庁番号 :3098
111-000-B03	五社神社	右左口町 4320-1	中道		東八代支部 / 神社庁番号 :3099
111-000-B04	祭宮社 (御左口神社)	右左口町 1185	中道		東八代支部 / 神社庁番号 :3100
111-000-B05	御左口神社	右左口町 1185	中道		
111-000-C01	常福寺	右左口町 476	中道		歴史の道事業 (中道往還) /No.63 真言宗智山派
111-000-C02	円楽寺	右左口町 4104	中道	大宝元年 (701)	歴史の道事業 (中道往還) /No.72 真言宗智山派
111-000-C03	敬泉寺	右左口町 64	中道	慶長 10 年 (1605)	歴史の道事業 (中道往還) /No.66 浄土宗
111-000-C04	観音堂	右左口町	中道		
111-000-D01	宝蔵庫	右左口町	中道	天正 10 年 (1582) ?	歴史の道事業 (中道往還) /No.67
111-000-F01	道祖神・常夜灯	右左口町	中道	文久 2 年 (1862)	歴史の道事業 (中道往還) /No.62
111-000-F02	道祖神・常夜灯	右左口町	中道	享和 3 年 (1803)	歴史の道事業 (中道往還) /No.64
111-000-F03	道祖神・常夜灯	右左口町	中道	天明 3 年 (1783)	歴史の道事業 (中道往還) /No.65
111-000-F04	廻国塔	右左口町	中道	享保 3 年 (1718)	歴史の道事業 (中道往還) /No.68
111-000-F05	祠	右左口町 2049	中道		八幡神社境内
111-000-F06	祠	右左口町 2049	中道	天保 12 年 (1841)	八幡神社境内
111-000-F07	蠶影大神	右左口町	中道		
111-000-F08	祠 (道祖神)	右左口町	中道		
111-000-F09	地藏	右左口町	中道		
111-000-F10	地藏・三界萬霊塔ほか	右左口町	中道	寛延 3 年 (1750) ほか	
111-000-F11	百番供養塔	右左口町	中道		
111-000-F12	祠・六地藏ほか	右左口町	中道		
111-000-F13	秋葉神社碑	右左口町	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
111-000-F14	天照大神碑	右左口町	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
111-000-F15	馬頭観音	右左口町	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
111-000-F16	千手観音	右左口町	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
111-000-F17	地藏	右左口町	中道		

111-000-F18	蚕影大明神・祠・馬頭観音	右左口町	中道		
111-000-F19	お伊勢さん 右左口湧水池	右左口町	中道	文政9年(1826)(祠)	
111-000-F20	墓標	右左口町	中道		
111-000-F21	祠	右左口町 4320-1	中道		王子神社境内
111-000-G01	山崎方代生家跡	右左口町	中道		
111-000-I01	御殿場記念碑	右左口町	中道	天正10年(1582)	歴史の道事業(中道往還)/No.69
111-000-I02	豚霊碑	右左口町	中道		
111-000-I03	道標(庚申塔)	右左口町	中道		
111-000-I04	開通記念甲府精進線右左口峡碑	右左口町	中道	昭和43年(1968)	
111-000-L01	旧右左口宿の集落景観	右左口町	中道		歴史の道事業(中道往還)/No.70
111-000-V01	五社神社御興奉納	右左口町 4320-1	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
111-000-V02	春祭り	右左口町 4104	中道		
111-000-V03	秋祭り(五社神社例祭)	右左口町 4320-1	中道		11月3日
112-000-F22	祠	右左口町 4320-1	中道		王子神社境内
112-000-F23	石碑	右左口町 4320-1	中道		王子神社境内
113-000-F24	道祖神・常夜灯	右左口町	中道		
113-000-F25	六地藏付厄除地藏	右左口町	中道		
113-000-F26	石碑	右左口町	中道		
114-000-F27	厄除け地藏	右左口町	中道	享和3年(1803)?	
114-000-F28	六地藏	右左口町	中道		
114-000-F29	地藏ほか	右左口町	中道	寛永20年(1643)ほか	
115-000-F30	道祖神	右左口町	中道		
115-000-F31	地藏	右左口町	中道		
112-000-B01	白山神社	心経寺町 1215	中道		東八代支部/神社庁番号:3105
112-000-C01	安国寺	心経寺町 1200	中道	暦応2年(1339)	歴史の道事業(中道往還)/No.71 曹洞宗
112-000-F01	萬霊塔・地藏ほか	心経寺町	中道	宝暦8年(1758)ほか	
112-000-F02	慰霊碑	心経寺町	中道	平成6年(1994)	
112-000-F03	祠・観音・地藏	心経寺町	中道		
112-000-F04	道祖神	心経寺町	中道		
112-000-F05	祠	心経寺町	中道		
112-000-F06	不動常夜灯	心経寺町	中道		
112-000-F07	庚申塔・六地藏・地藏	心経寺町	中道		
113-000-B01	諏訪神社	中畑町 227-2	中道	雄略朝	歴史の道事業(中道往還)/No.58 東八代支部/神社庁番号:3102
113-000-E01	井戸	中畑町	中道		
113-000-F01	供養塔群	中畑町	中道	享保16年(1731)ほか	歴史の道事業(中道往還)/No.59 心経寺入口
113-000-F02	石塔	中畑町	中道		
113-000-F03	祠	中畑町	中道		
113-000-F04	地藏・六地藏	中畑町	中道		
113-000-F05	道祖神	中畑町	中道		
113-000-F06	常夜灯	中畑町	中道		
113-000-F07	庚申塔・菩薩・地藏	中畑町	中道		
114-000-C01	清源院	上向山町 219	中道	天正2年(1574)	曹洞宗
114-000-C02	常光寺	上向山町 64	中道		日蓮宗
114-000-F01	庚申塔(道標)	上向山町	中道		歴史の道事業(中道往還)/No.55
114-000-F02	道祖神	上向山町	中道		歴史の道事業(中道往還)/No.57
115-000-B01	佐久神社	下向山町 892	中道	雄略2年(458)	歴史の道事業(中道往還)/No.54 東八代支部/神社庁番号:3101
115-000-B02	白山大権現	下向山町	中道		
115-000-C01	安福寺	下向山町 1650	中道	元亀2年(1571)	曹洞宗
115-000-F01	地藏	下向山町	中道		
115-000-F02	庚申塔・常夜灯・道祖神	下向山町	中道		
115-000-F03	祠	下向山町	中道		
115-000-F04	道祖神・常夜灯	下向山町	中道		
115-000-F05	祠・六地藏ほか	下向山町	中道	文化(一部)	
115-000-F06	地藏	下向山町	中道		
115-000-F07	祠	下向山町	中道		
115-000-F08	道祖神	下向山町	中道		
115-000-F09	萬霊塔・地藏	下向山町	中道		
115-000-F10	道祖神	下向山町	中道		
115-000-F11	祠	下向山町	中道		
115-000-I01	長田恒作先生記念碑	下向山町	中道	大正9年(1920)	
115-000-I02	開発碑	下向山町	中道	昭和17年(1942)	
115-000-L01	下向山の集落景観	下向山町	中道		
115-000-V01	佐久神社例大祭	下向山町 892	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)

115-000-Z01	甲府市立中道南小学校	下向山町 4366	中道	明治6年(1873)創立	
116-000-B01	表門神社	白井町 1	中道		東八代支部 / 神社庁番号 :3096
116-000-C01	長泉寺	白井町 662	中道	寛永3年(1625)創立	曹洞宗
116-000-C02	旧瑞心院	白井町 748	中道	元和元年(1615)	曹洞宗
116-000-E01	洗い場	白井町	中道		
116-000-E01	洗い場	白井町	中道		
116-000-E01	洗い場	白井町	中道		
116-000-F01	供養塔・歌碑	白井町	中道	宝永6年(1709)(供養塔)ほか	
116-000-F02	道祖神	白井町	中道		
116-000-F03	祠(秋葉山大権現/金毘羅大権現)	白井町	中道		
116-000-F04	地藏	白井町	中道		
116-000-F05	宝塔	白井町	中道		
116-000-F06	道祖神	白井町	中道		
116-000-F07	道祖神	白井町	中道	平成20年(2008)(台座)	
116-000-F08	石塔	白井町	中道		
116-000-F09	道祖神	白井町	中道	昭和39年(1964)改築	
116-000-F10	庚申塔	白井町	中道	明治11年(1878)	
116-000-F11	庚申塔	白井町	中道		
116-000-F12	祠(石尊大権現)	白井町	中道	明和7年(1770)	
116-000-F13	金碧神碑	白井町 1	中道	大正2年(1913)	表門神社境内
116-000-F14	石塔	白井町	中道		
116-000-F15	道祖神	白井町	中道		
116-000-F16	表門神社石柱	白井町	中道	昭和7年(1932)	
116-000-F17	鬘影大神	上曾根町	中道		文珠稲荷大明神境内
116-000-F18	石尊・墓標	上曾根町	中道	天明5年(1834)(墓標)ほか	
116-000-F19	開運稲荷大神	白井町 1	中道		表門神社境内
116-000-I01	歌碑	白井町	中道		
116-000-V01	表門神社例祭	白井町 1	中道		11月3日
117-000-B01	日枝大神社	上曾根町 2827	中道		歴史の道事業(中道往還)/No.47 東八代支部 / 神社庁番号 :3103
117-000-B02	愛宕大権現	上曾根町	中道	昭和55年(1980)移転	
117-000-B03	文珠稲荷大明神	上曾根町	中道		
117-000-C01	正清院	上曾根町 245	中道	延宝5年(1677)開山	曹洞宗
117-000-C02	長昌院	上曾根町 480	中道	元和元年(1615)	曹洞宗
117-000-C03	満願寺	上曾根町 2548	中道	承応3年(1654)	曹洞宗
117-000-C04	青木院	上曾根町 2380	中道	慶長14年(1609)	曹洞宗
117-000-C05	龍華院	上曾根町 4042	中道	大同元年(806)	歴史の道事業(中道往還)/No.48 曹洞宗
117-000-C06	妙石庵	上曾根町 2452-6	中道	宝暦5年(1755)? 慶長5年(1600)?	歴史の道事業(中道往還)/No.45 日蓮宗
117-000-C07	お伊勢堂	上曾根町	中道		
117-000-F01	石造物群	上曾根町	中道	文政2年(1819)ほか	歴史の道事業(中道往還)/No.43 中道橋南橋詰
117-000-F02	一里塚	上曾根町	中道		歴史の道事業(中道往還)/No.46
117-000-F03	供養塔群	上曾根町	中道	享保/元禄ほか	歴史の道事業(中道往還)/No.49
117-000-F04	石造物	上曾根町	中道		
117-000-F05	地藏・道祖神	上曾根町	中道		
117-000-F06	石幢・六地藏	上曾根町	中道		
117-000-F07	庚申塔ほか	上曾根町 245	中道	寛延3年(1750)	正清院境内
117-000-F08	筆塚	上曾根町 245	中道	昭和	正清院境内
117-000-F09	地藏	上曾根町	中道	享保14年(1729)	愛宕大権現境内
117-000-F10	地藏	上曾根町	中道		愛宕大権現境内
117-000-F11	道祖神	上曾根町	中道		
117-000-F12	石碑	上曾根町	中道	寛政7年(1795)	
117-000-F13	石碑	上曾根町	中道		
117-000-F14	道祖神	上曾根町	中道		
117-000-F15	道祖神	上曾根町	中道		
117-000-F16	萬霊塔	上曾根町	中道		
117-000-F17	石碑・六地藏・庚申塔ほか	上曾根町 4042	中道		龍華院境内
117-000-F18	三界萬霊塔	上曾根町 2548	中道		満願寺境内
117-000-F19	秋葉大権現	上曾根町	中道	嘉永4年(1815)建立/昭和58年(1983)築(現本殿)	
117-000-F20	石尊大権現	上曾根町	中道	平成14年(2002)	
117-000-F21	地藏ほか	上曾根町	中道		

117-000-F22	六地藏	上曾根町	中道		
117-000-F23	六地藏ほか	上曾根町	中道		
117-000-F24	道祖神・秋葉山大権現	上曾根町	中道		
117-000-F25	墓標群	上曾根町	中道	天明8年(1788)ほか	
117-000-I01	那口熊蔵翁顕彰碑	上曾根町	中道	大正13年(1924)	歴史の道事業(中道往還)/No.42 中道橋南橋詰
117-000-I02	農地開発竣工記念碑	上曾根町	中道	平成5年(1993)	
117-000-I03	遠的跡地碑	上曾根町	中道	平成25年(2013)	
117-000-I04	あすなろちびっこ広場碑	上曾根町	中道	昭和46年(1971)	
117-000-I05	日蓮大士袈裟掛之松碑	上曾根町	中道		
117-000-I06	白根小学校跡の碑	上曾根町	中道	昭和49年(1974)	
117-000-I07	慰霊碑	上曾根町	中道		龍華院境内
117-000-I08	日露戦争忠魂碑	上曾根町	中道	明治39年(1906)	
117-000-I09	慰霊碑	上曾根町	中道	昭和40年(1965)	
117-000-I10	上曾根水道完成記念碑	上曾根町	中道	昭和62年(1987)	
117-000-N01	大王之松	上曾根町	中道		
117-000-Z01	甲府市立中道北小学校	上曾根町3206-2	中道	明治6年(1873)創立	
118-000-B01	福蔵大神社	下曾根町229	中道		東八代支部/神社庁番号:3104
118-000-B02	伊勢大神宮	下曾根町	中道		
118-000-C01	浄照寺	下曾根町159	中道	貞治3年(1362)	真宗大谷派
118-000-C02	實際寺	下曾根町161	中道		曹洞宗
118-000-C03	円明寺	下曾根町7	中道	永祿年間	日蓮宗
118-000-E01	洗い場	下曾根町	中道		
118-000-F01	萬霊塔	下曾根町	中道		
118-000-F02	祠・道祖神・地藏	下曾根町	中道		
118-000-F03	道祖神	下曾根町	中道	文政9年(1826)	
118-000-F04	道祖神	下曾根町	中道	昭和11年(1936)	
118-000-F05	道祖神	下曾根町	中道		
118-000-F06	道標	下曾根町	中道	昭和58年(1983)	
118-000-F07	道祖神	下曾根町	中道	明治3年(1870)	
118-000-F08	祠・常夜灯	下曾根町	中道		
118-000-F09	道祖神	下曾根町	中道		
118-000-F10	道祖神・地藏	下曾根町	中道	昭和23年(1948)	
118-000-F11	道祖神	下曾根町	中道	昭和30年(1955)	
118-000-F12	常夜灯	下曾根町	中道	安政3年(1856)	
118-000-F13	祠	下曾根町	中道		福蔵大神社北側
118-000-F14	宝篋印塔	下曾根町	中道		
118-000-F15	松木家の石祠	下曾根町923	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
118-000-F16	祠	下曾根町	中道		
118-000-I02	慰霊碑	下曾根町	中道		
118-000-I03	記念碑(風土記の丘建設/地権者)	下曾根町	中道		
118-000-I04	水災死者供養塔	下曾根町	中道	昭和21年(1946)	
118-000-I05	史蹟銚子塚古墳附丸山塚古墳碑	下曾根町	中道		
118-000-L01	下曾根の集落景観	下曾根町	中道		
118-000-P01	二宮金次郎像	下曾根町270	中道		笛南中学校構内
118-000-V01	福蔵大神社祭典	下曾根町229	中道		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
118-000-Z01	甲府市立笛南中学校	下曾根町270	中道	昭和40年(1965)創立	
119-000-B01	梯神社	梯町316	上九一色		峡南支部/神社庁番号:4005
120-000-F03	道祖神	梯町	上九一色		
120-000-F04	道祖神	梯町	上九一色		
120-000-B01	諏訪神社	古関町1301	上九一色		峡南支部/神社庁番号:4004
120-000-B02	飯田八幡	古関町	上九一色		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
120-000-C01	吉祥寺	古関町3110	上九一色		歴史の道事業(中道往還)/No.79 真言宗智山派
120-000-C02	耕念寺	古関町25	上九一色		臨済宗建長寺
120-000-C03	永泰寺	古関町1555	上九一色		歴史の道事業(中道往還)/No.77 臨済宗建長寺
120-000-C04	観音堂	古関町	上九一色		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
120-000-F01	道祖神・巡拝塔・供養塔・庚申塔	古関町	上九一色	寛政12年(1800)	歴史の道事業(中道往還)/No.78
120-000-F02	吉祥寺万霊塔	古関町3306	上九一色		(『上九一色村の文化財』)
120-000-F03	土橋大蔵の石廟	古関町3319	上九一色		(『上九一色村の文化財』)
120-000-F04	灰かけ地藏	古関町	上九一色		(『こうふ私の地域・歴史探訪』)
120-000-F05	石尊奥氏神	古関町	上九一色		
120-000-F06	地藏	古関町	上九一色		
120-000-F07	庚申塔ほか	古関町	上九一色		
120-000-F08	道祖神	古関町	上九一色		
120-000-F09	地藏	古関町	上九一色		

120-000-F10	地藏ほか	古関町	上九一色	
120-000-F11	道祖神	古関町	上九一色	
120-000-F12	万霊塔	古関町	上九一色	
120-000-F13	道祖神	古関町	上九一色	
120-000-I01	平和之塔	古関町 1301	上九一色	
120-000-I02	上九一色中学校蹟碑	古関町	上九一色	昭和 55 年 (1980)
120-000-I03	台風 26 号遭難者慰霊碑	古関町	上九一色	昭和 42 年 (1967)
120-000-I04	歌碑	古関町	上九一色	
120-000-I05	道祖神?	古関町	上九一色	
120-000-O01	絹本著色役小角像図	古関町 1555	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-O02	紙本墨画達磨像図	古関町 1555	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-O03	紙本著色夢窓国師像図	古関町 1555	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-O04	紙本墨書出山釈迦図	古関町 1555	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-O05	紙本著色涅槃図	古関町 1555	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-O06	絹本著色十六善神像図	古関町 25	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-P02	二宮金次郎像	古関町	上九一色	
120-000-Q01	吉祥寺喚鐘	古関町 3285	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-R01	版本大般若経	古関町 25	上九一色	(『上九一色村の文化財』)
120-000-T01	諸商売役免許鑑札	古関町 3285	上九一色	(『上九一色村の文化財』)

3. 第1次計画期間における具体的措置の一覧

	事業	主要実施主体	財源	事業年度	基本方針との対応				
					1	2	3	4	
A	文化財保護行政の基盤的業務	全-A1 未指定文化財を含む文化財調査の継続的な推進と文化財リストの更新	歴史文化財課	市事業費	R5～	●			
		未指定文化財の継続的な所在把握を含め、文化財調査を推進し、その成果に基づき文化財リストを随時更新する。具体的には、把握調査が不足している有形文化財（美術工芸品）及び無形民俗文化財について、重点的に取り組む。							
		全-A2 開発に伴う市内遺跡の発掘調査	歴史文化財課	国庫・県補助市事業費 開発主負担	※	●			
		開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査を適切かつ確実に実施する。							
		全-A3 発掘調査現地説明会等の開催	歴史文化財課 山梨県	—	※	●			
		埋蔵文化財の発掘調査の実施にあたっては、地域社会と文化財の接点を拡大するため、現地説明会等を通じて速報性をもった調査成果を発信するとともに、地域の歴史文化における当該遺跡の位置づけ等を広く伝える。							
		全-A4 文化財指定等の継続的な実施	歴史文化財課	国庫・県補助市事業費	※	●			
		把握調査、詳細調査等の結果、価値が顕在化した文化財について指定等の措置を講ずることで、文化財の保存を推進する。							
全-A5 指定等文化財に関する計画的な修理事業の実施	歴史文化財課 所有者	国庫・県補助市事業費 所有者負担	R5～	●					
指定等文化財について、適切なタイミングでの修理事業等が実施できるよう、中長期的な視点にたつて所有者・市内（必要に応じて、国・県）で実施時期・財源等を調整し、計画的な事業実施へと繋げる。									
全-A6 市内に所在する古墳の調査・整備・活用事業	歴史文化財課	国庫・県補助市事業費	R5～	○	●				
市内に存在する古墳の保存・整備の推進に向け、「甲府市古墳保存整備検討委員会」を定期的に開催する。特に、今後の保存・活用が期待される中道地区の古墳群について重点的に審議し、調査等を実施したうえで、結果に基づき必要な整備・活用を実施する。									
B	無形民俗文化財の継承	全-B1 市内における祭礼・民俗芸能・風習等に関する把握調査と継承状況の調査・記録作成の実施（映像を含む）	歴史文化財課 継承団体・個人	国庫補助	R5～	●			
		市内における祭礼・民俗芸能・風習等に関する把握調査及びその継承状況の調査を継続的に実施するとともに、変容の危機にある無形民俗文化財について、継承団体・個人と連携し、記録作成等の措置を講ずる。							
		全-B2 市内の祭礼・民俗芸能・風習等の公開事業	歴史文化財課 継承団体・個人	国庫補助	R5～	●			
		継承団体・個人と連携し、市内の祭礼・民俗芸能・風習等に関する公開事業を継続的に実施し、市内の多様な祭礼・民俗芸能等の存在を市民で共有するとともに、継承に向けた機運醸成につなげるための効果的な企画を確立する。							
全-B3 市内の祭礼・民俗芸能・風習等に関する情報発信事業	歴史文化財課 継承団体・個人	国庫補助	R5～	●					
市内の祭礼・民俗芸能・風習等の魅力を総合的に発信する事業の実施を通じて、継承に向けた機運醸成につなげる。									
		全-C1 (仮称)「甲府遺産」認定制度の創設・認定	歴史文化財課	市事業費	R5～	●			
		地域から「守りたい」「受け継ぎたい」と申請があったものに対して、我が地域の宝物として市が(仮称)「甲府遺産」として認定する制度を創設し、また、実際の認定事業を開始・運用する。							

C	(仮称)「甲府遺産」認定制度	全-C2	(仮称)「甲府遺産」認定遺産の発信事業	歴史文化財課	市事業費	R7～	●		
		認定遺産等をホームページ・パンフレット等で紹介し、新設制度の認知拡大を目指すとともに、認定遺産の所有者、継承団体、地域団体等の継承意識の醸成につなげる。		歴史文化財課	市事業費	R7～	●		
		全-C3	(仮称)「甲府遺産」認定遺産の活用事業	歴史文化財課 関係各課 継承団体・個人	市事業費	R7～	●		
認定遺産を活用した取組みの実施、また、認定を地域ブランディング等につなげるためのしくみづくりを、認定遺産の所有者、団体等を中心に実施する。									
全-C4	「地方登録制度」(文化財保護法)への(仮称)「甲府遺産」認定制度の位置づけに関する検討	歴史文化財課	—	R6～ R9	●				
									本市における認定制度について、文化財保護法に基づく「地方登録制度」の適用を受けるかについて具体的に検討する。
D	文化財防災対策	全-D1	地域防災計画への文化財に関する事項の追加・内容周知	歴史文化財課 防災企画課 所有者 ほか	—	R5～ R9	●		
		地域防災計画の文化財対応に関する事項について、不十分な部分を補完するための検討・調整等をおこない、計画への反映とその周知等をおこなう。							
全-D2	指定等文化財などの防火対策状況の定期的な把握と必要な措置の実施	歴史文化財課 所有者	国庫補助 市事業費 所有者負担	R5～	●				
									国の定めるガイドライン等に基づいて指定等文化財などの防災対策状況を定期的に把握するとともに、十分でない場合は必要な措置を講ずる。
E	教育現場との連携	全-E1	市内小・中学校等への出前講座の開催	歴史文化財課 市内小・中学校 公民館等	—	※	●		
		教育現場における文化財活用を促進し、地域の歴史文化に対する児童・生徒の郷土愛の醸成につなげるため、市内の小・中学校等へ出向く出前講座や文化財修理現場の見学授業を定着させる。また、その一環として、学校周辺の文化財を発見する校外学習を地域の人々と共に実施し、未来の担い手としての育成につなげる。							
		区 5-E1	市街地内の古墳等を活用した学習プログラム実施	歴史文化財課 学校教育課	—	R5～ R9	●		
		小・中学校と市が連携し、市街地内にある古墳学習プログラムを確立する。また、継続的な事業実施を通じてその充実を図る。							
区 6-E1	高室家住宅での体験学習プログラム開発事業	歴史文化財課 市内小・中学校	市事業費	R5～ R9	●				
国重要文化財「高室家住宅」について体験学習プログラムを開発し、市内の小・中学校が地域学習等で活用しやすい環境整備を図るとともに、その試行を通じて学校との連携を進める。									
全-F1	甲府市の歴史を学ぶ講座・散策等の開催	歴史文化財課	市事業費	※	●				
								市民の歴史文化に対する意識醸成につなげるため、市内の歴史文化を学ぶ講座・散策会等を継続的に実施する。また、実施にあたり、歴史分野のみならず、自然分野、地質学、防災等の各専門家から構成する講師組織として(仮称)「甲府散策倶楽部」を発足する。	
全-F2	甲府市ウォーキングマップを活用した市内の文化財等を巡るまちあるきツアー実施事業	歴史文化財課 甲府市保健計画推進連絡協議会	市事業費	R5～	●				
甲府市健康都市宣言に基づく取組みと連携し、ウォーキングマップを活用した市民向けまちあるきツアーを継続的に実施する。									
全-F3	歴史的往還を歩く自治体間連携事業	歴史文化財課 近隣自治体	市事業費	R5～	●				
市民が歴史的往還の存在を再認識し、地域の歴史文化を面的に捉える機会として、沿道の関連自治体が連携し、甲州道中などを歩くイベント等を定期的に開催する。									

F	文化財の普及・公開	全-F4	各寺社が所有している文化財の公開事業	歴史文化財課 観光課 所有者(寺社)	市事業費 国庫補助	R5～	●		
		市と所有者等が連携し、通常非公開のものを含む文化財の公開事業を不定期に実施することで、市民の文化財保護意識の醸成や交流人口の拡大等につなげる。							
		全-F5	出土遺物(土器)の復元体験イベント等の開催	歴史文化財課 山梨県	市事業費	※	●		
		出土遺物に触れるイベント等の定期的な実施等を通じて、市民が文化財を身近に感じられる機会を増やし、保護意識醸成に繋げる。							
		全-F6	甲府市遊亀公園・附属動物園の再整備事業	公園緑地課	国庫補助 市事業費	R5～ R9	●		
		甲府市遊亀公園・附属動物園の再整備事業を実施し、施設の充実及び魅力向上を図る。							
		区2-F1	甲府市武田氏館跡歴史館(信玄ミュージアム)特別展開催事業	歴史文化財課 観光課 関係機関	市事業費	※	●		
史跡「武田氏館跡」に隣接する甲府市武田氏館跡歴史館(信玄ミュージアム)において、常設展示室及び特別展示室での企画展の企画・公開を実施する。									
区6-F1	高室家住宅市民向け活用事業	歴史文化財課 観光課	市事業費 受益者負担	※	●				
見学会を含む高室家住宅の効果的な活用事業を継続的に実施する。									
G	文化財を活かした観光コンテンツ造成	全-G1	文化財散策マップ作成事業	歴史文化財課	市事業費	R5～ R9	●		
		市内の文化財散策マップを統一したデザインで新規に複数発行する。これらはシリーズとして刊行することで、一過性に終わるのではなく、増刷などを通じて継続的に活用する体制を構築する。							
		全-G2	文化財解説サイン等の設置拡充事業	歴史文化財課 観光課	市事業費	R5～ R9	●		
		文化財散策マップと連携し、必要な解説サイン等(QRコード等、オンラインを活用した取組みを含む)の整備を拡充する。							
		全-G3a	文化財散策マップをベースにしたまちあるきコンテンツ開発事業(モニターツアーの開催と効果の検証)	歴史文化財課 観光課	国庫補助	R5～ R7	●		
		市内の文化財散策マップをベースとしたまちあるきコンテンツを開発するとともに、モニターツアー等を通じて、参加者の満足度や改善点を検証し、改善を図ることで訴求力の高いコンテンツにする。							
		全-G3b	文化財散策マップをベースにしたまちあるきコンテンツ活用事業	歴史文化財課 観光課	市事業費 受益者負担	R8～	●		
全-G3aの成果を踏まえ、市内の文化財散策マップをベースとしたまちあるきコンテンツを活かした事業を継続的に展開する。									
区3-G1	市内の老舗商店等に関する調査事業	歴史文化財課	市事業費	R5～ R6	●				
中心市街地に立地する近世・近代以来の歴史をもつ老舗商店等の来歴等に関する調査をおこない、近世城下町から現代までの時間の重層性のなかで捉え直す。									
区3-G2a	市内の老舗商店を巡るまちあるきコンテンツ開発事業(モニターツアーの開催と効果の検証)	歴史文化財課 観光課	国庫補助	R7～ R8	●				
区3-G1の成果を踏まえ、老舗商店を地域の資源とし、近世城下町から近現代の時間の重層性を五感で体験できるまちづくりにつなげるため、まちあるきツアーを企画し、モニターツアーとして実施する。参加者の満足度や改善点を検証し、改善を図ることで訴求力の高いコンテンツにする。									

	区 3-G2b	市内の老舗商店を巡るまちあるきコンテンツ活用事業	歴史文化財課 観光課	市事業費 受益者負担	R9～	●			
		区 3 - G2a の成果を踏まえ、老舗商店を資源とし、近世城下町から近現代の時間の重層性を五感で体験できるまちづくりにつなげるため、まちあるきイベント等を継続的に開催する。							
	区 4-G1a	寺社等での体験イベント（座禅、写経等）コンテンツの開発事業（モニター企画と効果の検証）	歴史文化財課 観光課 関係寺社	国庫補助	R5～ R6	●			
		寺社が集中する区域であることから、寺社等での体験イベント（座禅、写経等）の機会を増やし、積極的な周知を実施することで交流人口拡大につなげるため、寺社におけるモニター企画を実施し、アンケート調査等をもとに魅力的な公開・活用手法を確立する。							
	区 4-G1b	寺社等での体験イベント（座禅、写経等）コンテンツの活用事業	歴史文化財課 観光課 関係寺社	市事業費 受益者負担	R7～	●			
		区 4 - G1a の成果を踏まえ、寺社が集中する区域であることから、寺社等での体験イベント（座禅、写経等）の機会を増やし、積極的な周知を実施することで交流人口拡大につなげる。							
	区 5-G1	五感で感じることのできる観光コンテンツ造成事業	歴史文化財課 観光課	国庫補助	R5～ R9	●			
		弘法大師に関連する歴史文化を活かした五感で感じることのできる観光コンテンツ造成を通じて、宿泊客等の回遊性向上につなげるとともに、湯村温泉郷の高付加価値化を図る。	湯村温泉旅館 協同組合						
H	歴史文化を活かした産業振興	全 -H1a	伝統的工芸品発信のための体験型コンテンツ（ワークショップ等）開発事業	歴史文化財課 昇仙峡地域活性化推進協議会 関係企業等	国庫補助	R5～ R6	●		
			甲州印伝、甲州水晶貴石細工等の伝統的工芸品について、関連事業者と連携し、その歴史文化の発信を含む体験型コンテンツ（ワークショップ等）を造成するとともに、モニター企画を実施することで参加者の満足度や改善点を検証し、改善を図ることで訴求力の高いコンテンツにする。						
		全 -H1b	伝統的工芸品発信のための体験型コンテンツ（ワークショップ等）活用事業	歴史文化財課 昇仙峡地域活性化推進協議会 関係企業等	市事業費 受益者負担	R7～	●		
			全 - H1a の成果を踏まえ、甲州印伝、甲州水晶貴石細工等の伝統的工芸品について、その歴史文化の発信を含む体験型コンテンツを、関連事業者と連携して展開し、受益者負担による継続的な運営につなげる。						
		全 -H2	甲府ブランド認定制度「甲府之証」を通じた地域産品の発信事業	商工課	市事業費	※	●		
			「甲府のテロワールから生まれた良きもの」を認定する「甲府之証」の取組みを推進し、地域産品やその背景にある地域の歴史文化、文化的景観等の認知向上と産品の消費拡大につなげる。						
	全 -H3	本市の発酵文化の発信事業	商工課	市事業費	※	●			
		こうふはっこうマルシェ等のイベント開催を通じて、本市に多数みられる発酵食品の認知向上と消費拡大を図る。							
I	文化財情報発信	全 -I1	市ホームページでの文化財に関する情報発信の拡充／観光情報サイト等との連携強化	歴史文化財課 観光課 甲府市観光協会	市事業費	R5～	●		
			市ホームページの文化財関連のコンテンツやデザイン等を再構築することで、効果的な情報発信につなげるとともに、文化財を活かした交流人口拡大に向け、観光情報サイトとの連携を図る。						
		全 -I2	「宝石のまち甲府」としての歴史文化の発信事業	商工課 山梨県水晶宝飾協同組合 甲府商工会議所	市事業費	R5～	●		
			若年層に訴求力のあるファッションイベントへの参加を通じ、「宝石のまち甲府」の発信し、甲府のジュエリーに関する歴史文化の認知向上を図る。さらに、ジュエリーツーリズム等の開催を通じて、伝統産業の技術に触れる機会を創出する。						
	全 -I3	地域の災害史等に関する情報発信事業	歴史文化財課 危機管理課	—	R5～	●			
		地域の水害等の災害史に関する情報発信等を通じて、市民の防災意識向上につなげる。							

J	関連施策との連携	全-J1	地域の歴史文化に配慮した都市計画、景観計画等の運用	まちづくり部 (関連各課)	—	R5～				●
			地域の歴史文化にも配慮した各種計画等の策定・運用を実施することで、歴史文化に根ざしたまちづくりを推進する。							
		区1-J1	ユネスコエコパーク、国立公園等と連携した保存施策及び活用事業の実施	歴史文化財課 林政課 甲武信ユネスコ エコパーク推進 協議会	—	R5～	○	○		●
			ユネスコエコパークや国立公園等の保存・活用の取組みと連携することで、特別名勝御岳昇仙峽を中心とした文化財の効果的な保存施策の推進及び交流人口拡大等を図る。							
		区3-J1	甲府城周辺エリア整備事業	まちづくり部	国庫補助 市事業費	R5～ R6				●
			風格ある、歩いて楽しい歴史を感じられる空間づくりを推進するため、『甲府城周辺地域活性化基本計画・実施計画』『小江戸甲府城下町整備プラン』に基づき、江戸風まちなみの創出するための整備事業を実施する。							
K	文化財保存・活用体制	全-K1	甲府市文化財調査審議会の定期的な開催	歴史文化財課 (事務局)	市事業費	※			●	○
			諮問を踏まえ、文化財の指定・解除、現状変更等について答申するほか、文化財の調査研究のための保存指導、活用に関する専門的・技術的事項について審議する。							
		全-K2	文化財保存・活用のための所有者や関係機関・団体等との連携推進/プラットフォーム化	歴史文化財課 (事務局)	国庫補助	R5～	○	○		●
	所有者及び文化財の保存・活用を支える個人・組織のニーズ等を随時把握し、文化財の保存・活用に向けた適切な施策を講ずるなど、関係者の連携を促進し、その基盤としてのプラットフォームを構築する(オンライン(SNS等)の活用を含む)。									
全-K3	山梨県が主体となって設置する文化財防災ネットワークとの連携体制の確立	歴史文化財課 所有者 ほか	—	R5～ R9	○				●	
	「山梨県文化財保存活用大綱」に基づき、山梨県が主体となって設置する文化財防災ネットワークと連携し、災害時の文化財レスキュー等の実施体制を確立する。									
全-K4	(仮称) 甲府版ヘリテージマネージャー制度の創設と養成事業の実施	歴史文化財課	国庫補助	R5～		○			●	
	地域一丸となった文化財保存・活用を目指すため、文化財の保存・活用に関する知識を有する(仮称)甲府版ヘリテージマネージャー等の認定制度を導入し、その育成を進める。									
全-K5	市内の文化財や歴史文化を包括的に紹介できるガイドの養成事業	歴史文化財課	国庫補助	R5～		○			●	
	既存のボランティアガイドと連携し、来訪者目線に立ったガイドを養成する。									
区6-K1	高室家住宅保存・活用に関する検討	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	R6～ R9				●	○	
	高室家住宅の将来的な保存および整備活用に関し必要な検討をおこない、効果的な整備活用に向けた方向性等を示す。									

L	甲府市文化財保存活用地域計画のモニタリング	全-L1	(仮称) 甲府市文化財保存活用地域計画連絡協議会の設置・定期的な開催	(仮称) 甲府市文化財保存活用地域計画連絡協議会	—	R5～R9				●	
		甲府市文化財保存活用地域計画の円滑な履行に向け、(仮称) 甲府市文化財保存活用地域計画連絡協議会を設置し、定期的に協議会を開催し、地域計画の進捗状況について、年度ごとに確認するとともに、必要に応じて計画の見直し等を図る。また、民間事業者等にも委員として参加してもらい、文化財を活用した誘客促進策等についても検討する。									
M	日本遺産	区 1-M1	日本遺産情報発信事業	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※				●	
		御嶽昇仙峡のイメージに基づき、その魅力を伝えるために、ホームページやSNS等を通じて国内外へ情報発信をおこなう。									
		区 1-M2	昇仙峡景観整備事業	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	～ R9				●	
		御嶽昇仙峡エリアの景観を向上させるため、松くい虫等で枯死した樹木や、景観を阻害する樹木等の伐採をおこなう。									
		区 1-M3	市民向け啓発事業	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	～ R9				●	
		令和2年度～令和3年度に実施した総合学術調査の成果をもとに令和4年度に作成したパンフレット等を活用し、市民向けの散策会等を実施し、昇仙峡の新たな魅力に触れる機会を創出する。									
		区 1-M4	文化財を活用したツアーの実施	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※				●	
		令和2年度～令和3年度に実施した総合学術調査によって新たな価値が明らかとなっている御嶽古道等を活用したハイキングツアーを実施する。									
区 1-M5	新たなアクティビティの提供	昇仙峡地域活性化推進協議会	国庫補助	※				●			
当該地域の歴史文化・自然を堪能できる新たなアクティビティの提供をおこない、御嶽昇仙峡エリアの新たな魅力を創出する。											
N	甲府城保存・整備活用	区 3-N1	石垣の3次元測量の実施	山梨県	国庫補助 県事業費	～ R6				●	
		『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、現況図がないオリジナル石垣について3次元測量を実施し、現状把握を確実におこなうとともに、データについては石垣カルテに搭載して管理する。									
		区 3-N2	石垣線刻画の保存対策	山梨県	県事業費	R5～R8				●	
		『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、特に稲荷槽周辺の石垣表面に見られる線刻画について確実に保存するための方法について検討し、適切な保護措置をおこなう。									
		区 3-N3	史跡境界標の設置	山梨県	国庫補助 県事業費	R6～R8				●	
		『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、史跡を確実に保護するため、史跡境界標を設置する。									
		区 3-N4	愛宕山石切場跡の整備事業	山梨県	国庫補助 県事業費	～ R8				●	
		『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、来訪者が快適に過ごすための環境整備をおこなうとともに、説明板等を設置する。									
区 3-N5	動線と案内・解説施設の整備	山梨県	国庫補助 県事業費	～ R8				●			
『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、来訪者が史跡内を効率的に見学し、本質的価値を的確に理解できるよう動線計画を作成する。また、動線計画に基づいたサイン計画を作成する。計画の作成にあたっては、関係機関との調整を密におこなう。											

	区 3-N6	ガイドランス機能に関する整備	山梨県 歴史文化財課	国庫補助 県事業費	R7～	●		
	『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、ガイドランス機能をもつ既存の施設（鉄門・稲荷櫓・甲府城石垣展示室・甲府市歴史公園山手御門）の展示内容を見直し、統一的なコンセプトに基づいた展示計画を作成する。							
	区 3-N7	内堀の整備事業	山梨県	国庫補助 県事業費	～R8	●		
	『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、石垣と水堀の復元整備をおこなうことで、城らしい史跡景観を取り戻すとともに、人々が集いふれあい、豊かな時間を過ごすことができる場所を創出する。							
	区 3-N8	防災・防犯等に関する対策	山梨県	国庫補助 県事業費	R5～	●		
	『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、夜間の巡視や必要な設備整備等について関係部署と協議を進め、防犯計画などの作成を目指す。また、各種災害の発生に備えた防災計画についても検討する。							
	区 3-N9	調査・研究の実施	山梨県	県事業費	R5～	●		
	『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、試掘調査・史資料調査、史跡景観に関する調査・研究については、調査計画を作成し、調査をおこなう。							
	区 3-N10	史跡指定地外の整備	山梨県	県事業費	※	●		
	『史跡甲府城跡整備基本計画』に基づき、県庁構内にある大手門跡の顕在化について着手する。大手門の顕在化に向けて、まずは関係部局との調整をおこない、中期整備計画での遺構の平面表示を目指す。							
○	区 2-O1	史跡武田氏館跡保存整備委員会の定期的開催	歴史文化財課 (事務局)	国庫補助 市事業費	※	○	●	○
	『史跡武田氏館跡基本構想・基本計画』に基づき、武田氏館跡の将来的な保存を前提とした環境整備と活用を検討し、方向性を示す。							
	区 2-O2	武田氏館跡の発掘調査及び調査報告書刊行	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※	●		
	『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、武田氏館跡整備活用に向け、発掘調査を実施し、その成果を調査報告書としてとりまとめる。							
	区 2-O3	史跡武田氏館跡地内公有地化事業	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※	●		
	『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、国史跡「武田氏館跡」の範囲について、公有地化を進め、史跡の保存・活用につなげる。							
区 2-O4	西曲輪整備事業（下段）	武田神社	国庫補助 市事業費	R5～ R6	●			
『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、西曲輪（下段）の整備事業を実施する。								
区 2-O5	無名曲輪・御隠居曲輪整備事業	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	R7～ R9	●			
『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、無名曲輪・御隠居曲輪の整備事業を実施する。								
区 2-O6	樹木伐採工事	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	R7	●			
『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、史跡の維持管理のため、樹木伐採工事を実施する。								

区 2-07	植栽管理	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※	●		
『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、史跡の維持管理のため、植栽管理を実施する。							
区 2-08	解説板の更新・新設事業	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※	●		
『史跡武田氏館跡第3次整備基本計画』に基づき、史跡の維持管理のため、解説板の更新・新設を実施する。							
区 2-09	防災・防犯のための巡視	歴史文化財課	国庫補助 市事業費	※	●		
史跡の防災・防犯のため、定期的に巡視等を実施する。							

[事業年度]

※：開始及び終了時期のいずれもが計画期間外

4. 作成の経緯・体制

(1) 作成体制

本計画の作成は、甲府市教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課を事務局とし、山梨大学大学院総合研究部生命環境学域菊地研究室との共同研究として実施した（表3）。

作成にあたっては、甲府市文化財保存活用地域計画策定協議会（表2）を設置し、同協議会における審議を踏まえて検討を進めた。あわせて、計画事項に関する庁内調整をおこなうため、

表1 甲府市文化財調査審議会 委員

井澤 英理子	山梨県立美術館 学芸課長	
齋藤 紳悟（※）	常光寺 住職	
鈴木 麻里子	山梨県文化財保護審議会 委員	
中山 誠二	南アルプス市ふるさと文化伝承館 館長	
西川 広平	中央大学文学部 教授	
穂原 桂	山梨大学大学院教育学研究科 客員教授	
丸尾 依子	山梨県立博物館 学芸員	
渡辺 洋子	芝浦工業大学建築学部 教授	

※ 会長

（五十音順／令和4年6月現在）

表2 甲府市文化財保存活用地域計画策定協議会 委員

稲生 えり	コウフシンボル500制作委員会／こうふぐらし研究所 所長	
川上 明彦	株式会社ニュースコム 代表取締役社長	
数野 雅彦（※）	帝京大学文化財研究所 事務長	文化財保護
齋藤 紳悟	甲府市文化財調査審議会 会長／常光寺 住職	（令和4年6月～）
河野 公紀	山梨県観光文化部文化振興・文化財課 課長	行政（～令和4年3月）
柳沢 章司		（県）（令和4年4月～）
田中 敦	山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 教授	観光研究
萩原 三雄	甲府市文化財調査審議会 前会長／帝京大学文化財研究所 前所長	考古学（～令和4年2月）
山下 孝司	武田氏研究会 事務局長	考古学

※ 会長

表3 事務局

事務局	板山 高久	市教育委員会教育部生涯学習室 室長	令和2年度
	望月 正文		令和3年度
	林 勝		令和4年度
	田中 浩	市教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課 課長	令和2年度
	佐久間 貴仁		令和3年度～
	今宮 茂則	市教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課 課長補佐（文化財活用係）	
	林部 光	市教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課文化財活用係	
山梨大学 （共同研究）	菊地 淑人	山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 准教授	

ワーキンググループを設置し、関係部局への計画作成状況・素案等の共有、また各課の関連する事業計画等との情報集約及び意見集約等をおこなった。

作成事業は、文化庁文化遺産総合活用推進事業（文化財保存活用地域計画等作成支援）（令和2年度（2020）～令和4年度（2022））の採択を受けるとともに、岡本公秀文化財調査官、村上佳代文化財調査官（文化庁地域文化創生本部広域文化観光・まちづくりグループ）から指導助言を得た。また、令和4年（2022）5月18日には、村上文化財調査官による現地視察（文化財保存活用区域として想定されるエリア等）を実施し、助言等を得た。また、令和2年度（2022）には、文化庁より文化財保存活用地域計画作成アドバイザーの派遣を受け、令和2年（2020）11月30日に上杉和央氏（京都府立大学文学部准教授）から指導助言を得た。

文化財の総合的把握のための調査及び計画作成作業の実施にあたっては、中山滋園（山梨大学大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻学生）、赤池友吾、有野菜実加、伊藤彩香、小川絢子、鈴木砂紀、田中真未、中村啓吾、根津彩子、村松来海（同 生命環境学部地域社会システム学科観光政策科学特別コース学生）の参加を得た。

(2) 作成過程

本計画作成は、令和2年度（2020）～令和4年度（2022）事業として実施し、各年度には概ね以下の内容について調査及び取組みをおこなった。

- | | |
|-------|---|
| 令和2年度 | ・ 既往調査等の整理
・ 市内に所在する文化財の総合的把握に向けた悉皆調査（分布調査）
・ 関連文化財群等の整理
・ 計画の基本方針に関する検討 |
| 令和3年度 | ・ 総合的把握に向けた悉皆調査（補足調査・とりまとめ）
・ 計画全体に関する素案作成 |
| 令和4年度 | ・ 計画書の最終取りまとめ |

また、作成の過程では以下の通り、甲府市文化財保存活用地域計画策定協議会及び委員有志等によるワーキンググループを開催し、調査方針及び計画素案等に対する審議をおこなった。

第1回：令和2年（2020）8月5日（於・甲府市役所）

計画作成の考え方、スケジュールの見通し等について事務局から報告をおこない、あわせて、文化財の総合的把握に向けた悉皆調査（分布調査）の実施方針について審議を実施した。

ワーキンググループ：令和2年（2020）9月28日

協議会有志メンバーにおいて、関連文化財群等の考え方などについて議論をおこなった。

第2回：令和3年（2021）2月17日（於・山梨大学及びオンライン（併用））

令和2年度の実施成果及びアドバイザー等からの意見を踏まえて関連文化財群のまとめ方についての事務局案を説明し、審議をおこなった。あわせて、上位・関連計画の整理、甲府市における歴史文化の特徴の考え方、基本方針について、事務局案の説明をおこない、審議をおこなった。

委員からは、新型コロナウイルス感染症等の影響により社会のあり方も大きく変化しており、

今後観光等を取り巻く環境も急速に変化していくことが考えられることから、本計画の作成にあたっては計画期間内にも柔軟な見直し等ができるよう求める意見などが出された。

第3回：令和3年（2021）7月2日（於・山梨大学及びオンライン（併用））

市域全体及び文化財保存活用区域（案）の現状と課題について事務局案の説明をおこなった。また、それを踏まえて、文化財保存活用区域設定の考え方（区域数を含む）などについて審議をおこなった。

委員からは、区域の考え方・区域数については地域への影響等を考慮し、より深い検討を進めるよう意見が出されたため、事務局で再度精査を進め、次回協議会において改めて検討することとなった。

第4回：令和3年（2021）10月26日（於・山梨大学）

市域全体及び文化財保存活用区域（案）における文化財保存活用区域設定の考え方（区域数を含む）などについて、事務局における見直し案をもとに、前回は引き続き審議をおこなった。また、具体的措置の内容について事務局における検討状況を説明し、追加すべき取組みなどについて審議をおこなった。

委員からは、保存・活用の体制の充実（所有者を支える体制づくり）の重要性などについて意見が出され、ステークホルダーをつなぐプラットフォームづくりなどの提案が出された。

第5回：令和4年（2022）3月23日（於・山梨大学及びオンライン（併用））

事務局より、文化庁協議、甲府市文化財調査審議会での説明・審議状況等を含む現在までの経緯を説明したうえで、基本方針の確認、またそれを踏まえた具体的措置の内容について審議をおこなった。

委員からは、財源・体制に限られるなかで計画期間中に実施可能かどうかをしっかりと検討しておく必要があることが指摘され、実施年度（順番）の調整など、事務局として今後精査していくこととなった。

第6回：令和4年（2022）6月30日（於・山梨大学）

計画書（案）最終版を踏まえ、事務局よりその内容を説明したうえで、全体を通じた審議をおこなった。

委員からは、具体的措置としてのサイン整備等のあり方（QRコード等を通じたウェブサイト（オンラインコンテンツ）との連携等）、情報発信等を含む観光事業の戦略的展開（利用状況



図1 文化財の総合的把握のための調査 調査風景(山梨大学)



図2 甲府市文化財保存活用地域計画策定協議会の様子

のモニタリングと実施効果等の検証等)などの重要性が提起されたほか、本計画を通じて身近で肌感覚でも理解できる地域史、文化財の発信・活用がなされていくことへの期待などが出された。

事務局からは、第6回協議会の内容を反映した計画書(案)にてパブリックコメントを実施し、その結果及びそれを反映した計画書(案)は書面にて共有されることが説明され、また、令和4年(2022)12月の国の認定を目指して、所要の手続きを進めていくことが了承された。

あわせて、甲府市文化財調査審議会において、計画素案の説明及び意見聴取を以下の通り実施した。

令和4年(2022)3月18日(於・甲府市役所)

文化財保存活用地域計画作成に至る経緯、検討状況等を説明し、また審議会開催時点での素案を提示した。

委員からは、絵に描いた餅にならないよう留意したものにしてほしいといった期待のほか、未指定文化財の活用について具体的措置でも言及すべきである、市のシンボル(木・花・鳥)についても重要なものであるからしっかりと位置づけてほしいといった意見が出された。

令和4年(2022)5月25日(於・甲府市役所)

会議開催に先立ち、計画書(案)について、「文化財の保存・活用に関する方針」「課題・方針を踏まえた具体的施策の内容」「保存・活用の体制」「全体」の4つの観点で、各委員からの意見聴取(書面)を実施し、それに基づき審議をおこなった。また、事務局より、各委員より提出された意見については、検討のうえ、適宜計画書に反映する旨が説明された。

図版出典

【巻頭図版】

山梨大学菊地研究室撮影

【第1章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 1-1 文化庁資料をもとに編者作成
- 図 1-2 編者作成
- 図 1-3 編者作成
- 図 1-4 編者作成
- 図 1-5 『甲府市都市計画マスタープラン』所収
- 図 1-6 編者作成
- 図 1-7 『甲府市都市計画マスタープラン』所収
- 図 1-8 『甲府市都市計画図総括図』（部分）
- 図 1-9 編者作成（※）
- 図 1-10 編者作成
- 図 1-11 『甲府市景観計画』所収
- 図 1-12 『甲府市景観計画』所収
- 図 1-13 『甲府市景観計画』所収
- 図 1-14 編者作成
- 図 1-15 編者作成
- 図 1-16 編者作成（※）
- 図 1-17 編者作成（※）
- 図 1-18 編者作成
- 図 1-19 編者作成
- 表 1-1 編者作成
- 表 1-2 編者作成
- 表 1-3 編者作成

【第1部扉】

山梨大学菊地研究室所蔵

【第2章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 2-1 編者作成
- 図 2-2 編者作成（※）
- 図 2-3 編者作成（ベースマップ：国土地理院電子地形図 25000「甲府」「甲府北部」）
- 図 2-4 編者作成（※）
- 図 2-5 編者作成（※）
- 図 2-6 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 2-7 大日本帝国参謀本部陸軍部測量局作成旧版地形図「甲府」（明治 21 年測量、明治 44 年第 1 回修正測量）及び『甲府歴史ものがたり』所収図版をもとに編者再作図
- 図 2-8 気象庁データをもとに編者作成
- 図 2-9 気象庁データをもとに編者作成
- 図 2-10 編者作成（※）
- 図 2-11 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 2-12 編者作成（ベースマップ：国土地理院電子地形図 25000「甲府」）
- 図 2-13 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 2-14 藤岡謙二郎（1983）『城下町とその変貌』柳原書店所収図版をもとに編者加筆
- 図 2-15 編者作成（※）
- 図 2-16 『山梨甲府各家商便覧』（1985）所収
- 図 2-17 山梨大学菊地研究室作成（ベースマップ：大日本帝国参謀本部陸軍部測量局及び国土地理院作成（旧版）地形図「甲府北部」「甲府」「市川三郷」）
- 図 2-18 編者作成（※）
- 図 2-19 『甲府市史』（～1954：1947～1948 は戦時により調査未実施）、市資料（1955～）及び『日本の地域

- 別将来推計人口（平成 30 年推計）
- 国立社会保障・人口問題研究所掲載推計値をもとに編者作成
- 図 2-20 『日本の地域別将来推計人口』平成 15 年、20 年、25 年、30 年推計、国立社会保障・人口問題研究所掲載推計値をもとに編者作成
- 図 2-21 甲府市資料をもとに編者作成
- 図 2-22 編者作成（※）
- 図 2-23 編者作成
- 図 2-24 『山梨県観光入込客統計調査報告書』（各年度版）をもとに編者作成
- 図 2-25 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 2-26 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 2-27 甲府市作成
- 表 2-1 『山梨県観光入込客統計調査報告書』（各年度版）をもとに編者作成
- 表 2-2 編者作成
- 表 2-3 編者作成
- 表 2-4 編者作成

【第3章】

章見出し写真 編者撮影

- 図 3-1 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-2 甲府市撮影
- 図 3-3 編者作成（※）
- 図 3-4 甲府市撮影
- 図 3-5 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-6 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-7 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-8 編者作成
- 図 3-9 編者作成（ベースマップ：国土地理院電子地形図 25000「甲府」「甲府北部」）
- 図 3-10 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-11 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-12 編者作成（※）
- 図 3-13 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-14 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-15 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-16 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-17 編者作成（※）
- 図 3-18 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-19 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-20 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 3-21 編者作成（※）
- 図 3-22 『甲府歴史ものがたり』所収
- 図 3-23 『こうふ 私地域・歴史探訪』所収
- 図 3-24 『コウフシンボル 500』所収
- 図 3-25 編者作成
- 表 3-1 編者作成
- 表 3-2 編者作成
- 表 3-3 編者作成
- 表 3-4 編者作成
- 表 3-5 編者作成
- 表 3-6 編者作成
- 表 3-7 編者作成
- 表 3-8 編者作成
- 表 3-9 編者作成
- 表 3-10 編者作成
- 表 3-11 編者作成
- 表 3-12 編者作成

【第4章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 4-1 編者作成
- 図 4-2 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-3 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-4 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-5 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 4-6 編者作成
- 図 4-7 編者作成（※）
- 図 4-8 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-9 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-10 甲府市撮影
- 図 4-11 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 4-12 編者作成（ベースマップ：国土地理院電子地形図 25000「甲府」「甲府北部」）
- 図 4-13 甲府市撮影
- 図 4-14 甲府市撮影
- 図 4-15 甲府市撮影

【第2部扉】

山梨大学菊地研究室所蔵

【第5章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 5-1 編者作成
- ## 【第6章】
- 章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 6-1 編者作成
 - 図 6-2 編者作成
 - 図 6-3 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成
 - 図 6-4 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成
 - 表 6-1 編者作成
 - 表 6-2 編者作成
 - 表 6-3 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成
 - 表 6-4 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成

【第7章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 7-1 編者作成
- 図 7-2 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 7-3 編者作成
- 図 7-4 『遊亀公園・附属動物園再整備計画』所収
- 図 7-5 編者作成

【第8章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

- 図 8-1 編者作成（※）
- 図 8-2 編者作成（※）
- 図 8-3 編者作成（※）
- 120 頁写真 山梨大学菊地研究室撮影
- 図 8-4 編者作成（※）
- 図 8-5 編者作成（※）
- 図 8-6 編者作成
- 図 8-7 『小江戸甲府 城下町整備プラン』所収
- 図 8-8 『甲府城周辺地域活性化基本計画』所収
- 図 8-9 『甲府城周辺地域活性化実施計画』『小江戸甲府 城下町整備プラン』所収
- 図 8-10 『小江戸甲府 城下町整備プラン』所収
- 図 8-11 『小江戸甲府 城下町整備プラン』所収
- 図 8-12 『小江戸甲府 城下町整備プラン』所収
- 図 8-13 編者作成（※）
- 図 8-14 編者作成（※）
- 図 8-15 編者作成（※）

【第9章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

図 9-1 編者作成

表 9-1 編者作成

表 9-2 編者作成

【第10章】

章見出し写真 山梨大学菊地研究室撮影

図 10-1 編者作成

図 10-2 編者作成

図 10-3 編者作成

表 10-1 編者作成

表 10-2 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成

表 10-3 文化庁・甲府市資料をもとに編者作成

表 10-4 編者作成

表 10-5 編者作成

【附録】

扉 山梨大学菊地研究室所蔵

図 1 山梨大学菊地研究室撮影

図 2 山梨大学菊地研究室撮影

表 1 編者作成

表 2 編者作成

表 3 編者作成

(※) を付した図版のベースマップは国土地理院基盤地図情報及び国土交通省国土数値情報を加工して編者が作成したものを使用している。

令和5年(2023)1月10日 発行

甲府市文化財保存活用地域計画 [第1次]

編 集 甲府市教育委員会教育部生涯学習室歴史文化財課
山梨大学大学院総合研究部生命環境学域菊地研究室

発 行 甲府市・甲府市教育委員会
〒400-0031
山梨県甲府市丸の内1丁目18-1
電話: 055 (223) 7324

表紙図版

『甲府市勢要覧』1951年版（甲府市）所収地図／日本国有鉄道
Discover Japan キャンペーンスタンプ印影を加工／郷民擁護碑
（天保11年（1840））銘文画像を加工／『甲斐叢記』3（甲斐名
所図会）（嘉永4年（1851））掲載図「酒折宮」を加工



郷民擁護の
 まはしり
 別府
 天保十一年

